

女満別空港アンケート調査結果

調査日時：令和7年10月14日(火) ～ 令和8年2月28日(土)
調査場所：女満別空港内・網走市内・斜里町等

WEBアンケート調査
調査日時：令和8年2月17日(火) ～ 令和8年3月4日(水)

<目次>

1.	調査実施概要	...	1	■WEBアンケート調査結果	...	73
2.	調査結果概要	...	3	8. 回答者の基本情報	...	74
3.	回答者の基本情報	...	9	9. 回答者の旅行経歴	...	75
4.	今回の旅行に関する内容	...	14	10. 女満別空港周辺観光地の認知および訪問意向	...	77
5.	日帰り時や最終日の動向	...	47	11. 北海道旅行の際に重視する要素 (交通・観光・滞在)	...	79
6.	公共交通利用に関する内容	...	53	12. 「知床エアポートライナー」の認知および 利用意向	...	82
7.	道内旅行に関するニーズ	...	57	13. 空港から観光地への交通サービスの利用意向に影 響する要因	...	83

■調査実施目的

- 女満別・とかち帯広・旭川空港の3空港の利用者を対象に「WEBアンケート調査」を実施し、旅行者等の2次交通に関する移動実態やニーズを把握することが目的
 - オホーツク地域・十勝地域を含む観光行動も把握することを目的に、「据置」でのアンケート調査も実施
- ※旭川空港での調査は帯広空港～旭川空港間の2次交通検討に資することから実施

-----これ以降、女満別空港での実施内容のみ整理-----

■調査実施日時・場所

- 令和7年10月14日（火）～令和8年2月28日（土）
- ※女満別空港での調査実施が10月14日（火）、これ以降、女満別空港や知床エアポートライナー車内、宿泊施設等において「据置」でのアンケート調査を継続的に実施中

■回収状況

526票回収（日本人(道内)：179票、日本人（道外）：308票、外国人：39票）

■調査項目

調査項目案	調査設問案
今回の旅行	個人属性/旅行期間/主な訪問地/訪問目的/空港からの移動手段/観光地を選択した理由/ 情報収集方法 等
2次交通	地域交通と連動した2次交通の需要/観光地アクセスの困難性/改善希望点 等
地方空港利用ニーズ	交通案内のわかりにくさ/移動の不安/決済環境の不満 等

WEBアンケート調査

■調査実施日時

- 令和8年2月17日（火）～令和8年3月4日（水）

※アイブリッジ株式会社によるアンケートサービス「FreeasyGlobal」を利用し、WEB上においてアメリカ、台湾、韓国、中国の各国内全域に対し調査実施

■回収状況

- 1600票回収（アメリカ：400票、台湾：400票、韓国：400票、中国：400票）

※「FreeasyGlobal」は、アンケート発注時にサンプル回収数を指定し、回収数が指定数に達した時点もしくはアンケート開始から14日間経過した時点で調査終了となる。

■調査項目

調査項目案	調査設問案
東北海道地域の認知および訪問意向	個人属性/旅行経験/旅行形態/女満別空港周辺観光地の認知および訪問意向
旅行選択要因(公共交通)	交通条件/交通利便性/情報提供/多言語対応/季節対応
観光魅力	季節対応/食/アクティビティ/景観/滞在環境/地域文化
地域2次交通	空港連絡交通/交通改善効果/交通選択

■女満別空港あるいは網走市から知床・ウトロまでの直通で移動できる公共交通の通年確保により、季節に関わらず観光客を誘客できることで、知床へのさらなる観光需要喚起に繋がる

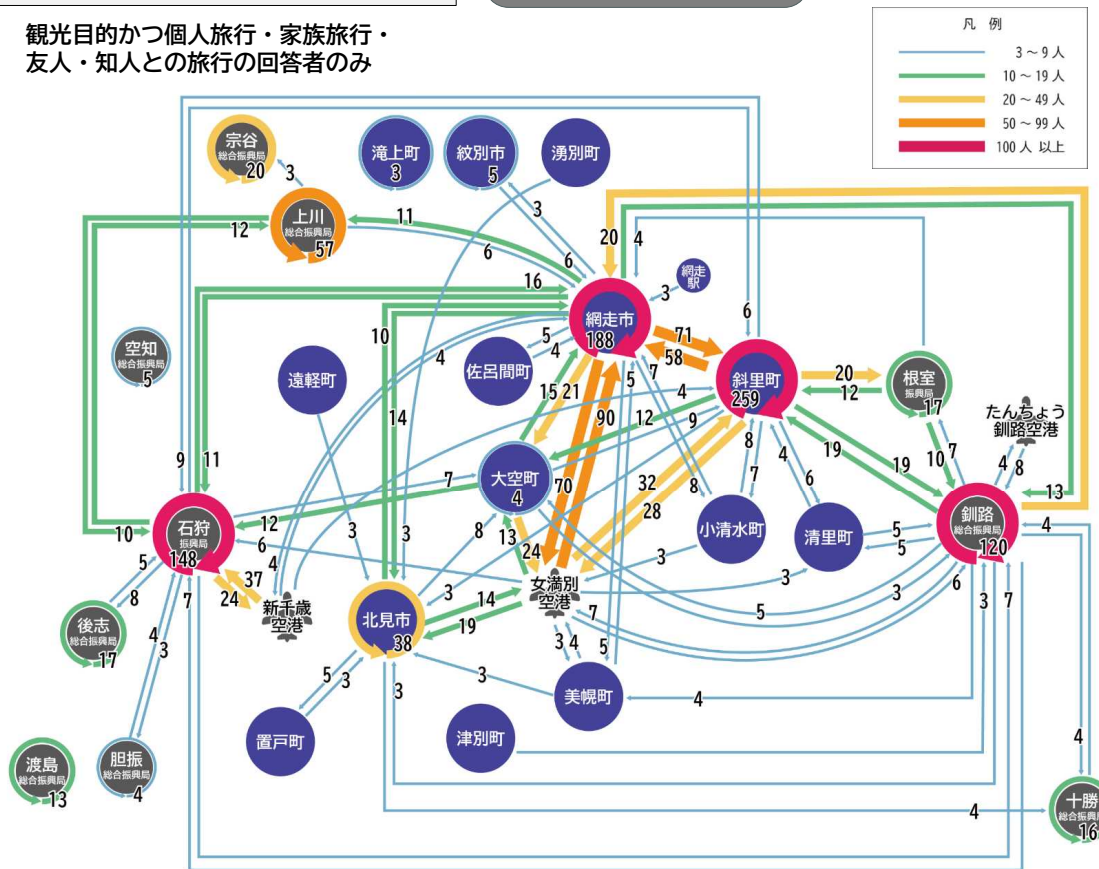
- 観光客の今回の旅行で行きたかった場所として、「網走市」や「斜里町」などオホーツク管内の自治体が多く挙げられているほか、釧路・根室管内の自治体も一定数挙げられており、広域的な周遊ニーズが存在することがうかがえる。
- 一方、釧路総合振興局管内に立ち寄っている観光目的者の移動手段は「レンタカー」の割合が約4割と最も高く、次いで「バス」や「鉄道」が約2割となっており、公共交通による広域移動環境は十分とは言えない状況にある。
- また、今回の旅行で行けなかった理由としては、「旅行日数が合わなかった」が約5割と最も高いほか、「移動時間が長い」が約3割、「乗り継ぎが悪い」が約2割など移動環境に起因する理由も挙げられている。
- 知床エアポートライナーの通年運行化により、地域への来訪者が増加する可能性が高まる。
- さらに、観光客の旅行消費額は滞在日数の増加に伴い総額では増加傾向にあり、1泊あたりの消費額は概ね6万円程度となっている

これらの結果を踏まえると、オホーツク管内では知床・ウトロ方面への観光需要が一定程度存在する一方、移動時間の長さや乗り継ぎの不便さなど交通環境が訪問拡大の制約となっている。このため、女満別空港と知床・ウトロを結ぶ直通公共交通の通年運行の確保や移動時間の短縮など、アクセス環境の改善に向けた取組を推進していくことが必要である。

1日目～10日目までの立ち寄り先

女満別空港調査-全体

観光目的かつ個人旅行・家族旅行・友人・知人との旅行の回答者のみ

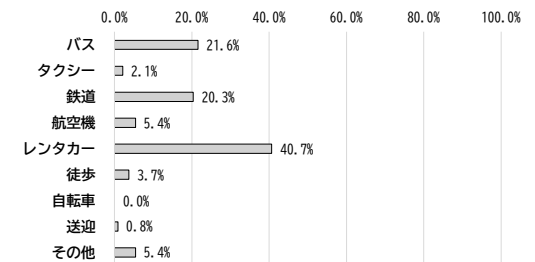


※2人以下については、作図からは除外

1日目～10日目までの移動手段

女満別空港調査

観光（釧路総合振興局管内に立ち寄っている人）

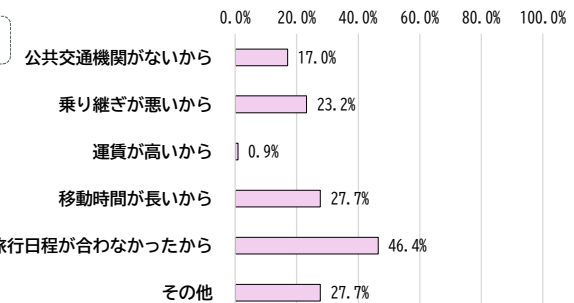


N=241（1日目～10日目までの回答数を合算）

今回行けなかった理由

女満別空港調査-全体

観光



N=112

知床エアポートライナー

女満別空港 → 網走駅前 → 斜里BT → ウトロ温泉BT

運行期間 9:35発 → 10:02到着 → 11:02到着 → 11:48着

運行休止期間 9:00発 → 9:26着 → 11:08着 → 12:40着
女満別空港線 JR 釧網線 知床線

1日目～10日目までの消費金額

女満別空港調査-全体

観光

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	21,519	53,320	71,242	79,607	108,594	134,701	50,000	107,000	241,003	184,989	105,197	250	22,966
飲食費	7,919	12,323	19,364	20,495	27,067	32,500	32,500	29,750	52,191	52,060	28,617	260	6,784
交通費	15,933	20,899	28,000	26,443	29,597	54,056	53,250	88,500	34,097	55,777	40,655	254	11,847
観光・娯楽費	11,845	24,196	11,104	23,133	26,615	22,714	7,750	21,000	25,499	57,239	23,110	194	6,934
買い物（お土産含）	8,775	12,444	15,632	25,778	20,300	12,600	20,750	1,500	49,000	39,438	20,622	196	6,373
その他	8,159	15,816	21,439	26,450	30,750	37,487	27,375	41,167	61,520	59,119	32,928	8	2,359
合計	74,150	138,999	166,781	201,907	242,922	294,058	191,625	288,917	463,309	448,621	251,129	1,162	57,263

空港から観光地への交通サービス利便性向上等による地域選択意向に影響する要因

影響要因	影響度	影響するか否か
バス運賃	大	運賃を安くすればするほど、地域を選択する可能性が高まる
通年運行	中	知床ライナーを通年運行することで、地域を選択する可能性が高まる
バス便数	中	便数が多くなれば（運行間隔を短くすればするほど）、地域を選択する可能性が高まる

※本分析は観光地選択の意向を分析したものであり、影響度の大中小が利用者数に直接つながるものではない

【分析結果の解釈】空港と観光地を結ぶ交通サービスの利便性向上等による地域選択意向を高めるためには、バス運賃（料金水準）、女満別空港-知床・ウトロ間の通年での直通運行化、バス便数（運行頻度）といった要素が重要であり、これらのサービス向上について検討を進める必要がある。

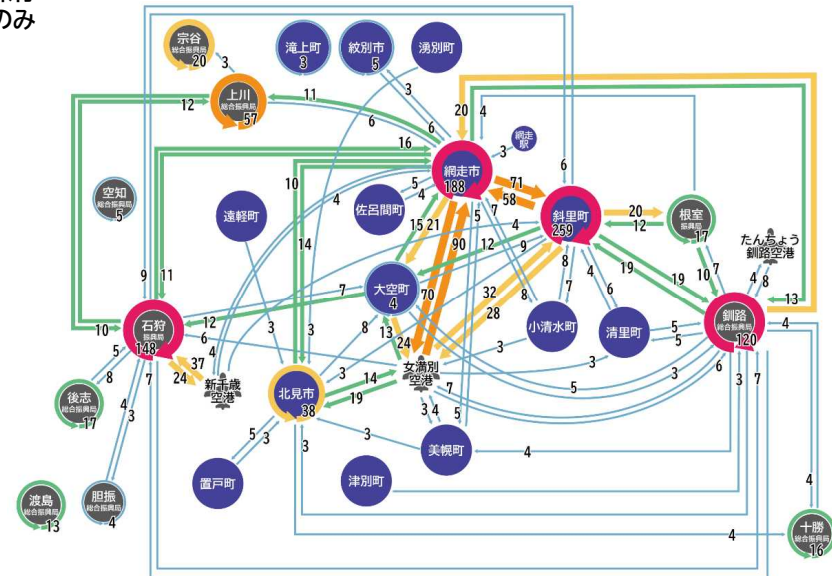
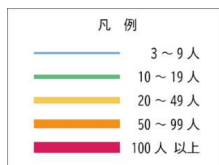
■オホーツク管内と釧路・根室管内を移動する広域周遊の需要は存在し、地域間を結ぶ公共交通の確保や空港間連携等により観光産業の成長に繋がる

- 観光客が北海道に到着した空港は「女満別空港」が約7割と最も高く、「新千歳空港」や「たんちよう釧路空港」からの来訪も一定数みられる。
- 北海道から出発した空港も「女満別空港」が約7割と最も高く、空港利用は女満別を中心としつつ、他空港との組み合わせ利用も確認される。
- 立ち寄り先としては、「網走市」や「斜里町」などオホーツク管内の自治体が多い一方、釧路・根室管内の自治体への訪問も一定数みられる。
- また、今回の旅行で「行きたかった場所」としても、オホーツク管内の自治体に加え、釧路・根室管内の自治体が挙げられており、地域間の周遊意向が確認される。
- 一方で、行けなかった理由としては「旅行日数が合わなかった」が約5割と最も多く、「移動時間が長い」が約3割、「乗り継ぎが悪い」が約2割と続き、広域移動環境が制約要因となっている。
- 釧路管内へ立ち寄った観光客の移動手段は「レンタカー」が約4割と最も多く、「鉄道」「バス」がそれぞれ約2割となっている。
- 観光客の滞在日数は「3日」が約3割と最も多く、次いで「2日」や「4日」が約2割であり、釧路管内へ移動している観光客では「3日」「4日」が多く、複数日滞在が一定程度確保されている。
- 旅行消費額は滞在日数の増加に伴い総額では増加する傾向がみられるが、1泊当たりの消費額は概ね6万円程度となっている。

これらの結果を踏まえると、オホーツク管内と釧路・根室管内を結ぶ広域周遊は一定の潜在需要が存在する一方、移動時間の長さや乗り継ぎ環境の不便さが周遊拡大の制約となっている。このため、空港間連携の強化や広域交通ネットワークの利便性向上など、広域移動環境の改善に向けた取組を推進していくことが必要である。

1日目～10日目までの立ち寄り先

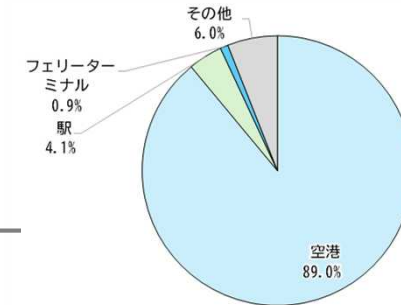
観光目的かつ個人旅行・家族旅行・友人・知人との旅行の回答者のみ



北海道内に到着した場所

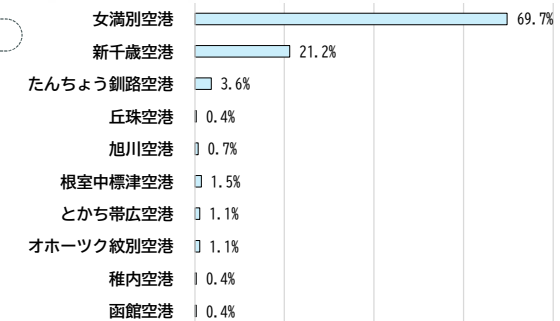
女満別空港調査-全体

観光



N=318

空港名

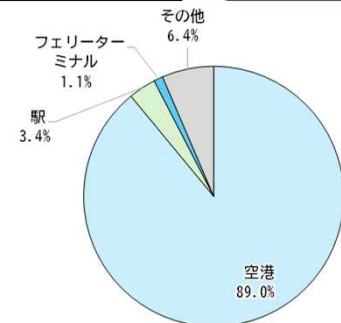


N=274

北海道から出発する場所

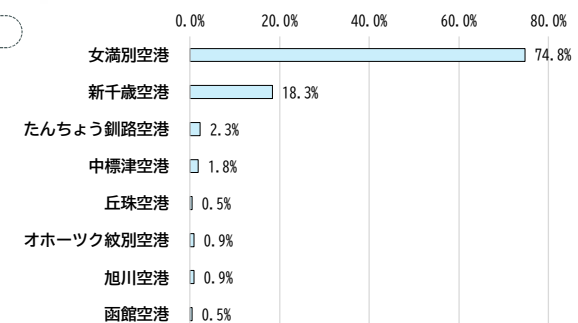
女満別空港調査-全体

観光



N=264

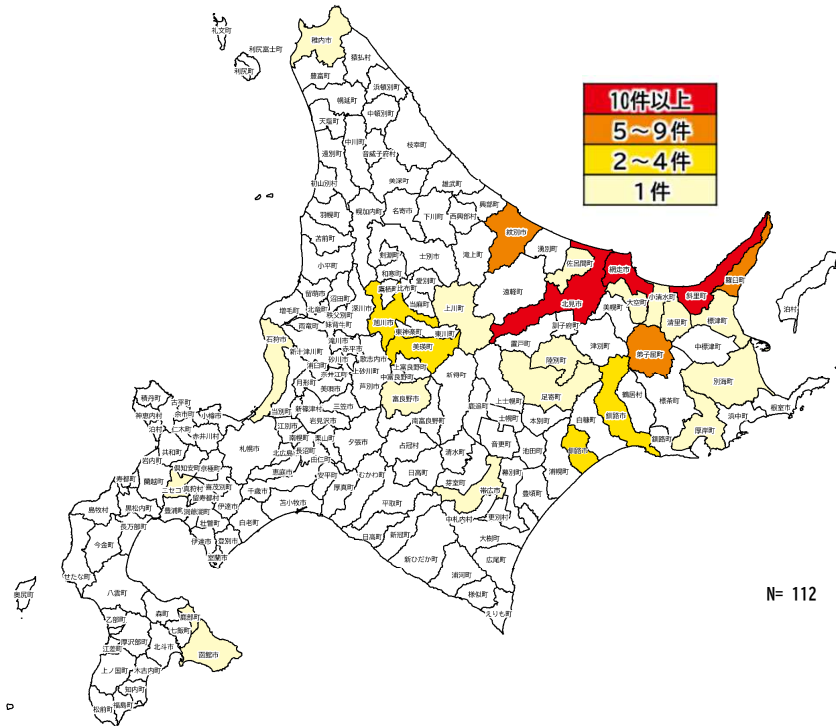
空港名



N=218

女満別空港調査-全体

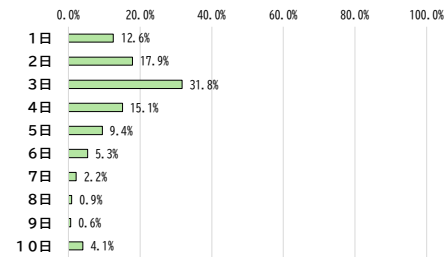
観光



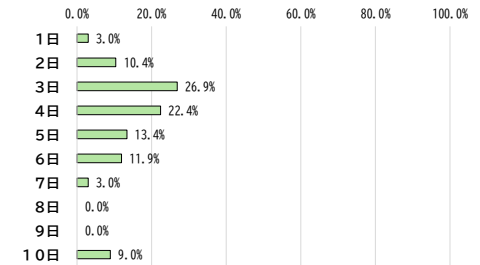
滞在日数

女満別空港調査-全体

観光



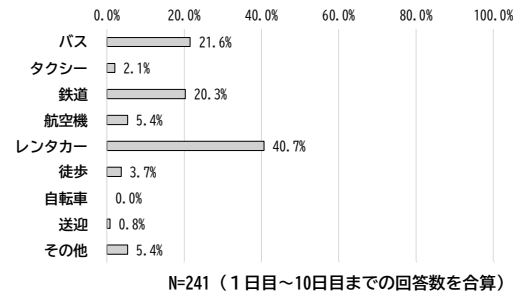
観光（釧路総合振興局管内に立ち寄っている人）



1日目～10日目までの移動手段

女満別空港調査

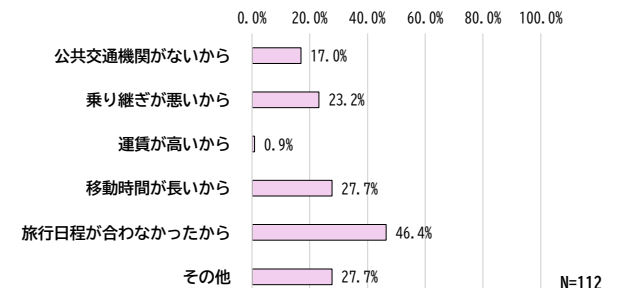
観光（釧路総合振興局管内に立ち寄っている人）



今回行けなかった理由

女満別空港調査-全体

観光



1日目～10日目までの消費金額

女満別空港調査-全体

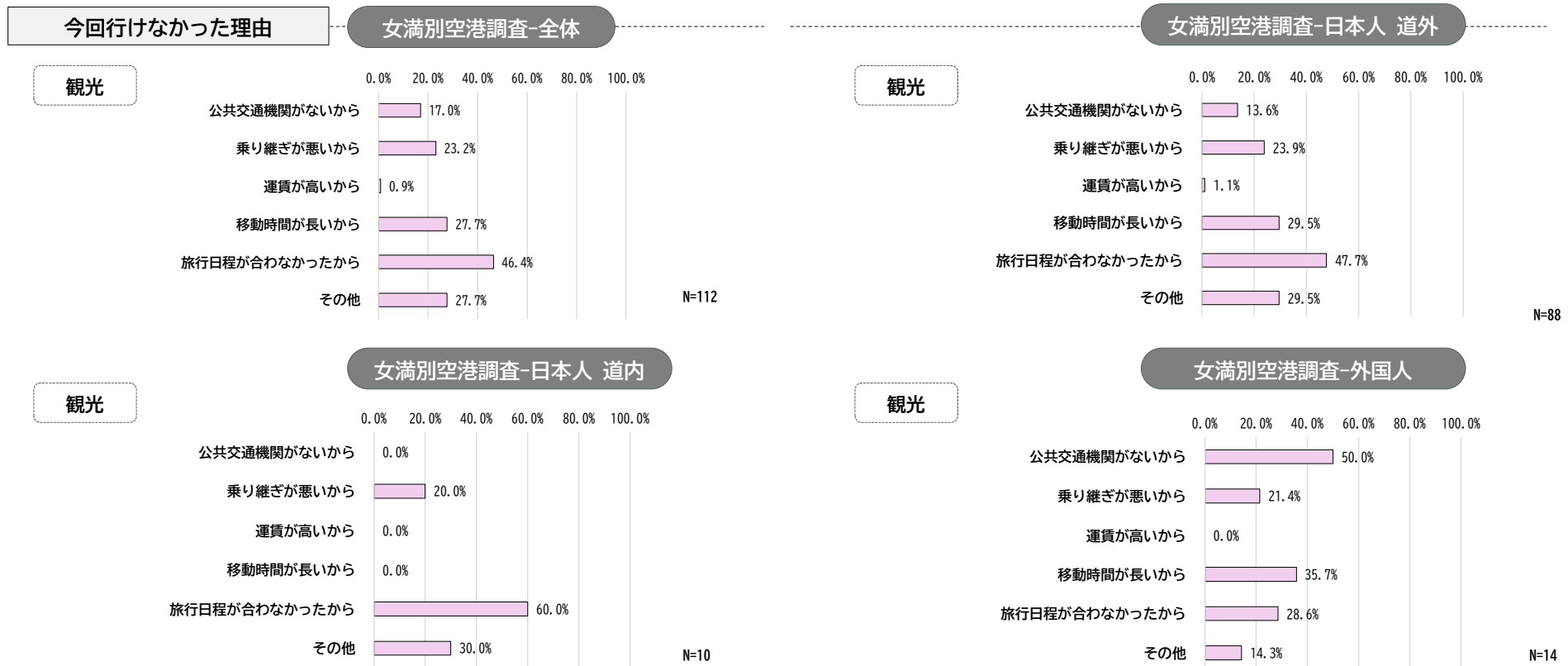
觀光

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	21,519	53,320	71,242	79,607	108,594	134,701	50,000	107,000	241,003	184,989	105,197	250	22,966
飲食費	7,919	12,323	19,364	20,495	27,067	32,500	32,500	29,750	52,191	52,060	28,617	260	6,784
交通費	15,933	20,899	28,000	26,443	29,597	54,056	53,250	88,500	34,097	55,777	40,655	254	11,847
観光・娯楽費	11,845	24,196	11,104	23,133	26,615	22,714	7,750	21,000	25,499	57,239	23,110	194	6,934
買い物（お土産含）	8,775	12,444	15,632	25,778	20,300	12,600	20,750	1,500	49,000	39,438	20,622	196	6,373
その他	8,159	15,816	21,439	26,450	30,750	37,487	27,375	41,167	61,520	59,119	32,928	8	2,359
合計	74,150	138,999	166,781	201,907	242,922	294,058	191,625	288,917	463,309	448,621	251,129	1,162	57,263

■交通・アクセス情報の不足は広域観光移動の障壁となっており、情報発信の強化により観光周遊需要の拡大が期待される

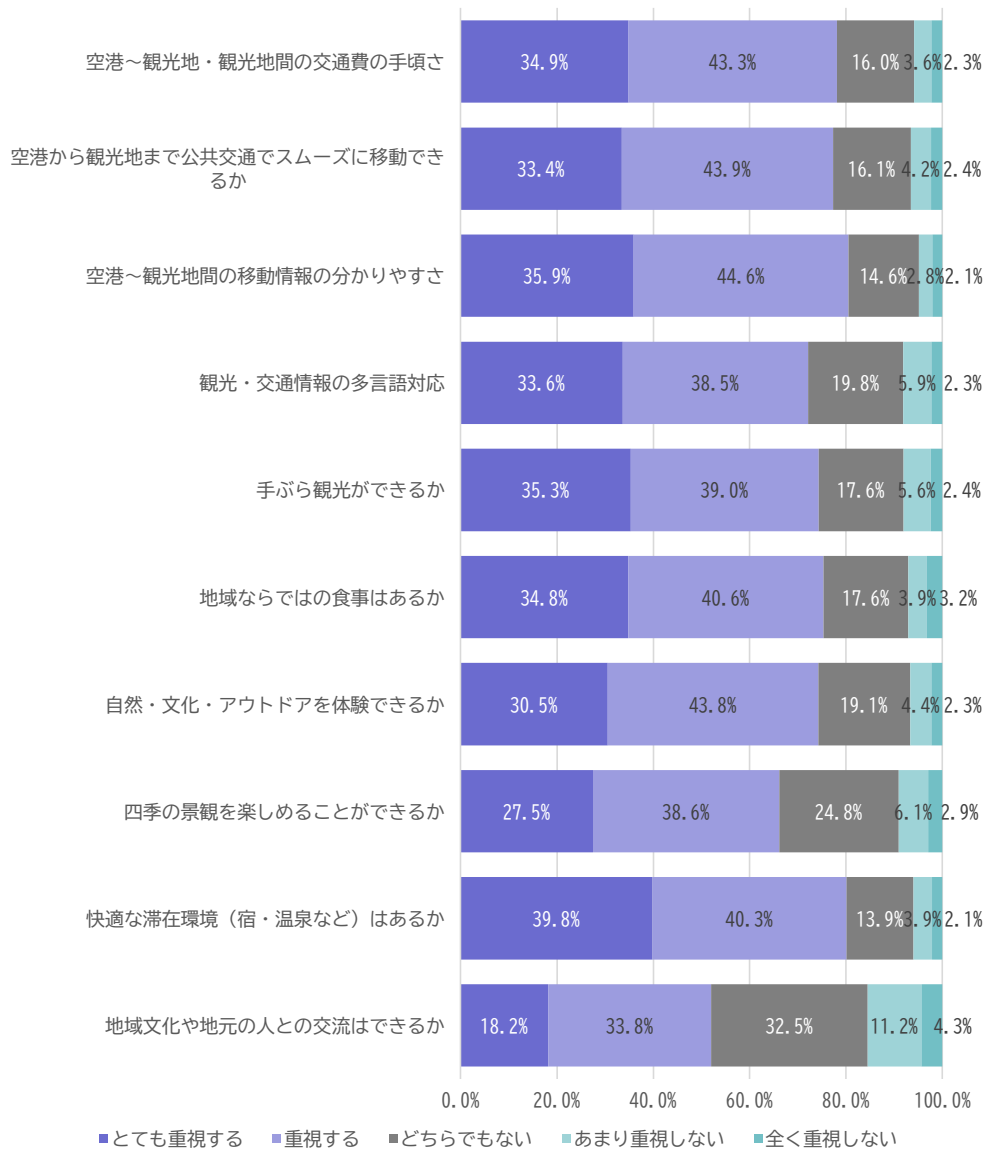
- 今回の旅行で行けなかった理由として、「旅行日数が合わなかったから」が約5割と最も高く、次いで「移動時間が長いから」が約3割、「乗り継ぎが悪いから」が約2割となっている。
- 外国人は、空港から観光地間の移動情報の分かりやすさについて、「重視する（『とても重視する』＋『重視する』）」の割合が約8割と高い。
- 一方で、「知床エアポートライナー」の運行については、「知らない」の割合が約6割と高く、交通手段の認知が十分に広がっていない状況がうかがえる。

これらの結果を踏まえると、交通運行状況や所要時間等の情報不足、乗り継ぎの分かりにくさは観光移動の制約となっており、特に外国人観光客にとって移動情報の分かりやすさは重要な要素となっている。一方で、知床エアポートライナーの認知度は低く、交通手段が十分に認識されていない状況も確認された。このため、直通交通の整備とあわせて、交通・アクセス情報を観光情報と一体的に発信することにより、広域観光移動の利便性向上と周遊拡大につなげていくことが必要である。

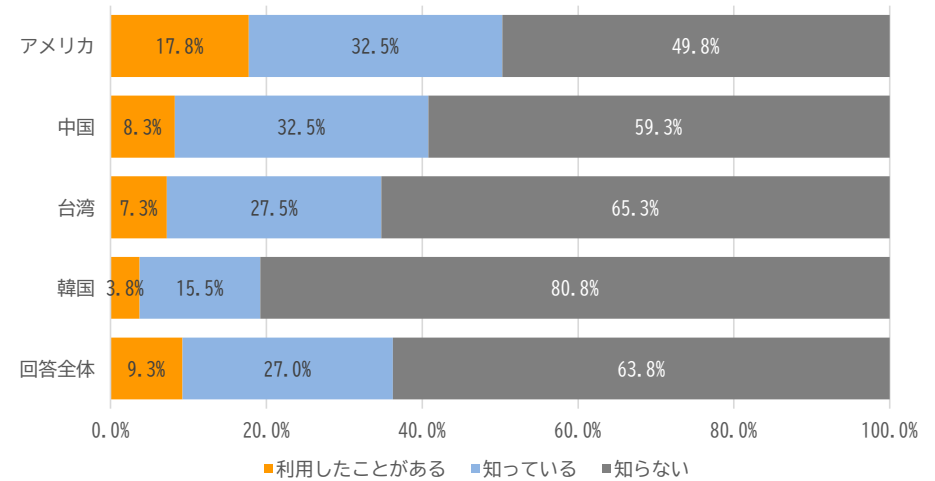


観光地選択の重要要素

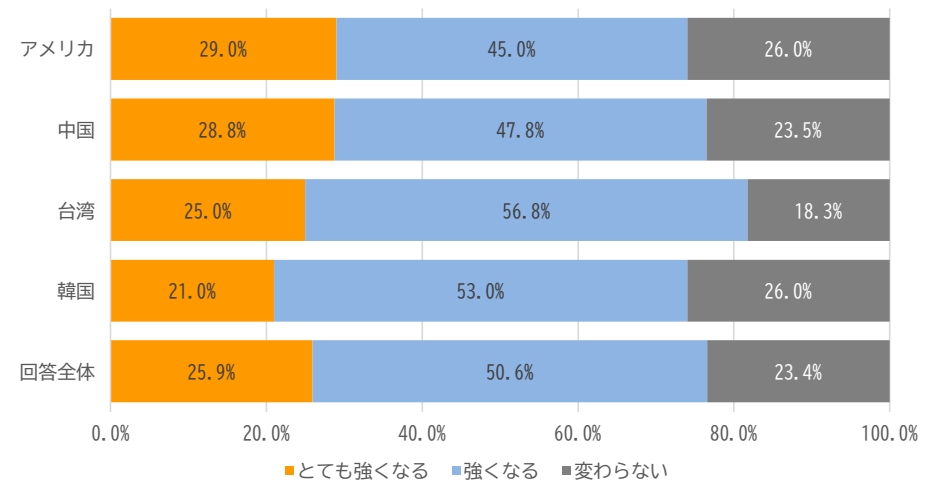
回答全体



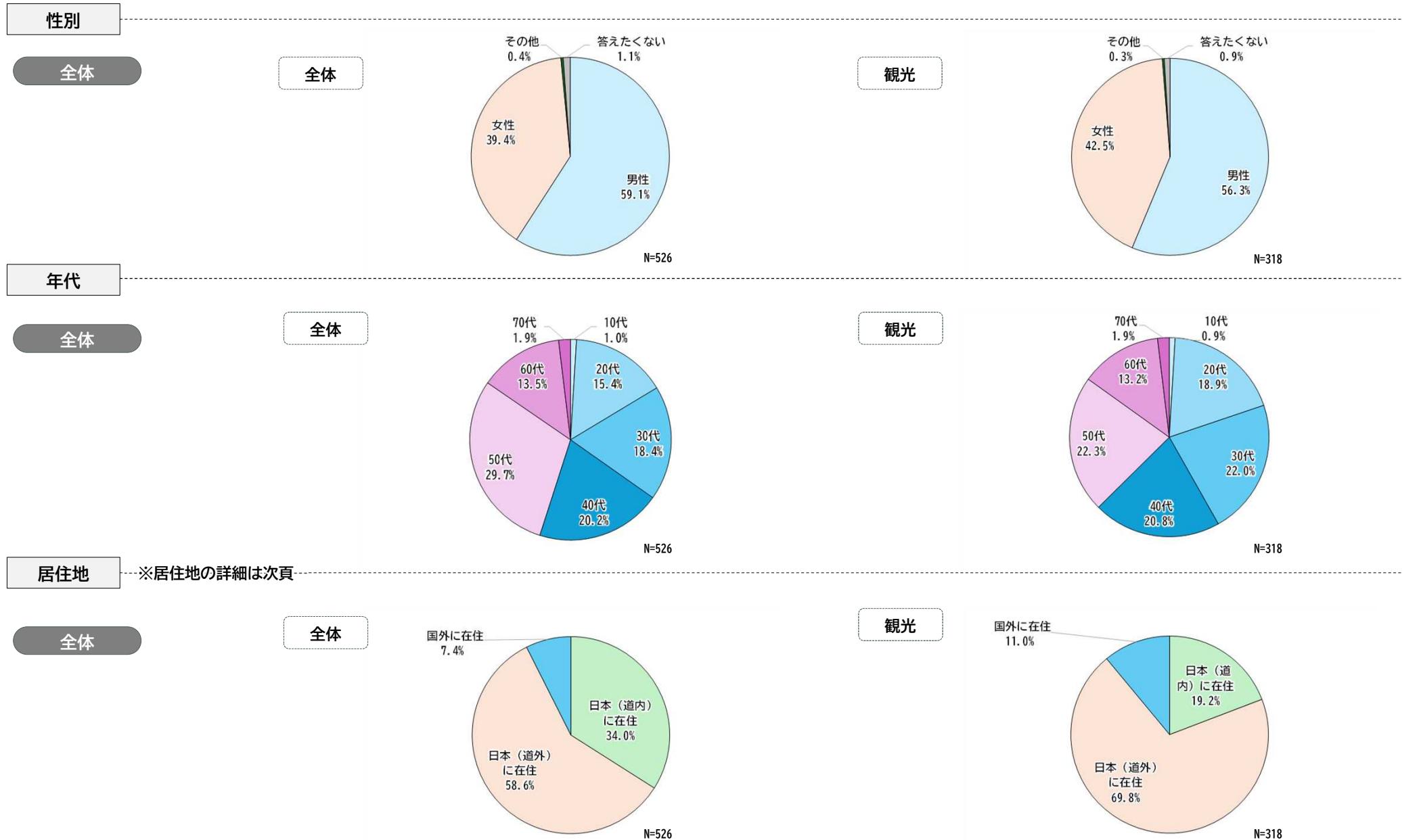
知床エアポートライナー認知状況



利便性向上による知床エアポートライナー利用意向



性別	全体では、「男性」の割合が約6割と最も高い。観光目的者も同様の傾向。
年代	全体では、「50代」の割合が約3割と最も高く、次いで「40代」や「30代」、「20代」が約2割と高い。 観光目的者では、「50代」や「30代」、「40代」、「20代」の割合が約2割と高く、次いで「60代」が約1割と高い。
居住地	全体では、「日本（道外）に在住」の割合が約6割と最も高く、次いで「日本（道内）に在住」が約3割と高い。 観光目的者では、「日本（道外）に在住」の割合が約7割と最も高く、次いで「日本（道内）に在住」が約2割と高い。



性別	日本人（道内）では、「男性」の割合が約6割と最も高い。観光目的者では、「男性」の割合が約5割と最も高い。
	日本人（道外）では、「男性」の割合が約6割と最も高い。観光目的者も同様の傾向。
	外国人では、「女性」の割合が約5割と最も高い。観光目的者も同様の傾向。

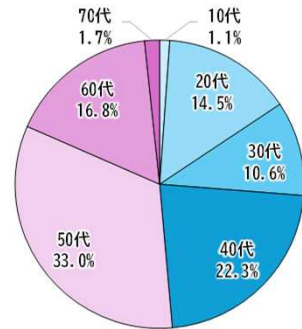


年代	日本人（道内）では、「50代」の割合が約3割と最も高く、次いで「40代」や「60代」が約2割と高い。 観光目的者では、「40代」の割合が約3割と最も高く、次いで「50代」や「20代」、「60代」と約2割と高い。
	日本人（道外）では、「50代」に次いで「30代」や「40代」、「20代」の割合が約2割と高い。 観光目的者では、「30代」に次いで「50代」や「20代」「40代」の割合が約2割と高い。
	外国人では、「30代」、「40代」の割合が約3割と最も高く、次いで「20代」が約2割と高い。観光目的者も同様の傾向。

年代

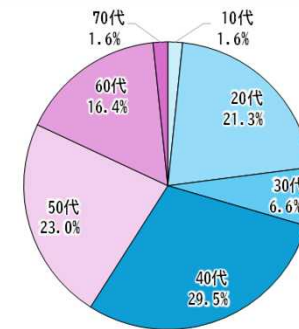
日本人 道内

全体



N=179

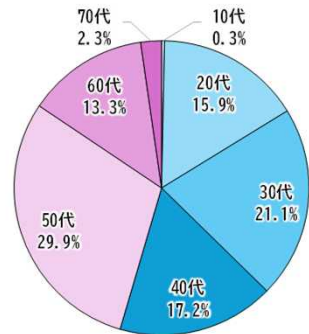
観光



N=61

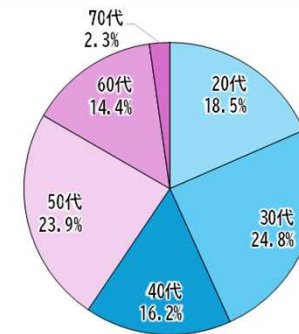
日本人 道外

全体



N=308

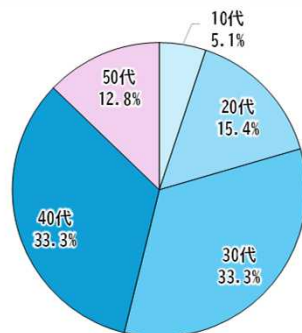
観光



N=222

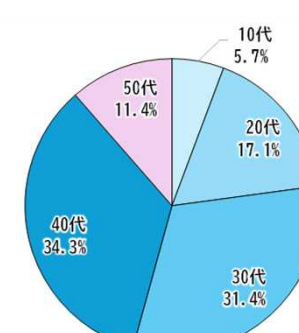
外国人

全体



N=39

観光

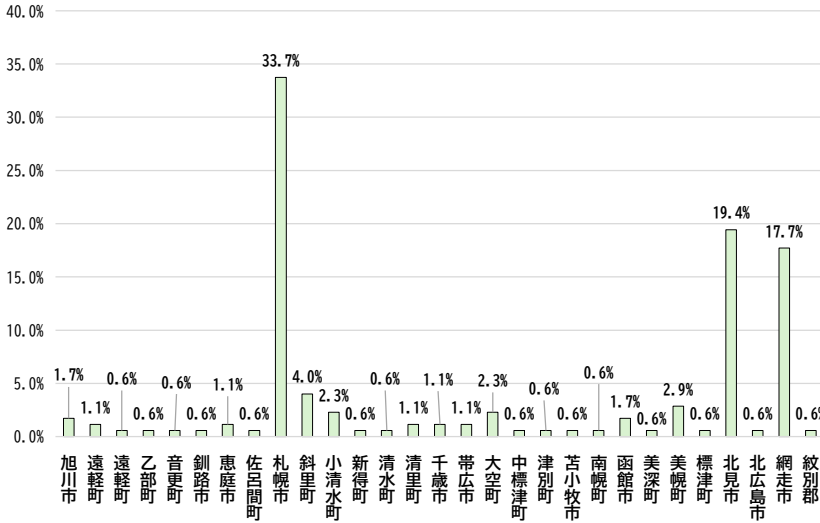


N=35

居住地詳細	道内居住地の全体では、「札幌市」の割合が約3割と最も高く、次いで「北見市」や「網走市」が約2割と高い。 観光目的者では、「札幌市」の割合が3割と最も高く、次いで「北見市」の割合が約2割と高い。
	道外居住地の全体では、「東京都」の割合が約3割と最も高く、次いで「神奈川県」が約2割と高い。 観光目的者では、「東京都」の割合が約4割と最も高く、次いで「神奈川県」や「千葉県」が約1割と高い。

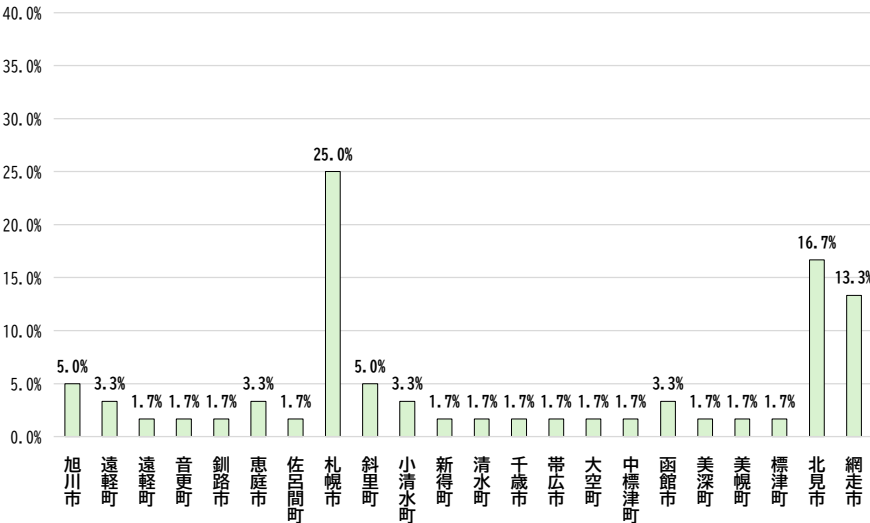
道内居住地

全体



N=175

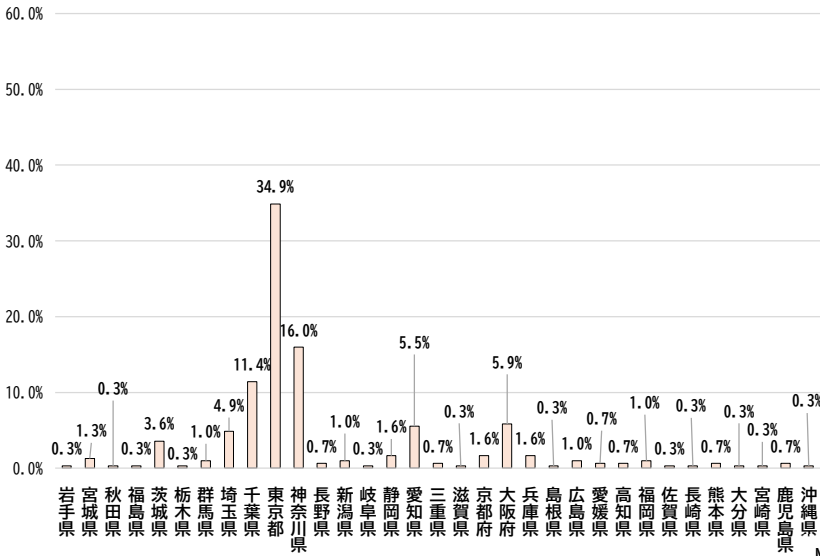
観光



N=60

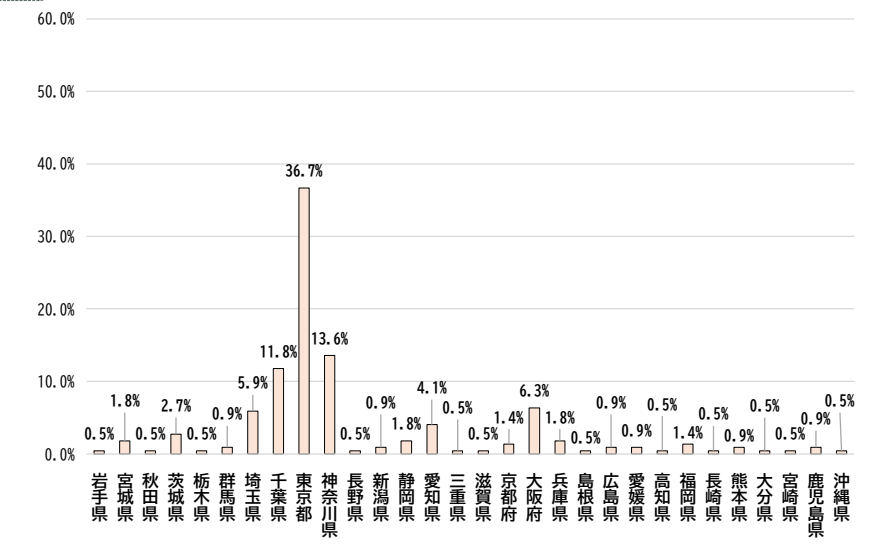
道外居住地

全体



N=307

観光



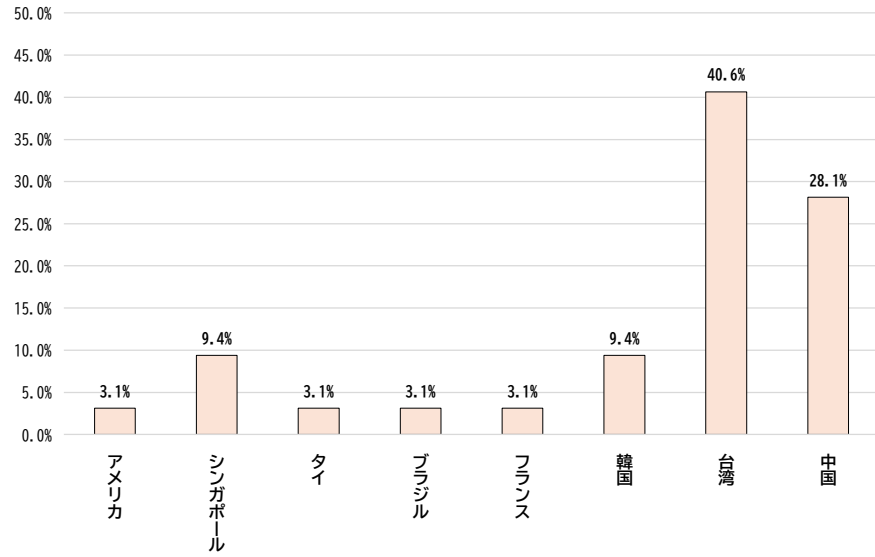
N=221

居住地詳細

国外居住地の全体では、「台湾」の割合が約4割と最も高く、次いで「中国」が約3割と高い。
観光目的者では、「台湾」の割合が約4割と最も高く、次いで「中国」が約3割と高い。

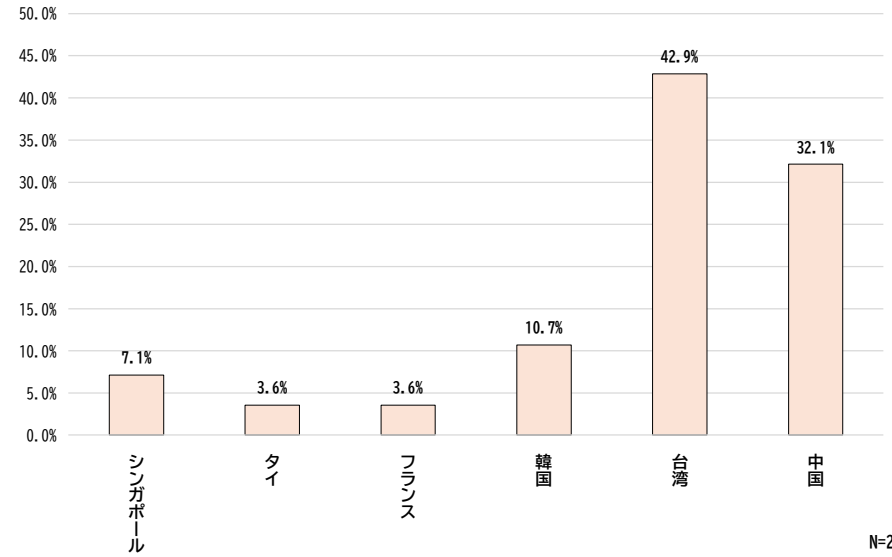
国外居住地

全体



N=32

観光

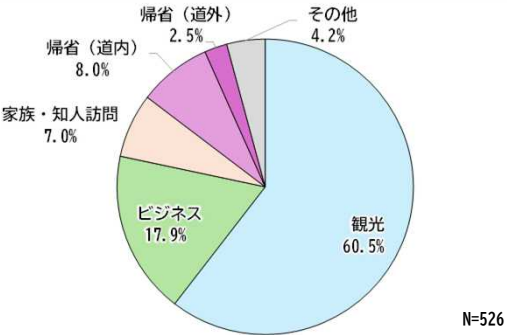


N=28

旅行目的	全体では、「観光」の割合が約6割と最も高く、次いで「ビジネス」が約2割と高い。
旅行形態	全体では、「家族旅行」や「個人旅行（ひとり旅）」の割合が約4割と高く、次いで「友人・知人との旅行」が約2割と高い。
訪問回数	全体では、「5回目以上」の割合が約5割と最も高く、次いで「初めて」が約3割と高い。 観光目的者では、「初めて」の割合が約4割と最も高く、次いで「5回目以上」が約3割と高い。

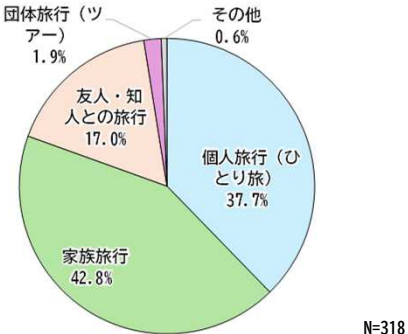
旅行目的 観光目的の回答者のみ

全体



旅行形態 観光目的の回答者のみ

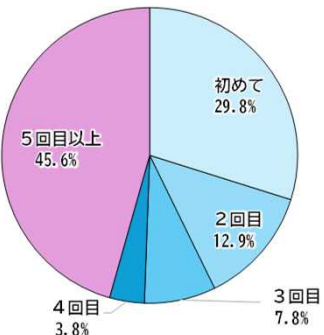
全体



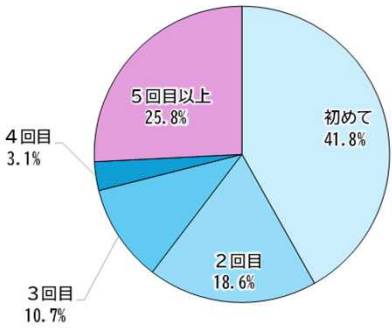
訪問回数

全体

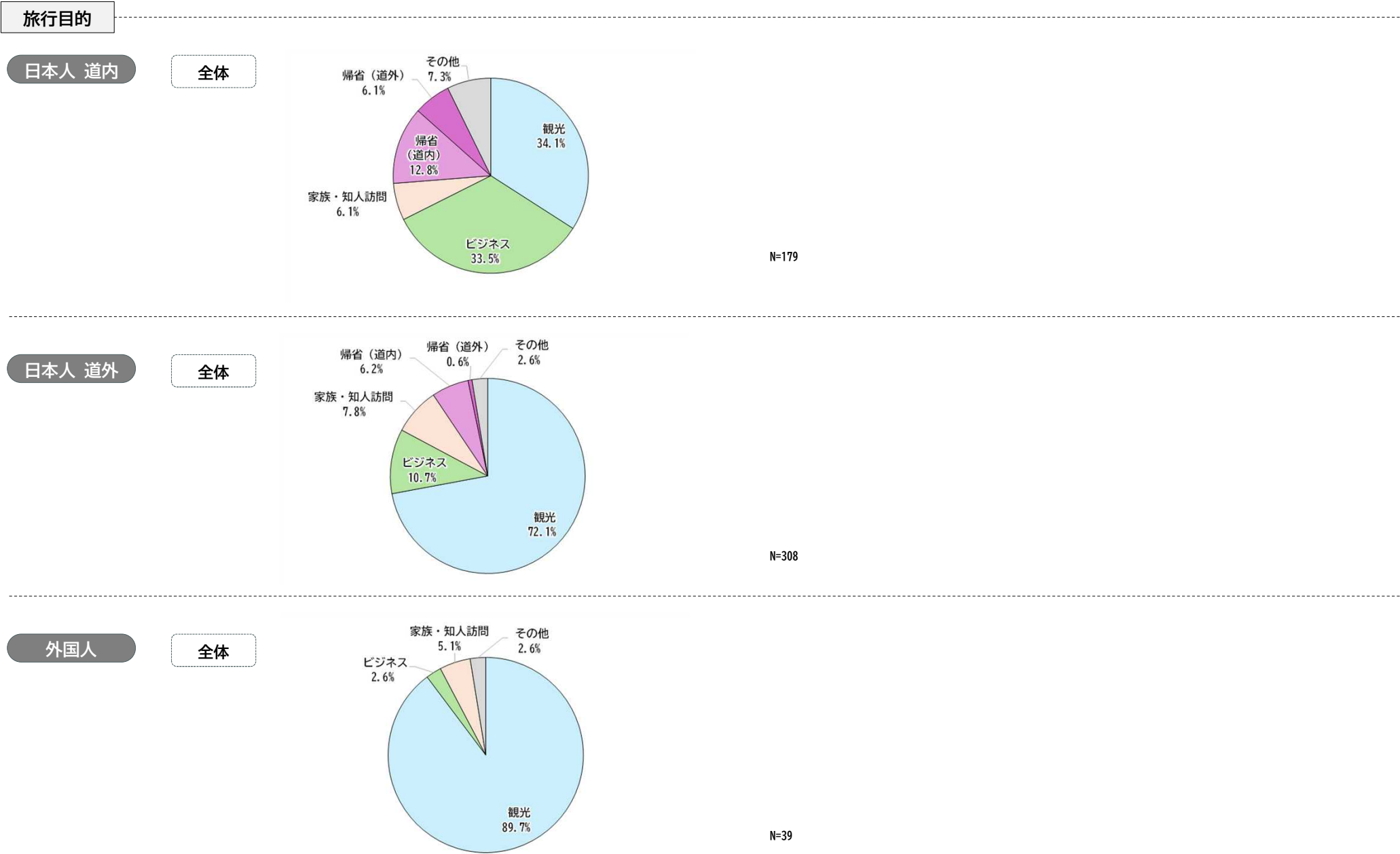
全体



観光



旅行目的	日本人（道内）では、「ビジネス」や「観光」の割合が約3割と最も高く、次いで「帰省（道内）」が約1割と高い。
	日本人（道外）では、「観光」の割合が約7割と最も高く、次いで「ビジネス」が約1割と高い。
	外国人では、「観光」の割合が約9割と最も高く、次いで「家族・知人訪問」が約1割と高い。

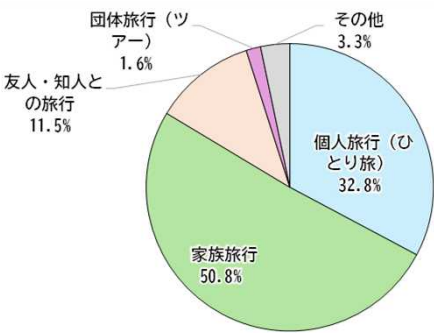


旅行形態	日本人（道内）では、「家族旅行」の割合が約5割と最も高く、次いで「個人旅行（ひとり旅）」が約3割と高い。
	日本人（道外）では、「個人旅行（ひとり旅）」や「家族旅行」の割合が約4割と高く、次いで「友人・知人との旅行」が約2割と高い。
	外国人では、「家族旅行」の割合が6割と最も高く、次いで「個人旅行（ひとり旅）」が約3割と高い。

旅行形態 観光目的の回答者のみ

日本人 道内

全体

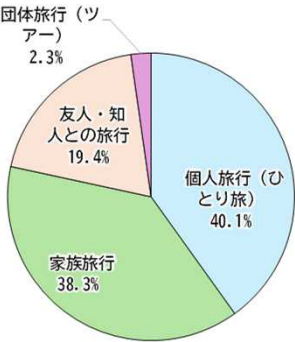


N=61

観光目的の回答者のみ

日本人 道外

全体

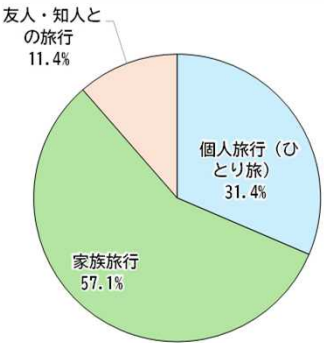


N=222

観光目的の回答者のみ

外国人

全体



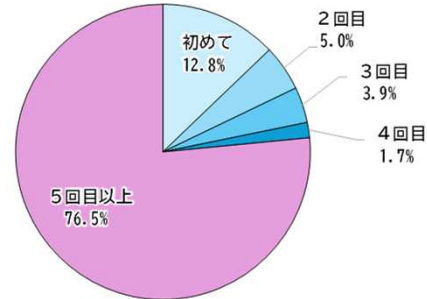
N=35

訪問回数	日本人（道内）では、「5回目以上」の割合が約8割と最も高く、次いで「初めて」が約1割と高い。 観光目的者では、「5回目以上」の割合が約5割と最も高く、次いで「初めて」が約3割と高い。
	日本人（道外）では、「初めて」の割合が約4割と最も高く、次いで「5回目以上」が約3割と高い。 観光目的者では、「初めて」の割合が約4割と最も高く、次いで「5回目以上」や「2回目」が約2割と高い。
	外国人では、「初めて」の割合が約5割と最も高く、次いで「2回目」が約3割と高い。 観光目的者では、「初めて」の割合が6割と最も高く、次いで「2回目」が約2割と高い。

訪問回数

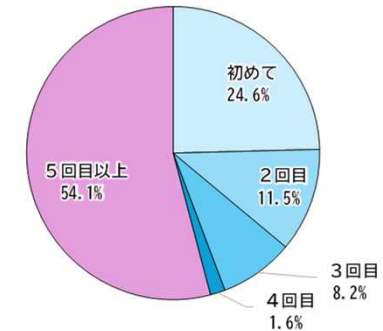
日本人 道内

全体



N=179

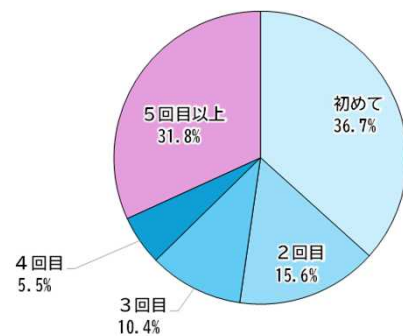
観光



N=61

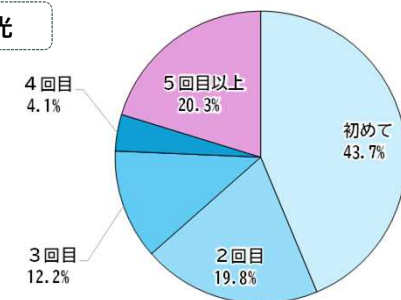
日本人 道外

全体



N=308

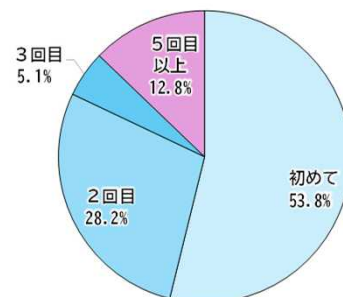
観光



N=222

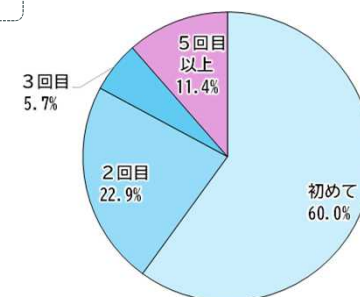
外国人

全体



N=39

観光



N=35

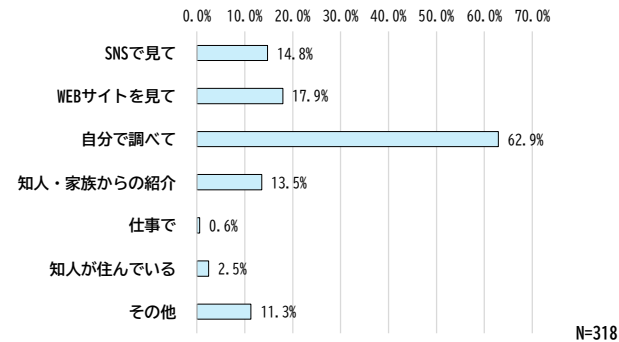
旅行先に選んだ理由	全体では、「自分で調べて」の割合が約6割と最も高く、次いで「WEBサイトを見て」が約2割と高い。
旅行先を選択する際に欲しい情報	全体では、「観光スポット」の割合が約8割と最も高く、次いで「交通・アクセス情報」、「飲食・グルメ情報」の割合が約7割と高い。
旅行行程のうちの現在の段階	全体では、「旅行を終えて帰るところ」の割合が約5割と最も高く、次いで「旅行中」が約3割と高い。観光目的者は「旅行を終えて帰るところ」や「旅行中」の割合が約4割と最も高い。

旅行先に選んだ理由

観光目的の回答者のみ

全体

全体

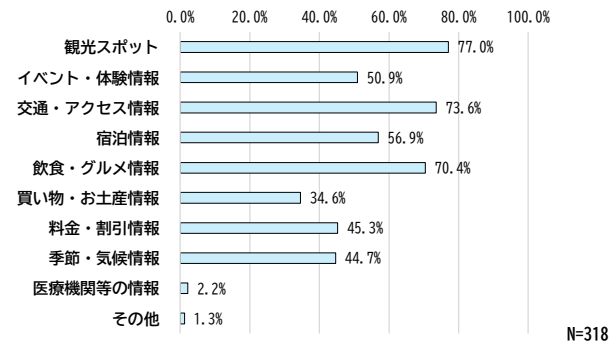


旅行先を選択する際に欲しい情報

観光目的の回答者のみ

全体

全体

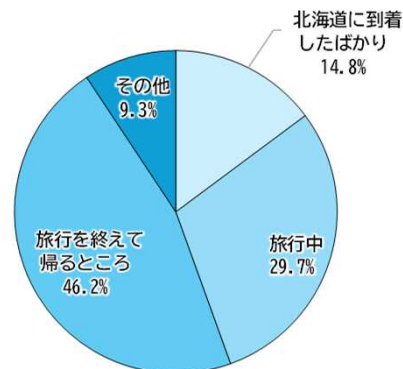


旅行行程のうちの現在の段階

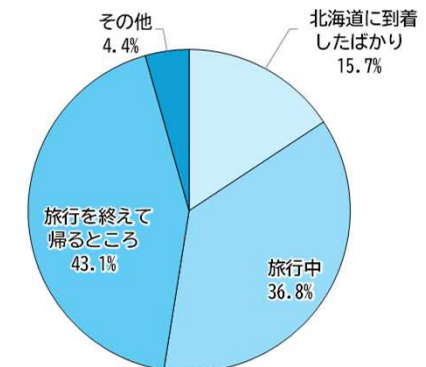
※居住地の詳細は次頁

全体

全体



観光



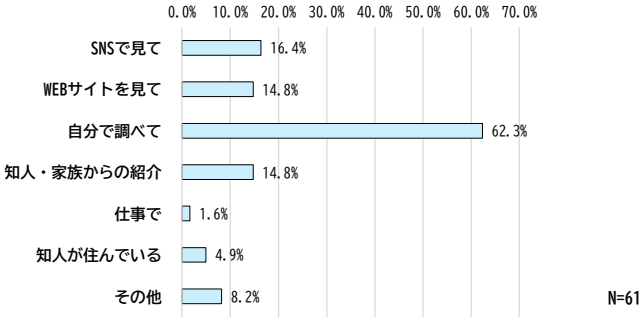
旅行先に選んだ理由	日本人（道内）では、「自分で調べて」の割合が約6割と最も高く、次いで「SNSで見て」が約2割と高い。
	日本人（道外）では、「自分で調べて」の割合が約6割と最も高く、次いで「WEBサイトを見て」が約2割と高い。
	外国人では、「自分で調べて」の割合が約5割と最も高く、次いで「SNSで見て」や「WEBサイトを見て」が約3割と高い。

旅行先に選んだ理由

観光目的の回答者のみ

日本人 道内

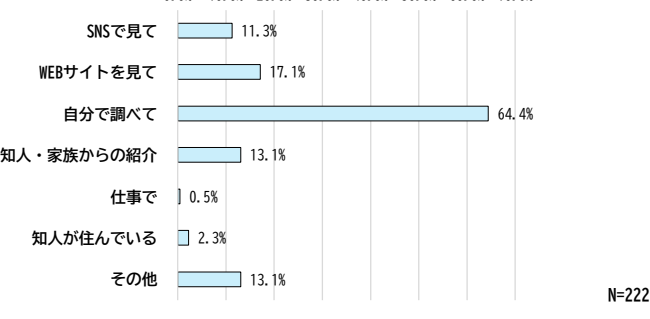
全体



観光目的の回答者のみ

日本人 道外

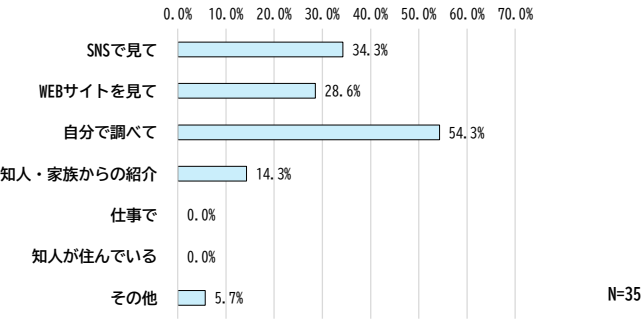
全体



観光目的の回答者のみ

外国人

全体



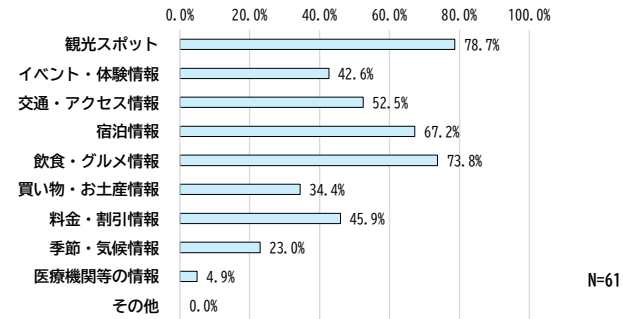
旅行先を選択する際に欲しい情報	日本人（道内）では、「観光スポット」の割合が約8割と最も高く、次いで「飲食・グルメ情報」や「宿泊情報」が約7割と高い。
	日本人（道外）では、「交通・アクセス情報」や「観光スポット」の割合が約8割と高く、次いで「飲食・グルメ情報」が約7割と高い。
	外国人では、「交通・アクセス情報」の割合が約9割と最も高く、次いで「観光スポット」が約8割と高い。

旅行先を選択する際に欲しい情報

観光目的の回答者のみ

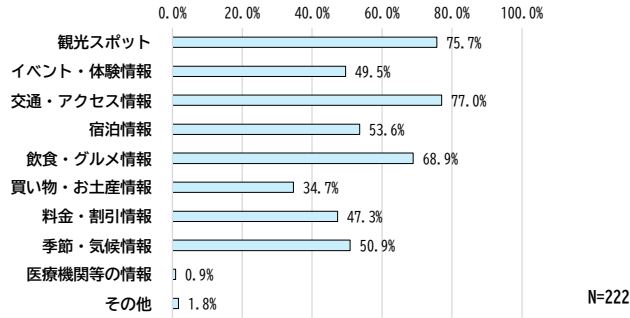
日本人 道内

全体



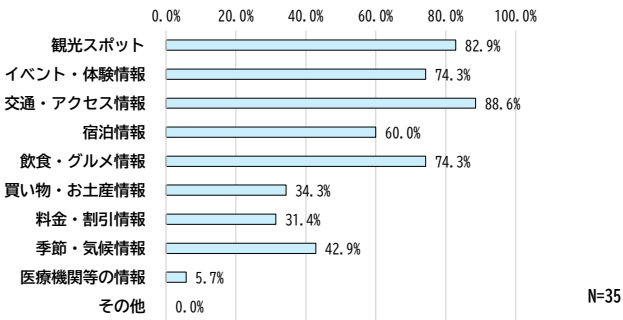
日本人 道外

全体

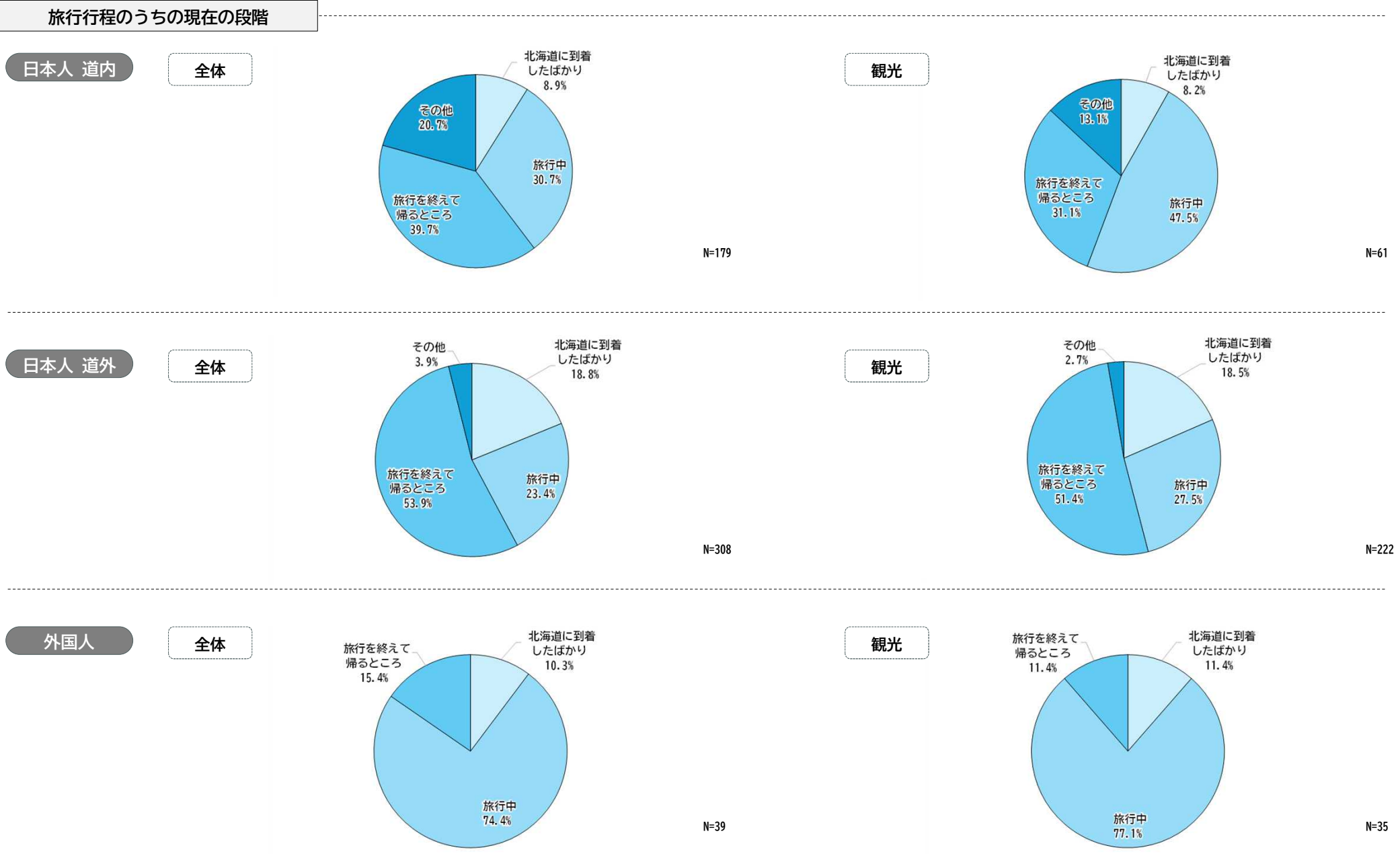


外国人

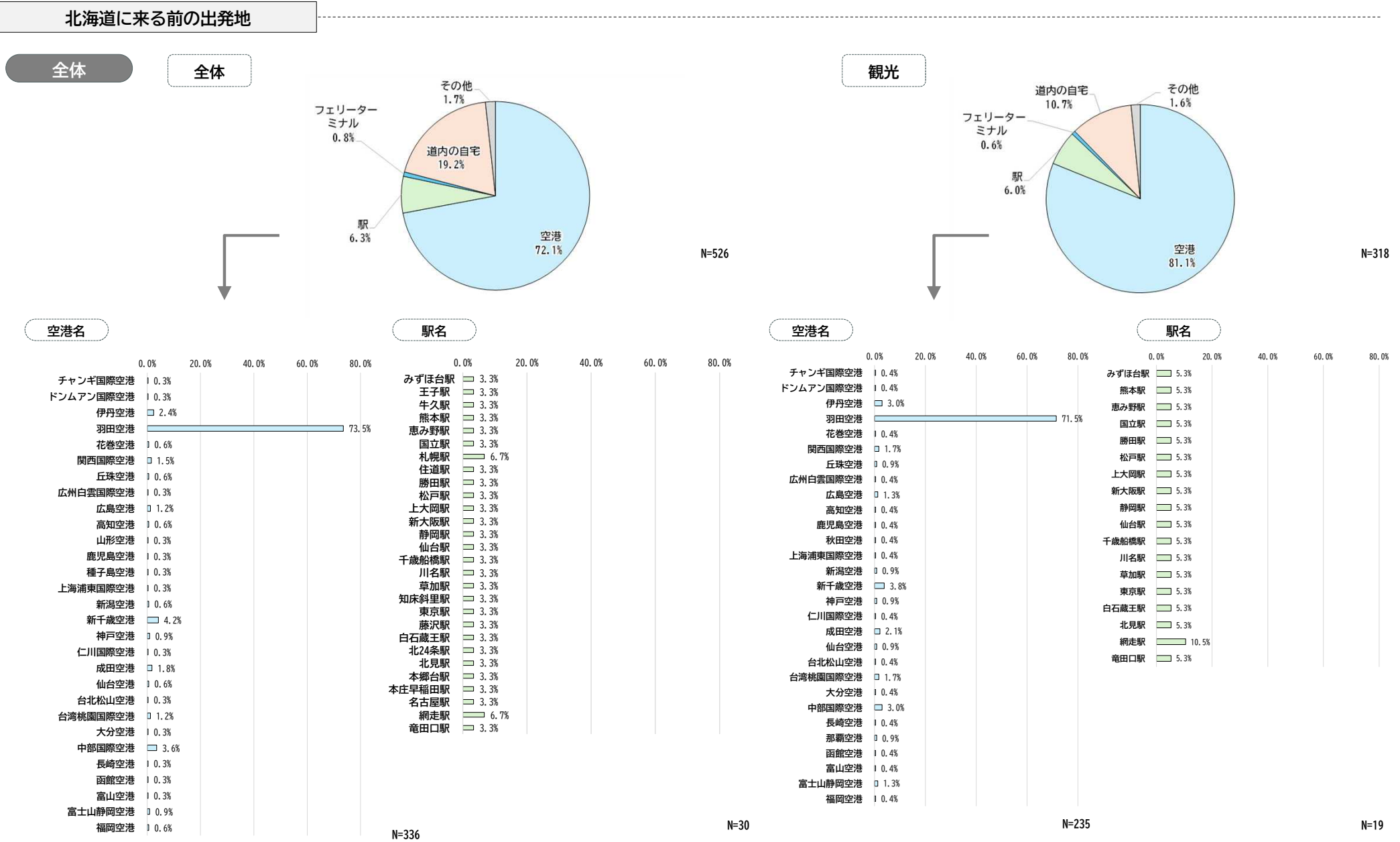
全体



旅行行程のうちの現在の段階	日本人(道内)では、「旅行を終えて帰るところ」の割合が約4割と最も高く、次いで「旅行中」が約3割と高い。 観光目的者では、「旅行中」の割合が約5割と最も高く、次いで「旅行を終えて帰るところ」が約3割と高い。
	日本人(道外)では、「旅行を終えて帰るところ」の割合が約5割と最も高く、次いで「旅行中」や「北海道に到着したばかり」が約2割と高い。 観光目的者では、「旅行を終えて帰るところ」の割合が約5割と最も高く、次いで「旅行中」が約3割と高い。
	外国人では、「旅行中」の割合が約7割と最も高く、次いで「旅行を終えて帰るところ」が約2割と高い。 観光目的者では、「旅行中」の割合が約8割と最も高く、次いで「北海道に到着したばかり」や「旅行を終えて帰るところ」が約1割と高い。



北海道に来る前の出発地	全体では、「空港」の割合が約7割と最も高く、次いで「道内の自宅」が約2割と高い。 観光目的者では、「空港」の割合が8割と最も高く、次いで「道内の自宅」が約1割と高い。
	利用された空港について、全体では「羽田空港」の割合が約8割と最も高い。観光目的者も同様の傾向。
	利用された駅について、全体では「みずほ台駅」など26カ所、観光目的者が利用している駅は17カ所である。



北海道に来る前の出発地

日本人 道内

全体

空港名

空港

34.6%

道内の自宅

56.4%

駅

5.0%

その他

3.9%

羽田空港

50.0%

丘珠空港

5.9%

広島空港

2.9%

山形空港

2.9%

種子島空港

2.9%

新千歳空港

23.5%

成田空港

2.9%

那覇空港

2.9%

函館空港

2.9%

富山空港

2.9%

駅名

恵み野駅

16.7%

札幌駅

33.3%

知床斜里駅

16.7%

北24条駅

16.7%

網走駅

16.7%

観光

N=179

N=61

空港名

空港

36.1%

道内の自宅

55.7%

駅

3.3%

その他

4.9%

羽田空港

38.8%

丘珠空港

15.4%

広島空港

7.7%

新千歳空港

23.1%

那覇空港

7.7%

函館空港

7.7%

富山空港

7.7%

駅名

恵み野駅

50.0%

網走駅

50.0%

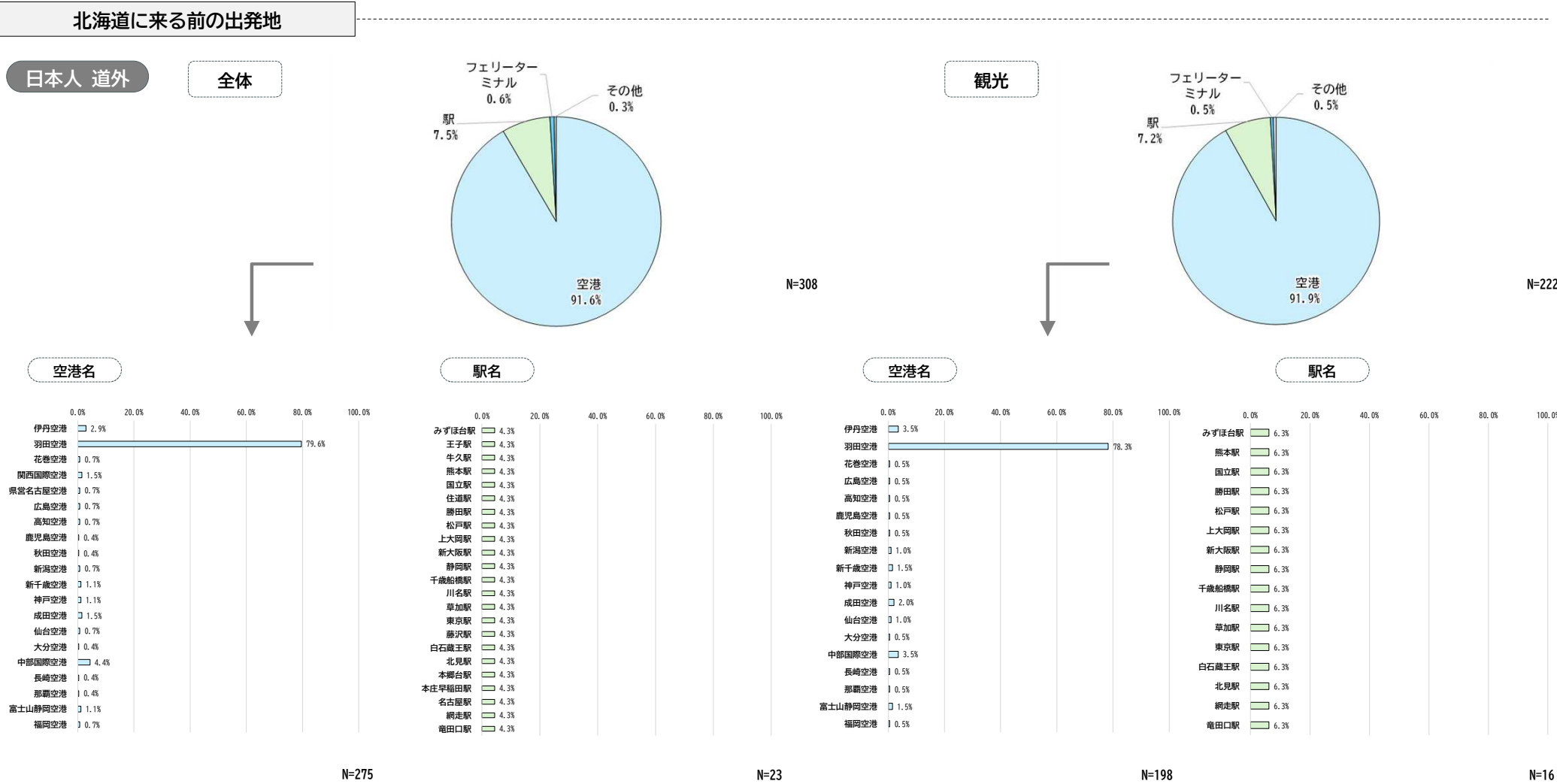
N=34

N=13

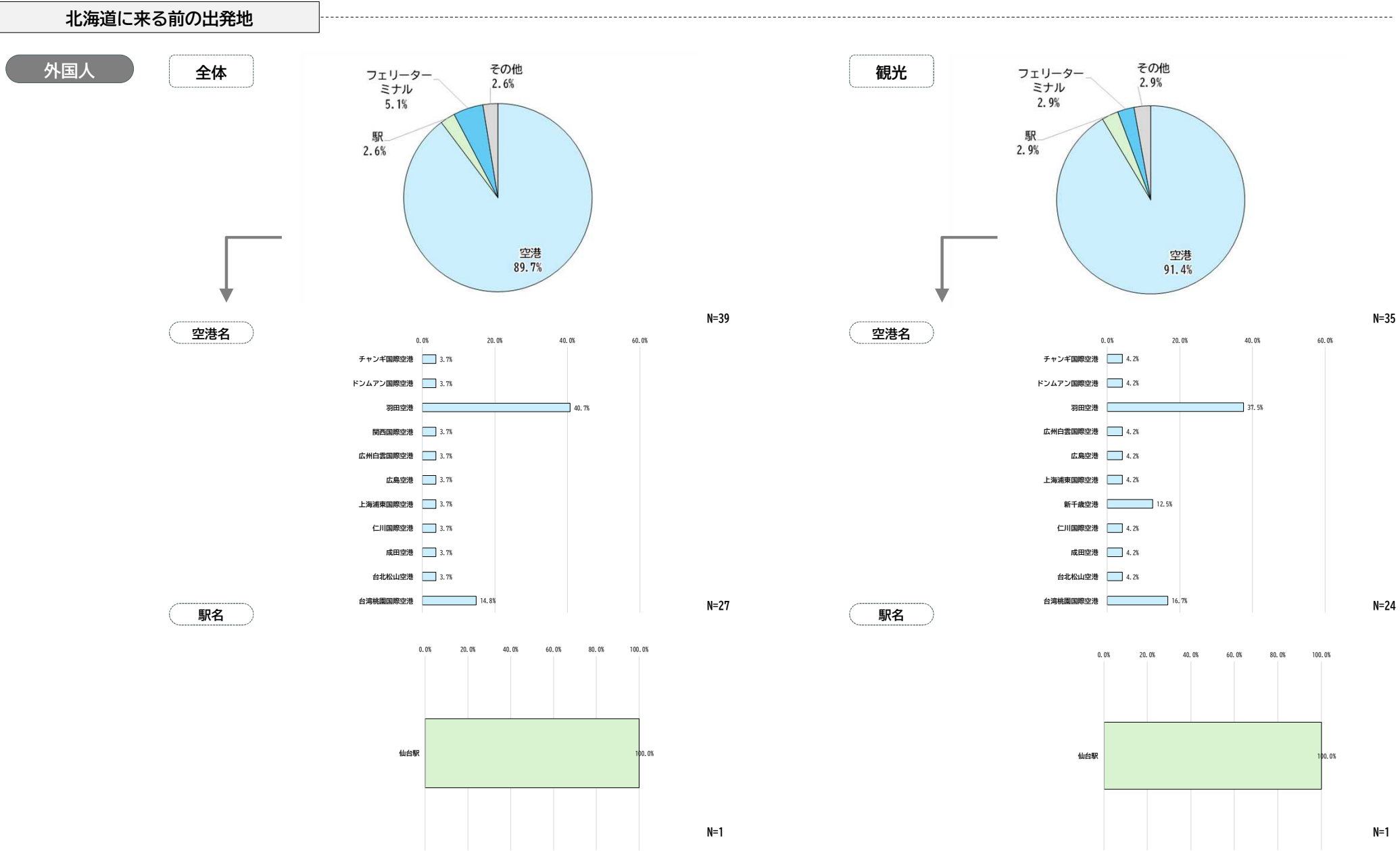
N=6

N=2

北海道に来る前の出発地	日本人（道外）では、「空港」の割合が約9割と最も高く、次いで「駅」が約1割と高い。観光目的者も同様の傾向。
	利用された空港について、全体では「羽田空港」の割合が約8割と最も高い。観光目的者も同様の傾向。
	利用された駅について、全体および観光目的者が利用している駅は「みずほ台駅」や「熊本駅」など、全体では23カ所、観光目的者では16カ所である。



北海道に来る前の出発地	外国人では、「空港」の割合が約9割と最も高く、次いで割合が高いのは「フェリーターミナル」が約1割と高い。 観光目的者では、「空港」の割合が約9割と最も高い。
	利用された空港について、全体では「羽田空港」の割合が約4割と最も高く、次いで「台湾桃園国際空港」が約1割と高い。 観光目的者では、「羽田空港」の割合が約4割と最も高く、次いで「台湾桃園国際空港」が約2割と高い。
	利用された駅について、全体および観光目的者が利用している駅は「仙台駅」の1駅である。



北海道内に到着した場所	全体では、「空港」の割合が約9割と最も高く、次いで「駅」や「その他」が約1割と高い。 観光目的者では、「空港」の割合が約9割と最も高く、次いで「その他」が約1割と高い。
	利用された空港について、全体では「女満別空港」の割合が約7割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約2割と高い。観光目的者も同様の傾向。
	利用された駅について、「網走駅」の割合が約2割と最も高く「札幌駅」や「新函館北斗駅」、「知床斜里駅」や「北見駅」が1割と高い。観光目的者では、「新函館北斗駅」の割合が約3割と最も高く、次いで「網走駅」や「札幌駅」、「知床斜里駅」が約2割と高い。

北海道内に到着した場所

全体

全体

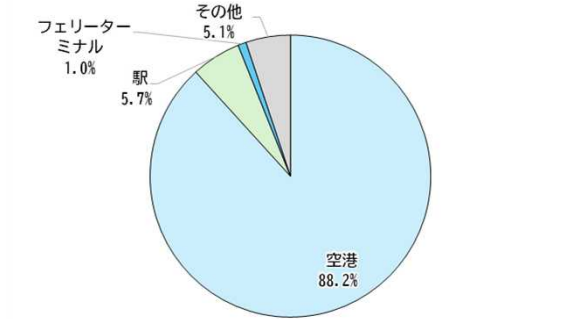
観光

空港名

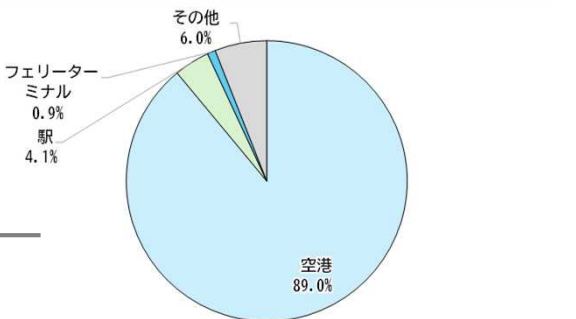
空港名

駅名

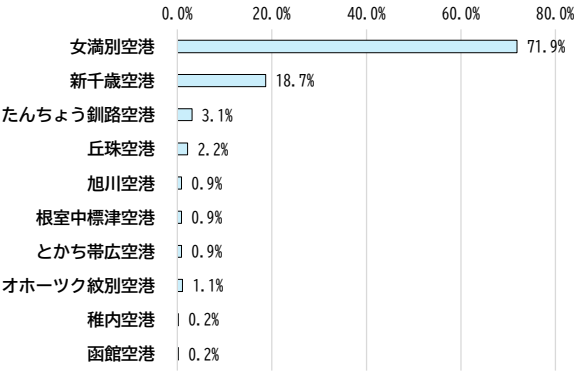
駅名



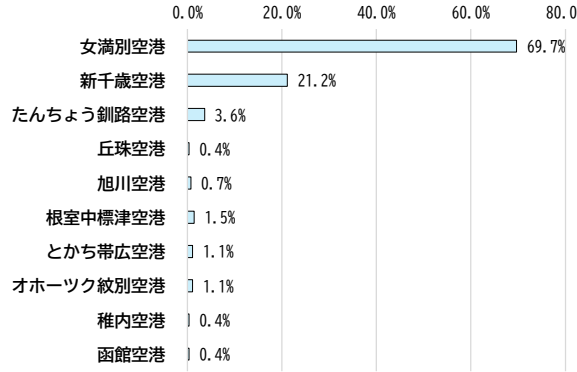
N=526



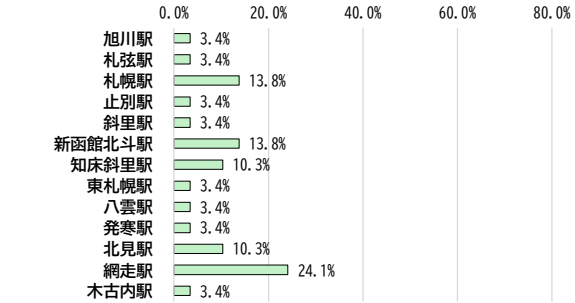
N=318



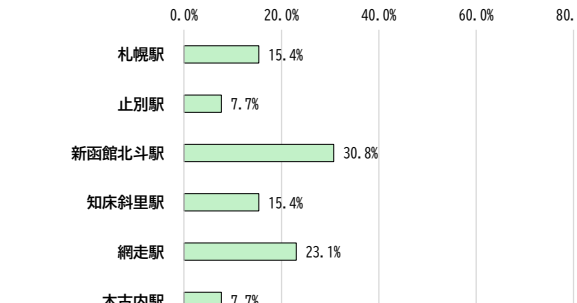
N=455



N=274



N=29



N=13

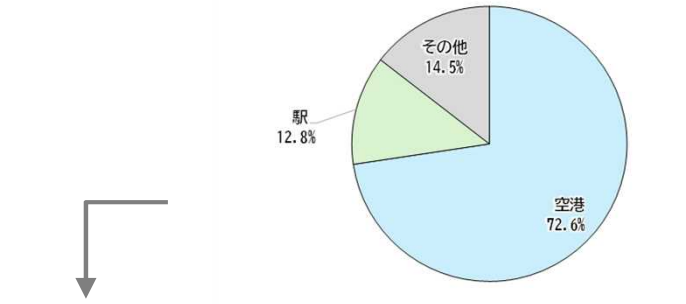
北海道内に到着した場所	日本人（道内）では、「空港」の割合が約7割と最も高く、次いで「その他」や「駅」が約1割と高い。 観光目的者では、「空港」の割合が約6割と最も高く、次いで「その他」が約3割と高い。
	利用された空港について、全体では「女満別空港」の割合が約8割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約2割と高い。 観光目的者では、全体では「女満別空港」の割合が約9割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約1割と高い。
	利用された駅について、「網走駅」の割合が約3割と最も高く、次いで「北見駅」や「知床斜里駅」が約1割と高い。 観光目的者では、「網走駅」の割合が約4割と最も高く、次いで「知床斜里駅」3割と高い。

北海道内に到着した場所

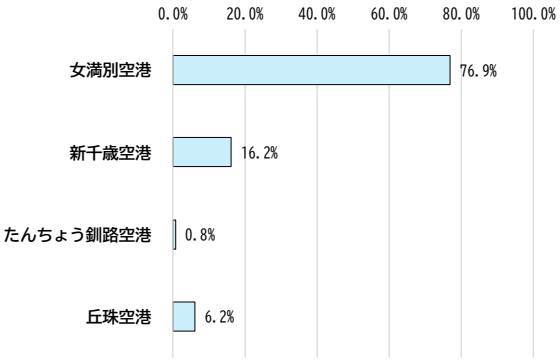
日本人 道内

全体

観光



空港名

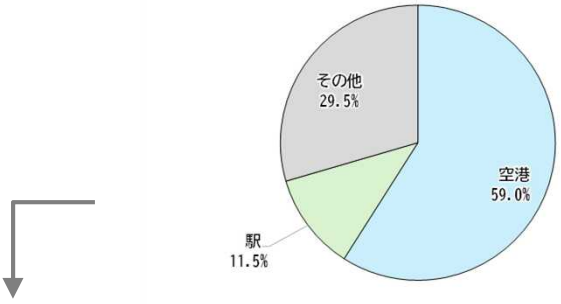


駅名

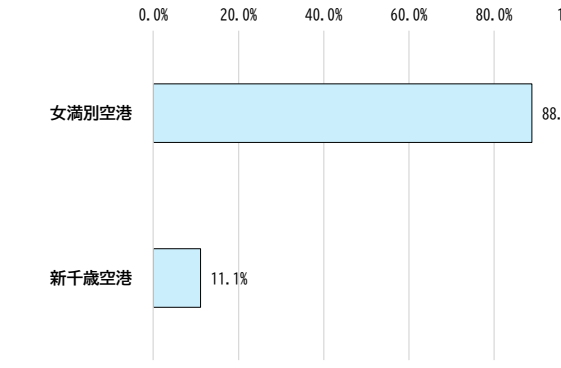


N=179

空港名

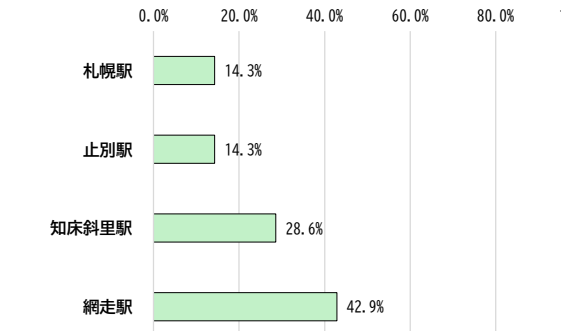


N=61



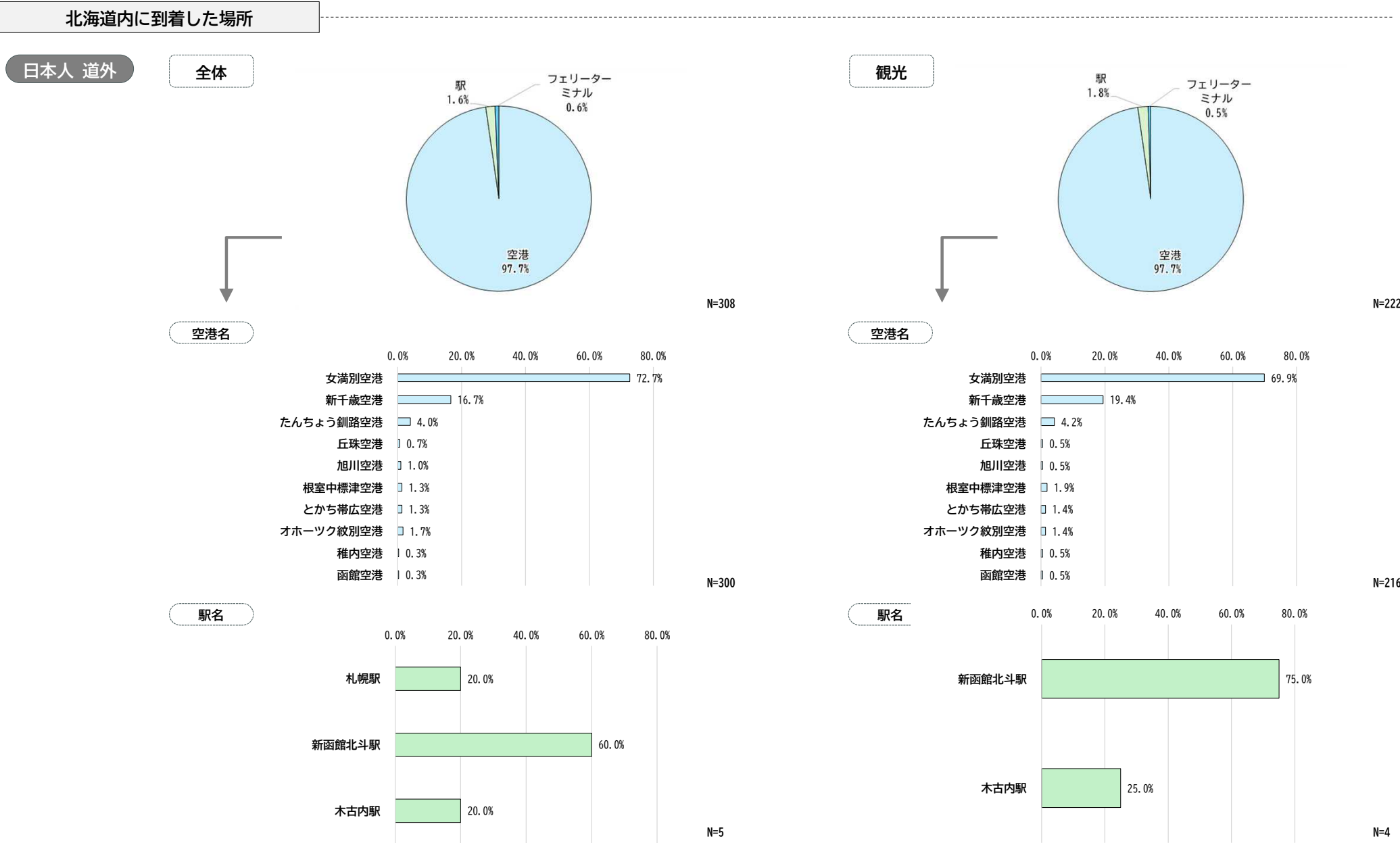
N=36

駅名

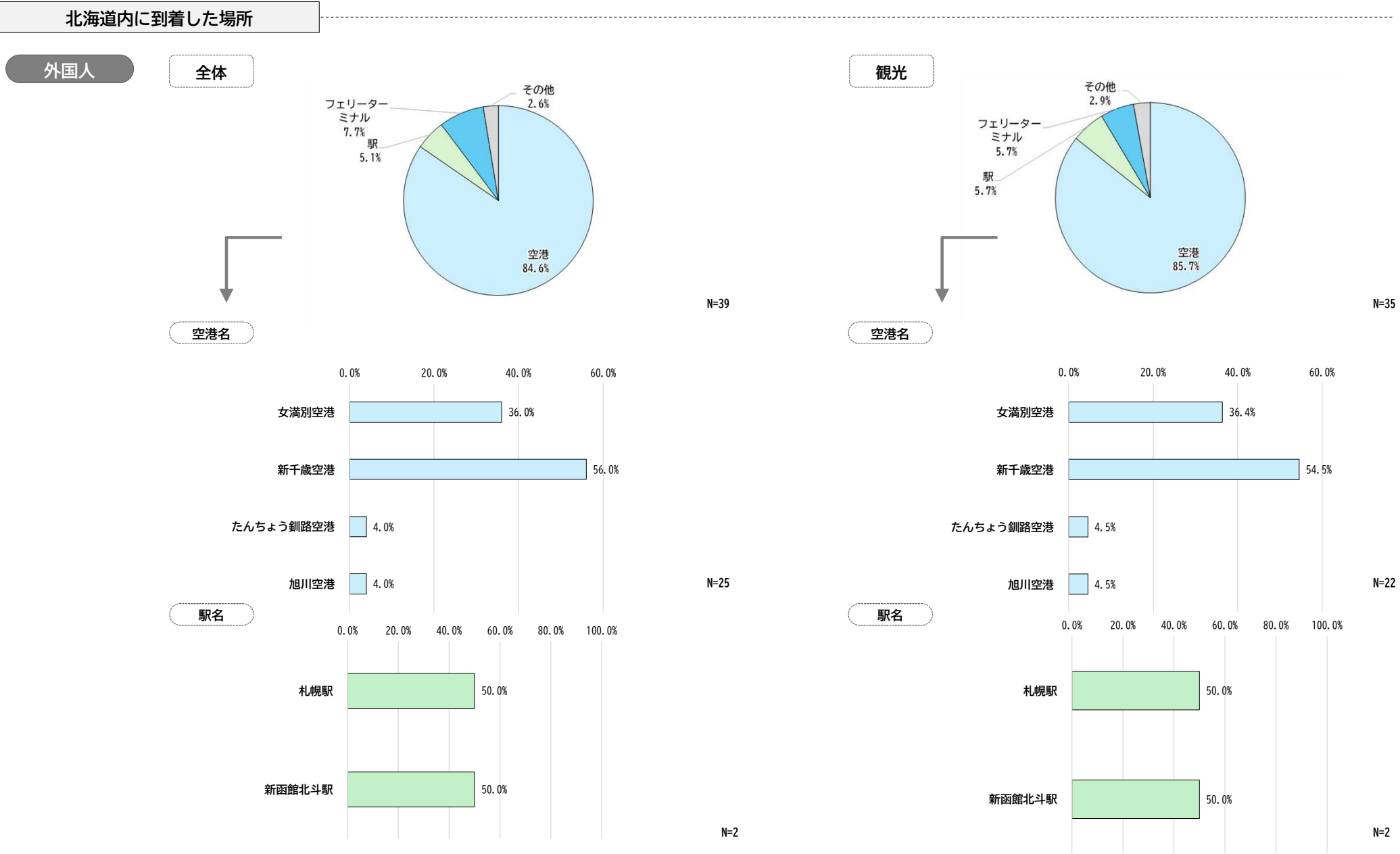


N=7

北海道内に到着した場所	日本人（道外）では、「空港」の割合がほとんどである。観光目的者も同様の傾向。
	利用された空港について、全体では「女満別空港」の割合が約7割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約2割と高い。観光目的者も同様の傾向。
	利用された駅について、「新函館北斗駅」の割合が6割と最も高く、次いで「札幌駅」や「木古内駅」が2割と高い。 観光目的者では、「新函館北斗駅」の割合が約8割であり、次いで「木古内駅」が3割と高い。



北海道内に到着した場所	外国人では、「空港」の割合が約8割と最も高く、次いで「フェリーターミナル」や「駅」が約1割と高い。 観光目的者では、「空港」の割合が約9割と最も高く、次いで「フェリーターミナル」や「駅」が約1割と高い。
	利用された空港について、全体では「新千歳空港」の割合が約6割と最も高く、次いで「女満別空港」が約4割と高い。観光目的者も同様の傾向。
	利用された駅について、「札幌駅」と「新函館北斗駅」の2カ所である。観光目的者も同様の傾向。

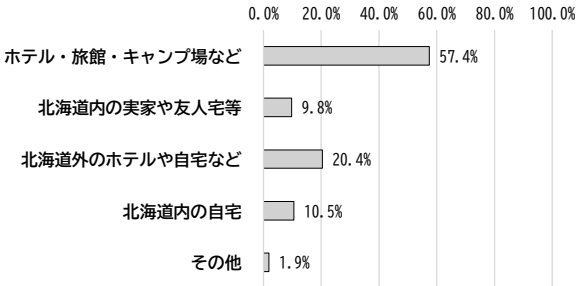


1日目～10日目までの宿泊先	全体では、「ホテル・旅館・キャンプ場など」の割合が約6割と最も高く、次いで「北海道外のホテルや自宅など」が約2割と高い。 主な宿泊先は「斜里町」の割合が約3割と最も高く、次いで「網走市」が約2割と高い。 観光目的者では、「ホテル・旅館・キャンプ場など」の割合が約7割と最も高く、次いで「北海道外のホテルや自宅など」が約2割と高い。 主な宿泊先は「斜里町」の割合が約3割と最も高く、次いで「網走市」が約2割と高い。
1日目～10日目までの移動手段	全体では、「レンタカー」の割合が約3割と最も高く、次いで「バス」が約2割と高い。 観光目的者では、「バス」や「レンタカー」の割合が約3割と高く、次いで「鉄道」が約2割と高い。 釧路総合振興局管内に立ち寄っている観光目的者では、「レンタカー」の割合が約4割と高く、次いで「鉄道」や「バス」が約2割と高い。

1日目～10日目までの宿泊先

全体

全体

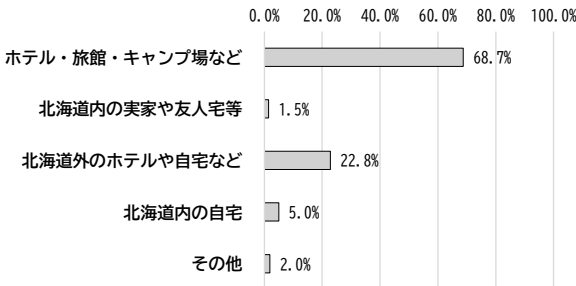


N=1,682（1日目から10日目までの回答数を合算）

	回答数	割合
ニセコ町	7	0.8%
旭川市	34	3.7%
遠軽町	2	0.2%
音更町	2	0.2%
岩見沢市	1	0.1%
釧路市	62	6.7%
恵庭市	4	0.4%
根室市	4	0.4%
佐呂間町	3	0.3%
札幌市	99	10.8%
枝幸町	6	0.7%
斜里町	242	26.3%
小清水町	2	0.2%
小樽市	5	0.5%
上川町	4	0.4%
深川市	1	0.1%
清里町	7	0.8%
千歳市	18	2.0%
占冠村	2	0.2%
帯広市	6	0.7%
大空町	6	0.7%
滝上町	4	0.4%

稚内市	11	1.2%
置戸町	1	0.1%
中標津町	4	0.4%
長万部町	1	0.1%
津別町	2	0.2%
弟子屈町	25	2.7%
登別市	2	0.2%
東川町	3	0.3%
洞爺湖町	1	0.1%
函館市	11	1.2%
美幌町	4	0.4%
標茶町	2	0.2%
標津町	1	0.1%
豊富町	1	0.1%
北見市	93	10.1%
北斗市	1	0.1%
網走市	216	23.5%
紋別市	10	1.1%
湧別町	5	0.5%
羅臼町	1	0.1%
留寿都村	4	0.4%

観光



N=1,122（1日目から10日目までの回答数を合算）

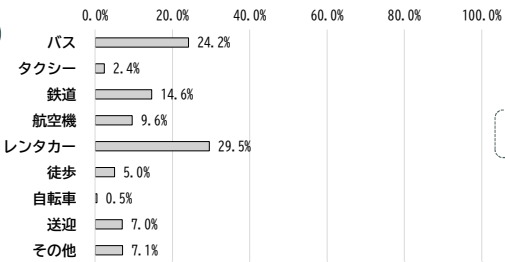
	回答数	割合
ニセコ町	7	1.0%
旭川市	30	4.1%
遠軽町	2	0.3%
音更町	2	0.3%
岩見沢市	1	0.1%
釧路市	51	7.0%
恵庭市	4	0.5%
根室市	4	0.5%
佐呂間町	3	0.4%
札幌市	86	11.8%
枝幸町	6	0.8%
斜里町	219	30.1%
小清水町	1	0.1%
小樽市	3	0.4%
上川町	3	0.4%
深川市	1	0.1%
清里町	6	0.8%
千歳市	10	1.4%
占冠村	2	0.3%
帯広市	5	0.7%
大空町	3	0.4%
滝上町	2	0.3%

稚内市	8	1.1%
置戸町	1	0.1%
中標津町	4	0.5%
長万部町	1	0.1%
津別町	1	0.1%
弟子屈町	24	3.3%
登別市	2	0.3%
東川町	3	0.4%
洞爺湖町	1	0.1%
函館市	11	1.5%
美幌町	3	0.4%
標茶町	1	0.1%
標津町	0	0.0%
豊富町	1	0.1%
北見市	42	5.8%
北斗市	1	0.1%
網走市	159	21.8%
紋別市	9	1.2%
湧別町	0	0.0%
羅臼町	1	0.1%
留寿都村	4	0.5%

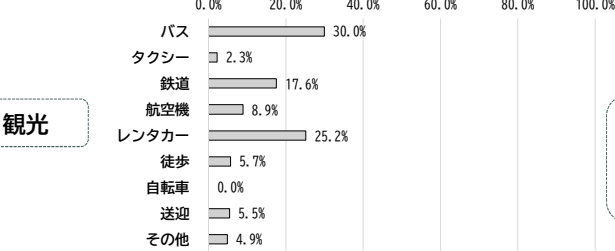
1日目～10日目までの移動手段

全体

全体



N=1,209（1日目～10日目までの回答数を合算）



N=841（1日目～10日目までの回答数を合算）

観光（釧路総合振興局管内に立ち寄っている人）



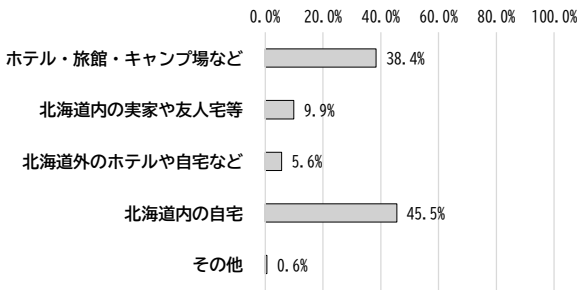
N=241（1日目～10日目までの回答数を合算）

1日目～10日目までの宿泊先	日本人（道内）では、「北海道内の自宅」の割合が約5割と最も高く、次いで「ホテル・旅館・キャンプ場など」約4割と高い。 主な宿泊先は「北見市」の割合が約3割と最も高い。次いで「網走市」や「斜里町」、「札幌市」が約2割と高い。 観光目的者では、「ホテル・旅館・キャンプ場など」の割合が約5割と最も高く、次いで「北海道内の自宅」が約4割と高い。 主な宿泊先は「斜里町」が約4割と最も高く、次いで「網走市」が約2割と高い。
1日目～10日目までの移動手段	日本人（道内）では、「レンタカー」や「鉄道」、「その他」の割合が約2割と高い。 観光目的者では、「その他」の割合が約4割と最も高く、次いで「鉄道」や「バス」が約3割と高い。

1日目～10日目までの宿泊先

日本人 道内

全体

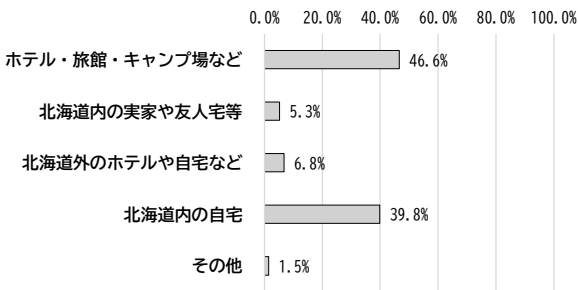


N=354（1日目～10日目までの回答数を合算）

	回答数	割合
ニセコ町	0	0.0%
旭川市	1	0.8%
遠軽町	0	0.0%
音更町	0	0.0%
岩見沢市	0	0.0%
釧路市	5	3.8%
恵庭市	0	0.0%
根室市	0	0.0%
佐呂間町	2	1.5%
札幌市	20	15.0%
枝幸町	0	0.0%
斜里町	26	19.5%
小清水町	1	0.8%
小樽市	1	0.8%
上川町	1	0.8%
深川市	0	0.0%
清里町	0	0.0%
千歳市	6	4.5%
占冠村	0	0.0%
帯広市	1	0.8%
大空町	2	1.5%

	回答数	割合
滝上町	0	0.0%
稚内市	0	0.0%
置戸町	0	0.0%
中標津町	2	1.5%
長万部町	0	0.0%
津別町	0	0.0%
弟子屈町	1	0.8%
登別市	0	0.0%
東川町	0	0.0%
洞爺湖町	0	0.0%
函館市	0	0.0%
美幌町	0	0.0%
標茶町	0	0.0%
標津町	1	0.8%
豊富町	0	0.0%
北見市	37	27.8%
北斗市	0	0.0%
網走市	26	19.5%
紋別市	0	0.0%
湧別町	0	0.0%
羅臼町	0	0.0%
留寿都村	0	0.0%

観光



N=133（1日目～10日目までの回答数を合算）

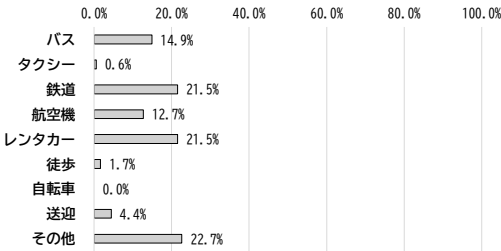
	回答数	割合
ニセコ町	0	0.0%
旭川市	0	0.0%
遠軽町	0	0.0%
音更町	0	0.0%
岩見沢市	0	0.0%
釧路市	2	3.3%
恵庭市	0	0.0%
根室市	0	0.0%
佐呂間町	2	3.3%
札幌市	9	14.8%
枝幸町	0	0.0%
斜里町	22	36.1%
小清水町	0	0.0%
小樽市	0	0.0%
上川町	1	1.6%
深川市	0	0.0%
清里町	0	0.0%
千歳市	1	1.6%
占冠村	0	0.0%
帯広市	1	1.6%
大空町	0	0.0%

	回答数	割合
滝上町	0	0.0%
稚内市	0	0.0%
置戸町	0	0.0%
中標津町	2	3.3%
長万部町	0	0.0%
津別町	0	0.0%
弟子屈町	1	1.6%
登別市	0	0.0%
東川町	0	0.0%
洞爺湖町	0	0.0%
函館市	0	0.0%
美幌町	0	0.0%
標茶町	0	0.0%
標津町	0	0.0%
豊富町	0	0.0%
北見市	9	14.8%
北斗市	0	0.0%
網走市	11	18.0%
紋別市	0	0.0%
湧別町	0	0.0%
羅臼町	0	0.0%
留寿都村	0	0.0%

1日目～10日目までの移動手段

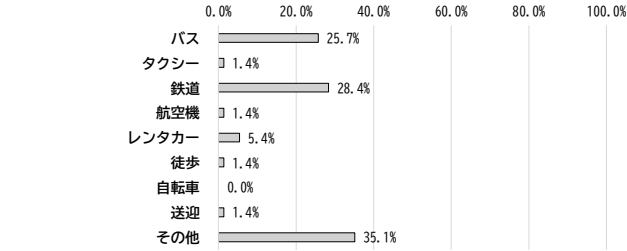
日本人 道内

全体



N=181（1日目～10日目までの回答数を合算）

観光



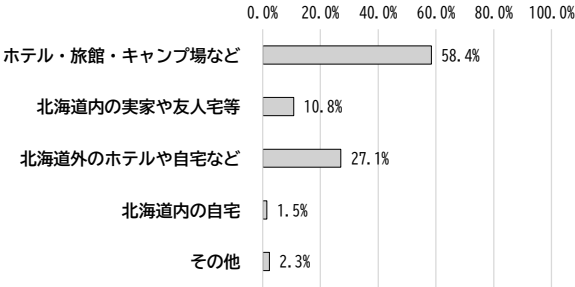
N=74（1日目～10日目までの回答数を合算）

1日目～10日目までの宿泊先	日本人（道外）では、「ホテル・旅館・キャンプ場など」の割合が約6割と最も高く、次いで「北海道外のホテルや自宅など」が約3割と高い。 主な宿泊先は「斜里町」や「網走市」の割合が約3割と高く、次いで「北見市」や「札幌市」、「釧路市」が約1割と高い。 観光目的者では、「ホテル・旅館・キャンプ場など」の割合が約7割と最も高く、次いで「北海道外のホテルや自宅など」が約3割と高い。 主な宿泊先は「斜里町」が約3割と最も高く、次いで「網走市」が約2割と高い。
1日目～10日目までの移動手段	日本人（道外）では、「レンタカー」の割合が約4割と最も高く、次いで「バス」が約2割と高い。 観光目的者では、「レンタカー」や「バス」の割合が約3割と最も高く、次いで「鉄道」や「航空機」が約1割と高い。

1日目～10日目までの宿泊先

日本人 道外

全体

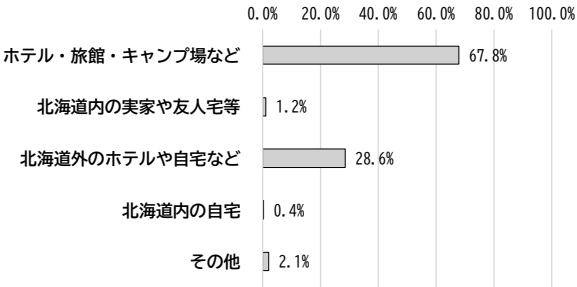


N=1,083（1日目～10日目までの回答数を合算）

	回答数	割合
ニセコ町	1	0.2%
旭川市	19	3.1%
遠軽町	1	0.2%
音更町	2	0.3%
岩見沢市	0	0.0%
釧路市	34	5.5%
恵庭市	2	0.3%
根室市	4	0.6%
佐呂間町	1	0.2%
札幌市	51	8.2%
枝幸町	2	0.3%
斜里町	187	30.2%
小清水町	1	0.2%
小樽市	4	0.6%
上川町	2	0.3%
深川市	1	0.2%
清里町	5	0.8%
千歳市	9	1.5%
占冠村	2	0.3%
帯広市	4	0.6%
大空町	3	0.5%

滝上町	4	0.6%
稚内市	8	1.3%
置戸町	1	0.2%
中標津町	2	0.3%
長万部町	1	0.2%
津別町	2	0.3%
弟子屈町	22	3.5%
登別市	1	0.2%
東川町	1	0.2%
洞爺湖町	0	0.0%
函館市	7	1.1%
美幌町	3	0.5%
標茶町	1	0.2%
標津町	0	0.0%
豊富町	1	0.2%
北見市	56	9.0%
北斗市	0	0.0%
網走市	162	26.1%
紋別市	7	1.1%
湧別町	5	0.8%
羅臼町	1	0.2%
留寿都村	0	0.0%

観光



N=770（1日目～10日目までの回答数を合算）

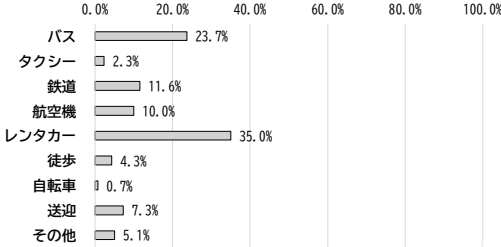
	回答数	割合
ニセコ町	1	0.2%
旭川市	17	3.3%
遠軽町	1	0.2%
音更町	2	0.4%
岩見沢市	0	0.0%
釧路市	26	5.1%
恵庭市	2	0.4%
根室市	4	0.8%
佐呂間町	1	0.2%
札幌市	50	9.8%
枝幸町	2	0.4%
斜里町	168	32.9%
小清水町	1	0.2%
小樽市	3	0.6%
上川町	2	0.4%
深川市	1	0.2%
清里町	5	1.0%
千歳市	7	1.4%
占冠村	2	0.4%
帯広市	3	0.6%
大空町	3	0.6%

滝上町	2	0.4%
稚内市	8	1.6%
置戸町	1	0.2%
中標津町	2	0.4%
長万部町	1	0.2%
津別町	1	0.2%
弟子屈町	22	4.3%
登別市	1	0.2%
東川町	1	0.2%
洞爺湖町	0	0.0%
函館市	7	1.4%
美幌町	2	0.4%
標茶町	0	0.0%
標津町	0	0.0%
豊富町	1	0.2%
北見市	33	6.5%
北斗市	0	0.0%
網走市	120	23.5%
紋別市	7	1.4%
湧別町	0	0.0%
羅臼町	1	0.2%
留寿都村	0	0.0%

1日目～10日目までの移動手段

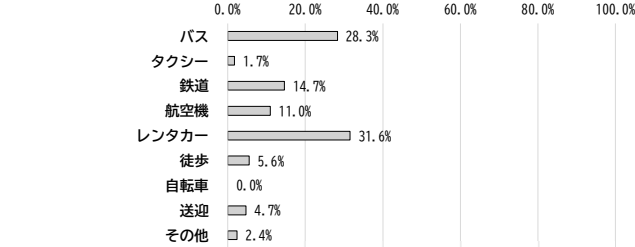
日本人 道外

全体



N=811（1日目～10日目までの回答数を合算）

観光



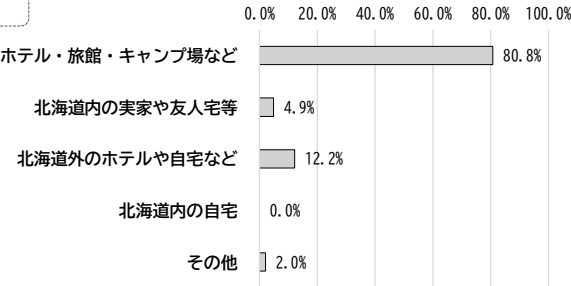
N=573（1日目～10日目までの回答数を合算）

1日目～10日目までの宿泊先	外国人では、「ホテル・旅館・キャンプ場など」の割合が8割と最も高く、次いで「北海道外のホテルや自宅など」が約1割と高い。 主な宿泊先は「斜里町」や「網走市」、「札幌市」の割合が約2割と高い。次いで「釧路市」、「旭川市」が約1割と高い。 観光目的者では、「ホテル・旅館・キャンプ場など」の割合が約9割と最も高く、次いで「北海道外のホテルや自宅など」が約1割と高い。 主な宿泊先は「斜里町」や「札幌市」、「網走市」の割合が約2割と最も高く、次いで「釧路市」や「旭川市」が約1割と高い。
1日目～10日目までの移動手段	外国人では、「バス」の割合が約3割と最も高く、次いで「鉄道」、「レンタカー」が約2割と高い。 観光目的者では、「バス」の割合が約4割と最も高く、次いで「鉄道」が約2割と高い。

1日目～10日目までの宿泊先

外国人

全体

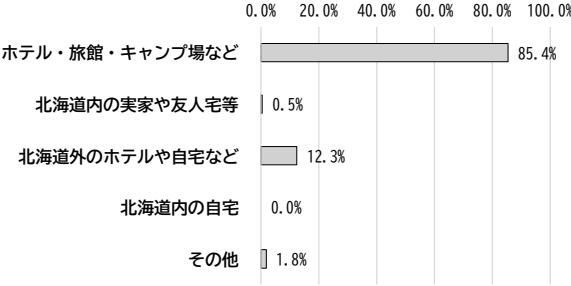


N=245（1日目～10日目までの回答数を合算）

	回答数	割合
ニセコ町	6	3.6%
旭川市	14	8.4%
遠軽町	1	0.6%
音更町	0	0.0%
岩見沢市	1	0.6%
釧路市	23	13.8%
恵庭市	2	1.2%
根室市	0	0.0%
佐呂間町	0	0.0%
札幌市	28	16.8%
枝幸町	4	2.4%
斜里町	29	17.4%
小清水町	0	0.0%
小樽市	0	0.0%
上川町	1	0.6%
深川市	0	0.0%
清里町	2	1.2%
千歳市	3	1.8%
占冠村	0	0.0%
帯広市	1	0.6%
大空町	1	0.6%

滝上町	0	0.0%
稚内市	3	1.8%
置戸町	0	0.0%
中標津町	0	0.0%
長万部町	0	0.0%
津別町	0	0.0%
弟子屈町	2	1.2%
登別市	1	0.6%
東川町	2	1.2%
洞爺湖町	1	0.6%
函館市	4	2.4%
美幌町	1	0.6%
標茶町	1	0.6%
標津町	0	0.0%
豊富町	0	0.0%
北見市	0	0.0%
北斗市	1	0.6%
網走市	28	16.8%
紋別市	3	1.8%
湧別町	0	0.0%
羅臼町	0	0.0%
留寿都村	4	2.4%

観光



N=219（1日目～10日目までの回答数を合算）

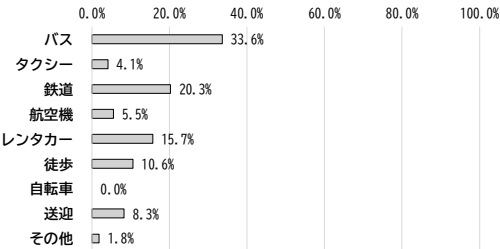
	回答数	割合
ニセコ町	6	3.8%
旭川市	13	8.3%
遠軽町	1	0.6%
音更町	0	0.0%
岩見沢市	1	0.6%
釧路市	23	14.7%
恵庭市	2	1.3%
根室市	0	0.0%
佐呂間町	0	0.0%
札幌市	27	17.3%
枝幸町	4	2.6%
斜里町	29	18.6%
小清水町	0	0.0%
小樽市	0	0.0%
上川町	0	0.0%
深川市	0	0.0%
清里町	1	0.6%
千歳市	2	1.3%
占冠村	0	0.0%
帯広市	1	0.6%
大空町	0	0.0%

滝上町	0	0.0%
稚内市	0	0.0%
置戸町	0	0.0%
中標津町	0	0.0%
長万部町	0	0.0%
津別町	0	0.0%
弟子屈町	1	0.6%
登別市	1	0.6%
東川町	2	1.3%
洞爺湖町	1	0.6%
函館市	4	2.6%
美幌町	1	0.6%
標茶町	1	0.6%
標津町	0	0.0%
豊富町	0	0.0%
北見市	0	0.0%
北斗市	1	0.6%
網走市	28	17.9%
紋別市	2	1.3%
湧別町	0	0.0%
羅臼町	0	0.0%
留寿都村	4	2.6%

1日目～10日目までの移動手段

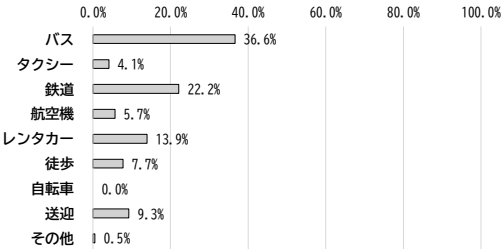
外国人

全体



N=217（1日目～10日目までの回答数を合算）

観光



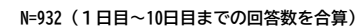
N=194（1日目～10日目までの回答数を合算）

1日目～10日目までの立ち寄り先 滞在日数

全体



(回答数)



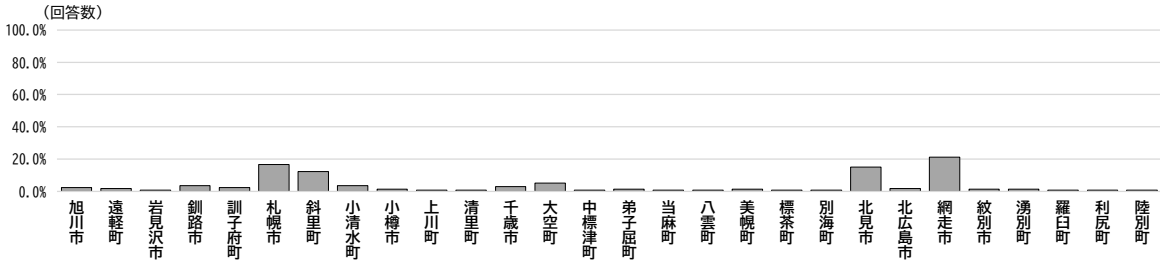
N=67

1日目～10日目までの立ち寄り先	日本人（道内）では、「網走市」や「札幌市」の割合が約2割と高く、次いで「北見市」や「斜里町」、「大空町」が約1割と高い。 観光目的者では、「網走市」の割合が約3割と最も高く、次いで「斜里町」や「札幌市」が約2割と高い。
滞在日数	日本人（道内）では、「1日」の割合が約5割と最も高く、次いで「2日」が約3割と高い。 観光目的者では、「1日」の割合が約4割と最も高く、次いで「2日」、「3日」が約3割と高い。

1日目～10日目までの立ち寄り先	滞在日数
------------------	------

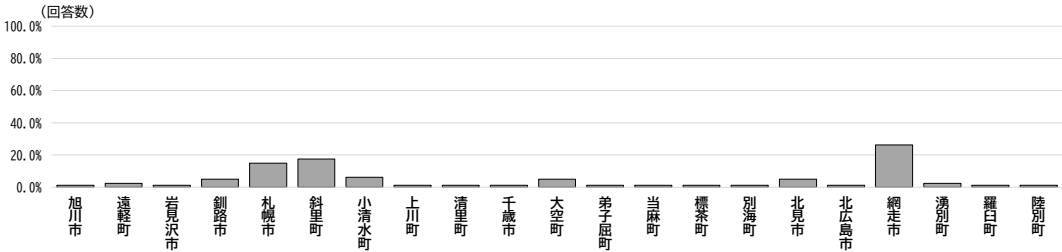
日本人 道内

全体

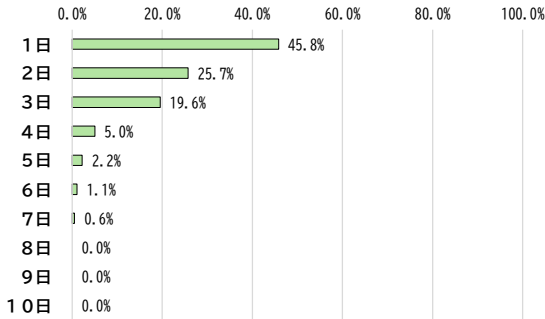


N=174（1日目～10日目までの回答数を合算）

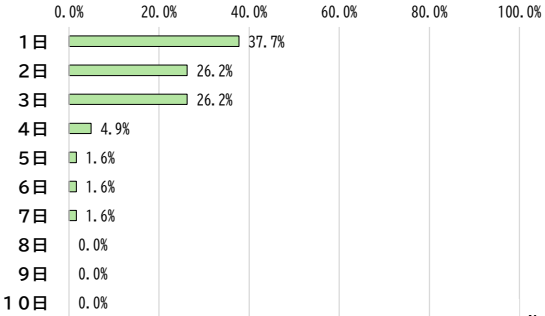
観光



N=80（1日目～10日目までの回答数を合算）



N=179



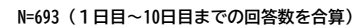
N=61

1日目～10日目までの立ち寄り先 滞在日数

全体

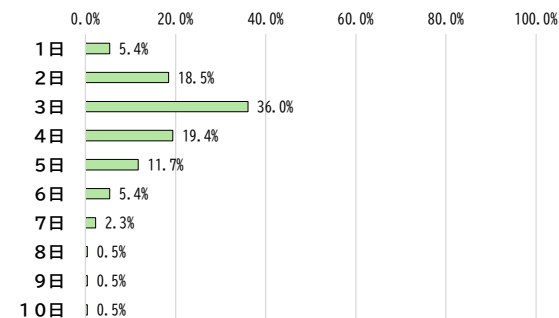


観光



Day	Percentage
1日	6.5%
2日	17.5%
3日	34.4%
4日	18.2%
5日	13.3%
6日	6.2%
7日	2.3%
8日	0.3%
9日	1.0%
10日	0.3%

N=308



N=222

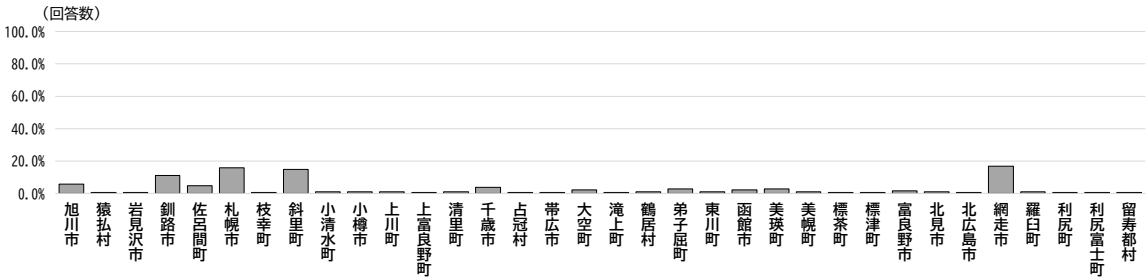
1日目～10日目までの立ち寄り先	外国人では、「網走市」や「札幌市」の割合が約2割と高く、次いで「斜里町」や「釧路市」が約1割と高い。 観光目的者では、「網走市」や「札幌市」、「斜里町」の割合が約2割と高く、次いで「釧路市」や「旭川市」が約1割と高い。
滞在日数	外国人では、「10日」の割合が約3割と最も高く、次いで「3日」が約2割と高い。 観光目的者では、「10日」の割合が約3割と最も高く、次いで「1日」や「3日」が約1割と高い。

1日目～10日目までの立ち寄り先

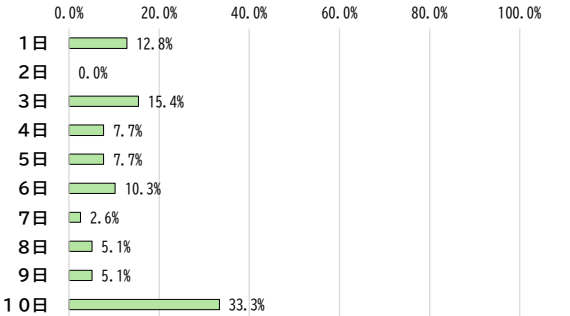
滞在日数

外国人

全体

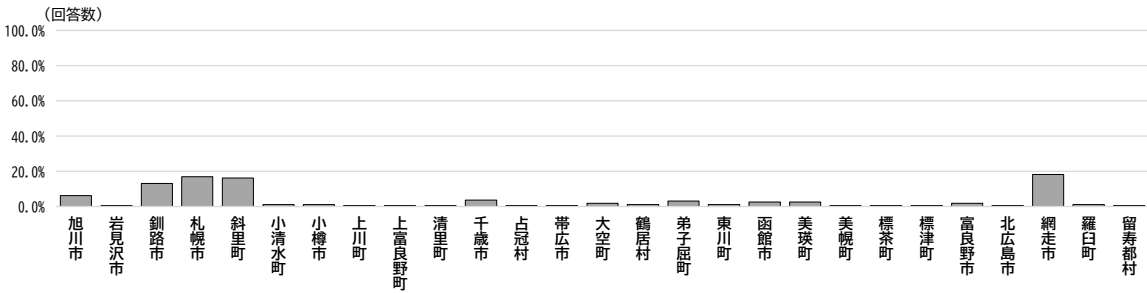


N=190 (1日目～10日目までの回答数を合算)

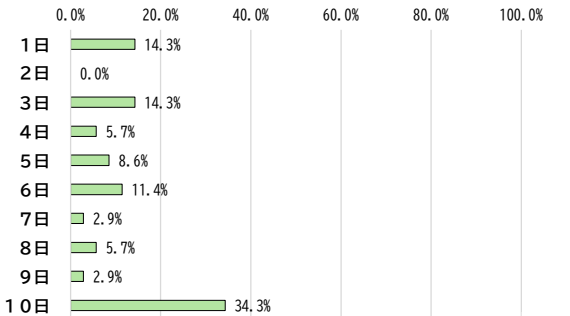


N=39

観光



N=159 (1日目～10日目までの回答数を合算)

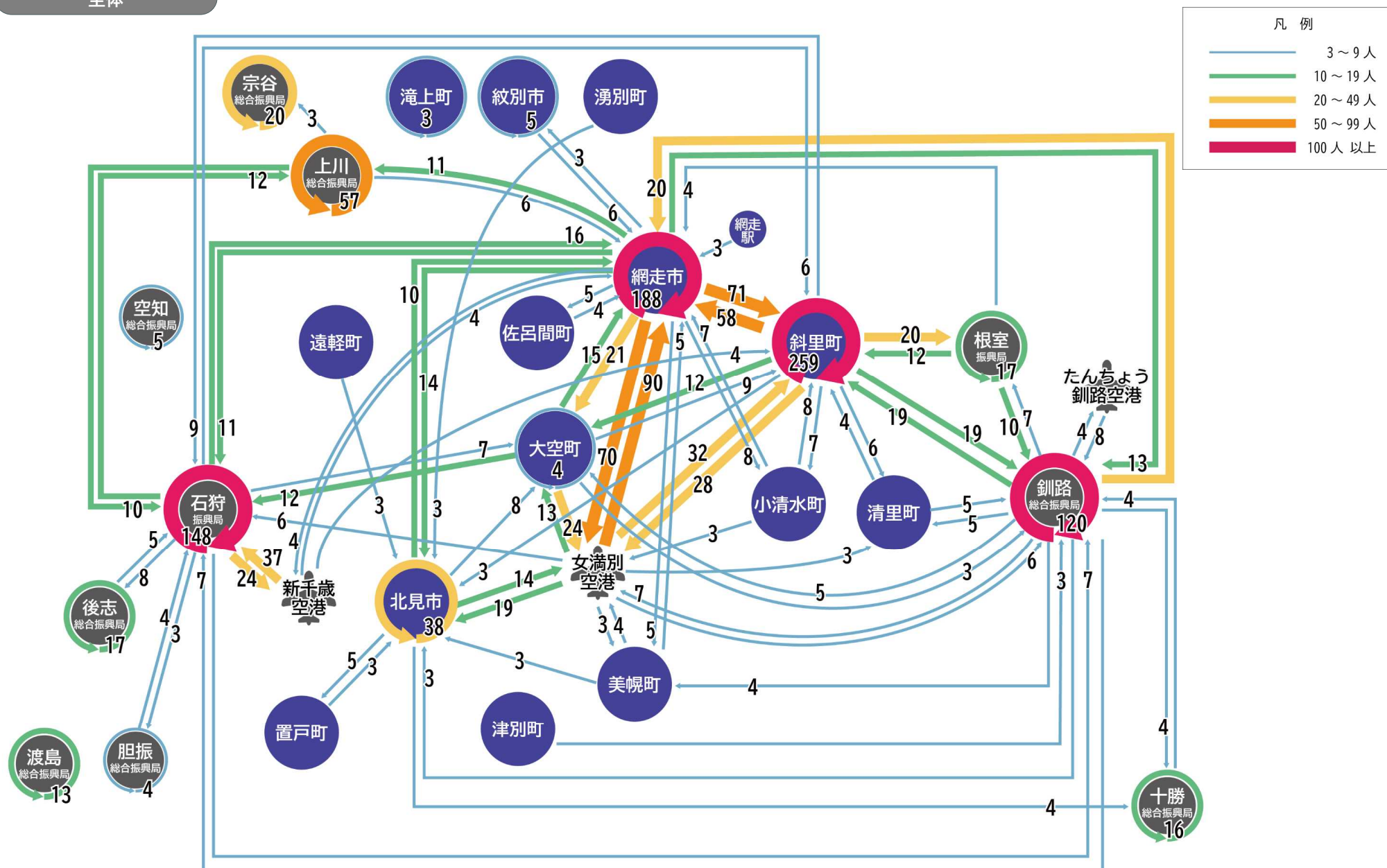


N=35

1日目～10日目までの立ち寄り先

観光目的かつ個人旅行・家族旅行・友人・知人との旅行の回答者のみ

全体



※2人以下については、作図からは除外

1日目～10日目までの消費金額	観光目的者では、滞在日数が長くなるにつれて、旅行に係る全体の消費額は概ね増加する傾向が見られ、1泊当たりの消費額は概ね6万円程度となっている。
-----------------	---

1日目～10日目までの消費金額

全体

全体

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	18,935	49,641	65,483	70,766	94,763	128,067	50,000	73,000	241,003	172,490	96,415	335	21,099
飲食費	7,688	12,166	19,250	22,368	25,348	31,611	32,500	29,900	52,191	50,282	28,330	391	6,786
交通費	18,935	49,641	65,483	70,766	94,763	128,067	50,000	73,000	241,003	172,490	96,415	363	11,936
観光・娯楽費	12,287	22,337	11,081	20,283	24,219	20,375	7,750	11,475	25,499	56,515	21,182	233	6,447
買い物（お土産含）	9,406	13,237	14,802	24,031	22,000	10,833	20,750	17,125	49,000	39,500	22,068	276	6,427
その他	0	2,750	10,500	10,417	0	2,000	0	2,000	0	14,500	4,217	19	2,991
合計	67,251	149,772	186,599	218,630	261,093	320,954	161,000	206,500	608,695	505,777	268,627	1,617	55,686

観光

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	21,519	53,320	71,242	79,607	108,594	134,701	50,000	107,000	241,003	184,989	105,197	250	22,966
飲食費	7,919	12,323	19,364	20,495	27,067	32,500	32,500	29,750	52,191	52,060	28,617	260	6,784
交通費	15,933	20,899	28,000	26,443	29,597	54,056	53,250	88,500	34,097	55,777	40,655	254	11,847
観光・娯楽費	11,845	24,196	11,104	23,133	26,615	22,714	7,750	21,000	25,499	57,239	23,110	194	6,934
買い物（お土産含）	8,775	12,444	15,632	25,778	20,300	12,600	20,750	1,500	49,000	39,438	20,622	196	6,373
その他	8,159	15,816	21,439	26,450	30,750	37,487	27,375	41,167	61,520	59,119	32,928	8	2,359
合計	74,150	138,999	166,781	201,907	242,922	294,058	191,625	288,917	463,309	448,621	251,129	1,162	57,263

1日目～10日目までの消費金額	日本人（道内）の観光目的者では、滞在日数によって旅行に係る全体の消費金額にばらつきがみられ、1泊当たりの消費額は概ね1万円程度となっている。
-----------------	--

1日目～10日目までの消費金額

日本人 道内

全体

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	16,310	35,818	62,786	83,500	116,875	105,151	50,000	155,000	0	142,667	76,811	75	17,612
飲食費	6,434	10,336	17,825	21,109	23,125	16,375	32,500	36,500	0	66,667	23,087	88	5,861
交通費	16,310	35,818	62,786	83,500	116,875	105,151	50,000	155,000	0	142,667	76,811	80	14,936
観光・娯楽費	6,396	20,593	11,968	22,670	29,500	19,250	7,750	24,000	0	108,667	25,079	31	7,755
買い物（お土産含）	4,442	6,790	11,529	32,330	17,714	10,000	20,750	1,500	0	49,333	15,439	53	8,352
その他	0	0	0	12,500	0	0	0	0	0	0	1,250	3	11,789
合計	49,892	109,355	166,893	255,609	304,089	255,928	161,000	372,000	0	510,000	218,477	330	66,304

観光

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	22,786	44,663	82,900	111,429	133,571	105,151	50,000	155,000	0	142,667	84,817	35	22,158
飲食費	7,143	11,550	20,107	25,025	25,571	16,375	32,500	36,500	0	66,667	24,144	34	6,453
交通費	15,126	13,595	37,473	28,775	39,817	13,227	53,250	121,000	0	68,000	39,026	32	16,005
観光・娯楽費	11,099	29,975	15,454	32,386	32,286	19,250	7,750	24,000	0	108,667	28,087	20	8,443
買い物（お土産含）	7,571	6,210	13,727	43,714	17,667	10,000	20,750	1,500	0	49,333	17,047	26	9,638
その他	9,330	16,073	27,272	36,315	40,117	26,366	27,375	56,333	0	72,556	31,174	0	9,638

1日目～10日目までの消費金額	日本人（道外）の観光目的者では、滞在日数が長くなるにつれて、旅行に係る全体の消費額が概ね増加する傾向が見られ、1泊当たりの消費額は概ね6万円程度となっている。
-----------------	---

1日目～10日目までの消費金額

日本人 道外

全体

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	18,105	55,890	72,640	70,062	70,107	113,768	60,000	32,000	0	85,000	57,757	231	21,629
飲食費	8,715	12,993	20,286	22,086	25,944	31,500	30,000	29,667	0	30,000	21,119	270	7,216
交通費	18,105	55,890	72,640	70,062	70,107	113,768	60,000	32,000	0	85,000	57,757	253	12,136
観光・娯楽費	9,873	24,185	10,696	17,188	18,864	25,333	1,000	9,300	0	3,000	11,944	174	6,552
買い物（お土産含）	7,800	12,276	13,684	19,127	23,091	11,750	2,000	32,000	0	2,000	12,373	198	6,181
その他	0	2,750	20,000	2,500	0	2,000	0	2,000	0	0	2,925	13	2,131
合計	62,598	163,983	209,945	201,025	208,113	298,118	153,000	136,967	0	205,000	163,875	1,139	55,845

観光

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	18,740	57,361	75,353	76,744	83,500	121,521	60,000	59,000	0	85,000	63,722	189	23,043
飲食費	8,543	12,501	20,077	18,456	26,909	32,700	30,000	23,000	0	30,000	20,219	197	7,042
交通費	15,271	21,967	28,068	23,342	21,905	48,170	54,500	56,000	0	36,000	30,522	195	12,220
観光・娯楽費	9,810	25,812	10,410	19,835	19,556	29,600	1,000	18,000	0	3,000	13,702	150	7,133
買い物（お土産含）	6,800	11,933	14,550	17,145	20,714	15,000	2,000	0	0	2,000	9,014	149	5,918
その他	7,613	17,127	21,728	23,420	24,369	38,626	24,583	26,000	0	26,000	20,947	5	3,875
合計	66,777	146,702	170,185	178,942	196,953	285,617	172,083	182,000	0	182,000	158,126	885	59,231

1日目～10日目までの消費金額	外国人の観光目的者では、滞在日数が長くなるにつれて、旅行に係る全体の消費額が概ね増加する傾向が見られ、1泊当たりの消費額は概ね5万円程度となっている。
-----------------	---

1日目～10日目までの消費金額	
-----------------	--

外国人

全体

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	0	23,367	17,533	121,333	164,750	215,000	40,000	155,000	241,003	182,211	116,020	29	21,825
飲食費	0	12,000	13,000	41,333	33,333	32,000	35,000	30,250	52,191	52,310	30,142	33	5,989
交通費	0	23,367	17,533	121,333	164,750	215,000	40,000	155,000	241,003	182,211	116,020	30	9,039
観光・娯楽費	0	12,133	7,100	50,000	53,333	5,500	14,500	13,650	25,499	62,461	24,418	28	5,744
買い物（お土産含）	0	15,667	20,500	120,000	20,000	9,000	39,500	2,250	49,000	44,188	32,010	25	6,079
その他	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	14,500	1,550	3	1,304
合計	0	86,533	76,667	454,000	436,167	476,500	169,000	356,150	608,695	537,881	320,159	148	49,980

観光

	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日	6泊7日	7泊8日	8泊9日	9泊10日	10泊11日	平均値	回答者数	1泊あたりの消費額
宿泊費	0	18,000	23,000	121,333	164,750	215,000	40,000	155,000	241,003	197,488	117,557	26	23,056
飲食費	0	11,250	11,000	41,333	33,333	32,000	35,000	36,500	52,191	54,511	30,712	29	6,184
交通費	0	24,928	19,000	51,000	28,225	77,600	52,000	121,000	34,097	58,249	46,610	27	9,372
観光・娯楽費	0	9,450	13,000	50,000	53,333	5,500	14,500	24,000	25,499	64,019	25,930	24	6,072
買い物（お土産含）	0	16,000	36,000	120,000	20,000	9,000	39,500	1,500	49,000	44,786	33,579	21	6,567
その他	0	9,650	13,000	57,278	44,663	50,050	30,167	56,333	61,520	62,799	38,546	3	1,304
合計	0	89,278	115,000	440,944	344,304	389,150	211,167	394,333	463,309	481,851	292,934	130	52,555

北海道から出発する場所	全体では、「空港」の割合が約9割と最も高く、次いで「その他」が約1割と高い。観光目的者も同様の傾向。
	利用された空港について、全体では「女満別空港」の割合が約8割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約2割と高い。 観光目的者では、「女満別空港」の割合が約7割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約2割と高い。
	利用された駅について、全体では「新函館北斗駅」の割合が約2割と最も高く、次いで「札幌駅」や「新札幌駅」、「知床斜里駅」が約1割と高い。 観光目的者では、「新函館北斗駅」の割合が約3割と最も高く、次いで「札幌駅」や「新札幌駅」、「知床斜里駅」が約2割と高い。

北海道から出発する場所

全体

全体

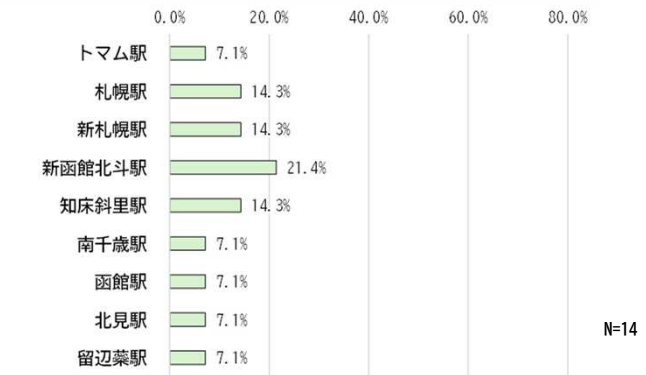
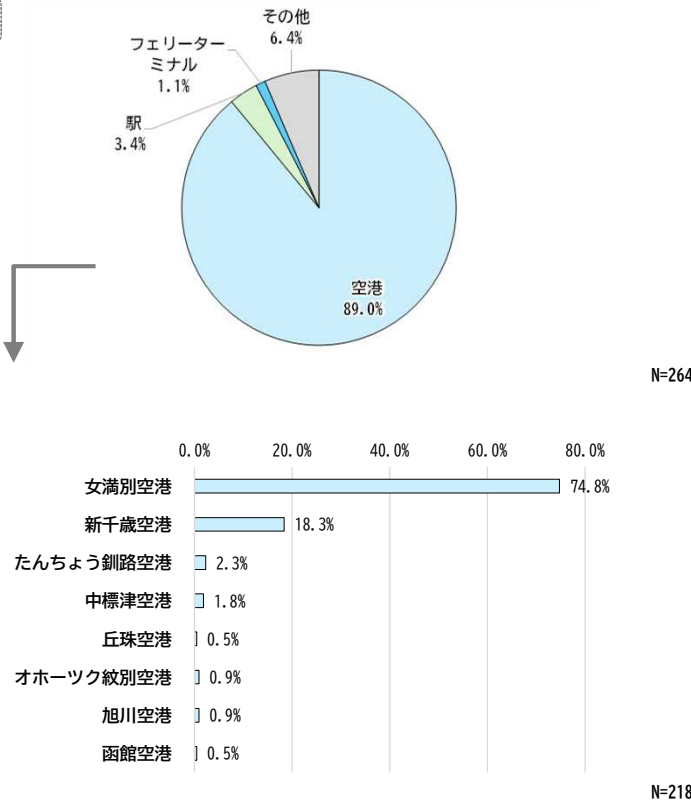
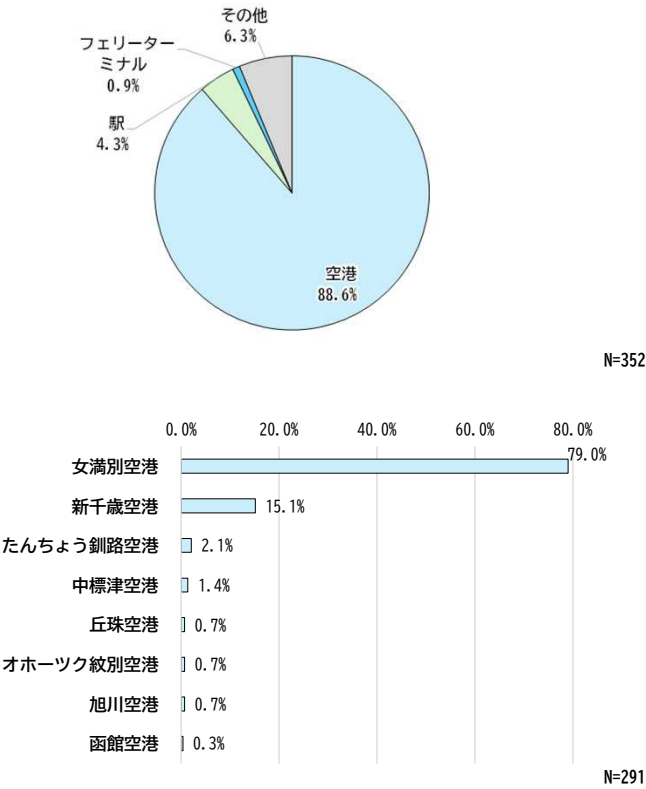
観光

空港名

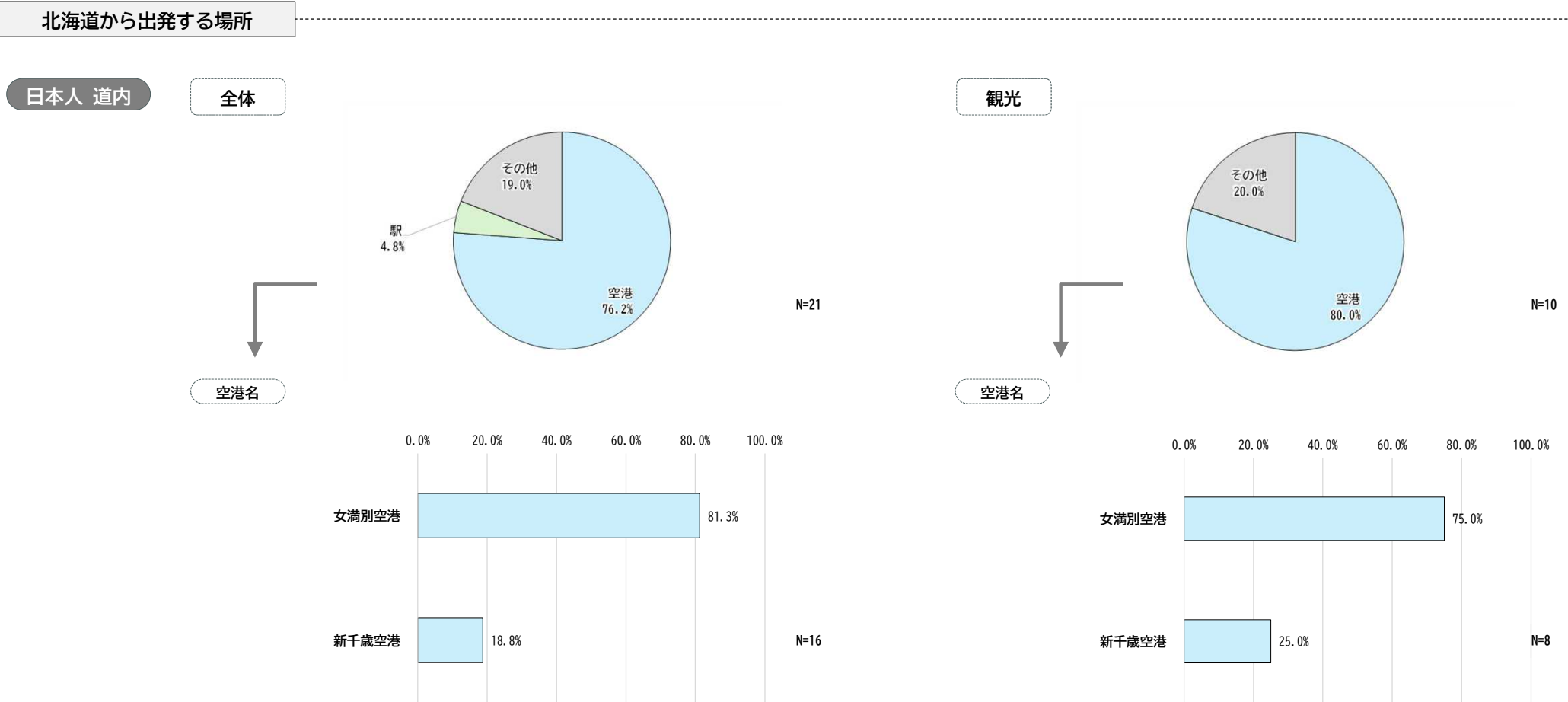
空港名

駅名

駅名



北海道から出発する場所	日本人（道内）では、「空港」の割合が8割と最も高く、次いで「その他」が約2割と高い。 観光目的者では、「空港」の割合が8割と最も高く、次いで「その他」が2割と高い。
	利用された空港について、「女満別空港」の割合が約8割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約2割と高い。 観光目的者では、「女満別空港」の割合が約8割と最も高く、次いで「新千歳空港」が約3割と高い。



北海道から出発する場所

全体



N=219

N=251

N=11

N=190

N=6

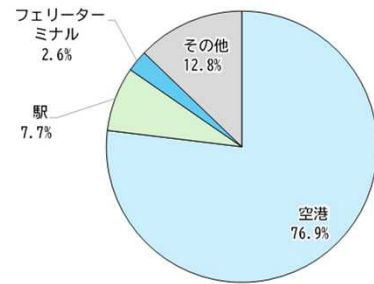
北海道から出発する場所	外国人では、「空港」の割合が約8割と最も高く、次いで「その他」や「駅」が約1割と高い。 観光目的者では、「空港」の割合が約7割と最も高く、次いで「その他」や「駅」が約1割と高い。
	利用された空港について、「新千歳空港」の割合が5割と最も高く、次いで「女満別空港」が約4割と高い。 観光目的者では、「新千歳空港」の割合が6割と高く、次いで「女満別空港」が約3割と高い。
	利用された駅について、全体では「新函館北斗駅」の割合が約7割と高い。観光目的者も同様の傾向。

北海道から出発する場所

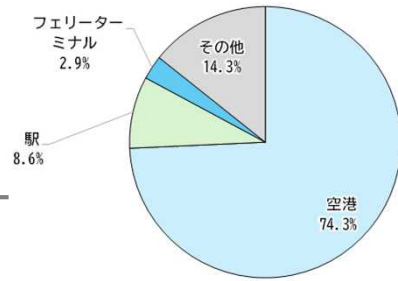
外国人

全体

観光



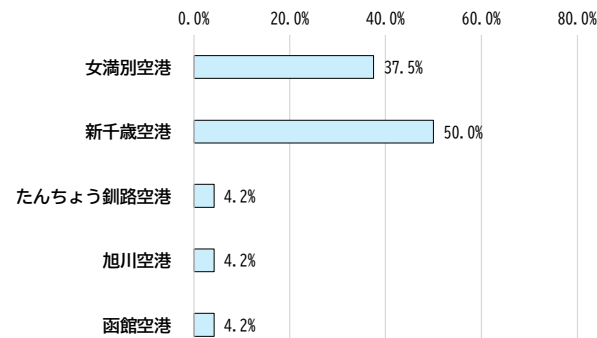
N=39



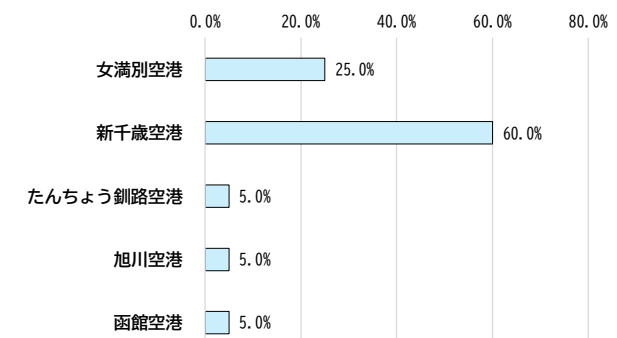
N=35

空港名

空港名



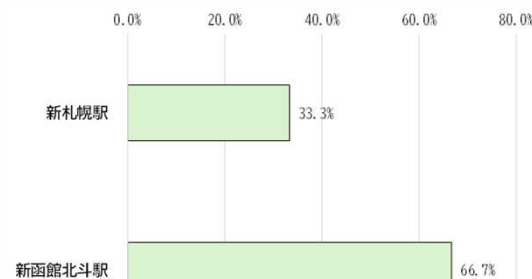
N=24



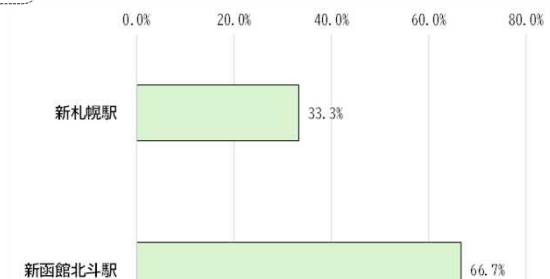
N=20

駅名

駅名



N=3



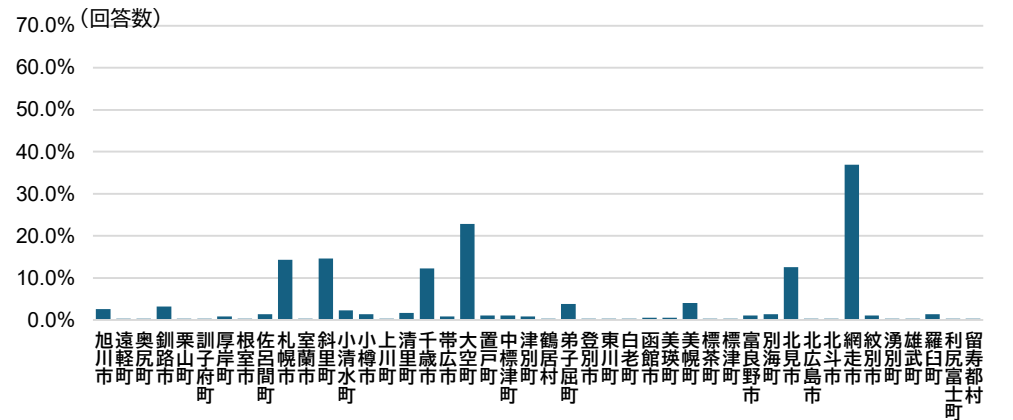
N=3

日帰り時や最終日に立ち寄った場所	全体では、「網走市」の割合が約4割と最も高く、次いで「大空町」が約2割と高い。 観光目的者では、「網走市」の割合が約4割と最も高く、次いで「大空町」や「斜里町」が約2割と高い。
日帰り時や最終日に利用した交通手段	全体では、「航空機」の割合が約3割と最も高く、次いで「バス」や「レンタカー」が約2割と高い。 観光目的者では、「バス」の割合が約3割で最も高く、次いで「航空機」や「レンタカー」が約2割と高い。

日帰り時や最終日に立ち寄った場所

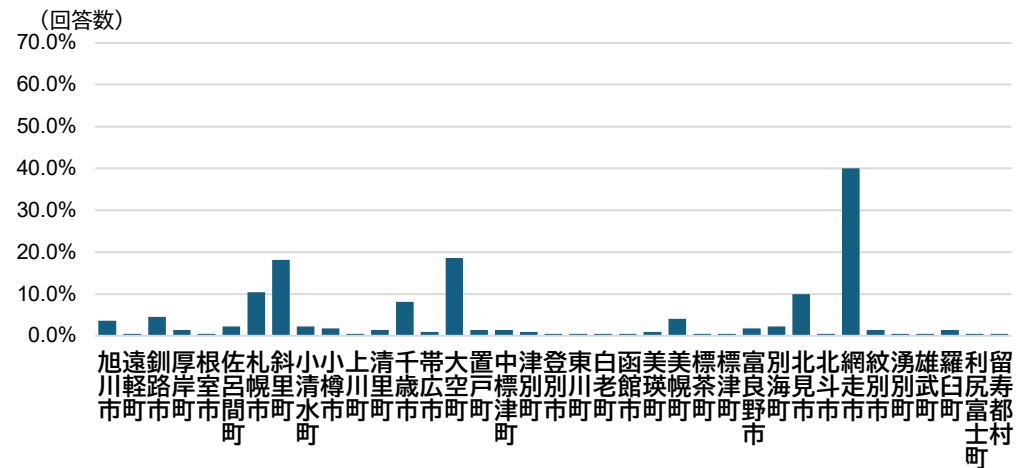
全体

全体



N=341（立ち寄り地全てを合算した回答数）

観光

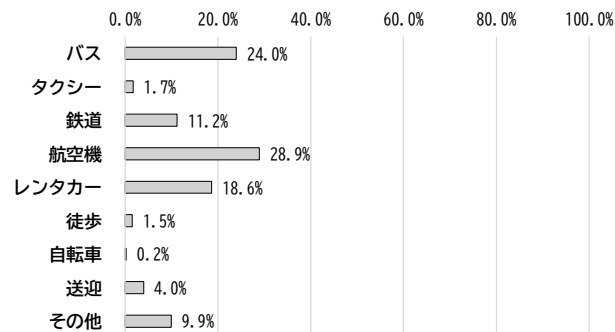


N=220（立ち寄り地全てを合算した回答数）

日帰り時や最終日に利用した交通手段

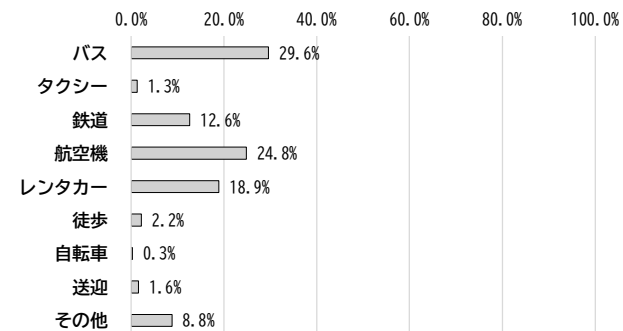
全体

全体



N=526

観光



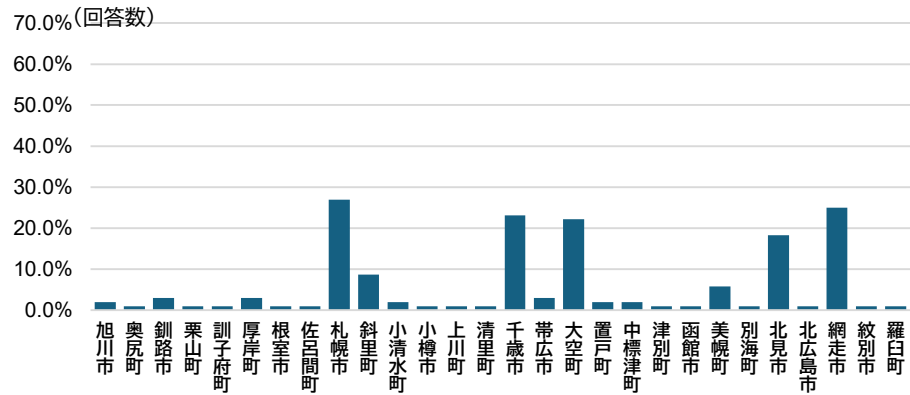
N=318

日帰り時や最終日に立ち寄った場所	日本人（道内）では、「札幌市」や「釧路市」の割合が約3割と高く、次いで「網走市」や「千歳市」、「北見市」が約2割と高い。 観光目的者では、「網走市」の割合が約3割と高く、次いで「北見市」が約2割と高い。
日帰り時や最終日に利用した交通手段	日本人（道内）では、「航空機」の割合が約3割と最も高く、次いで「バス」が約2割と高い。 観光目的者では、「バス」の割合が約3割と最も高く、次いで「その他」や「航空機」が約2割と高い。

日帰り時や最終日に立ち寄った場所

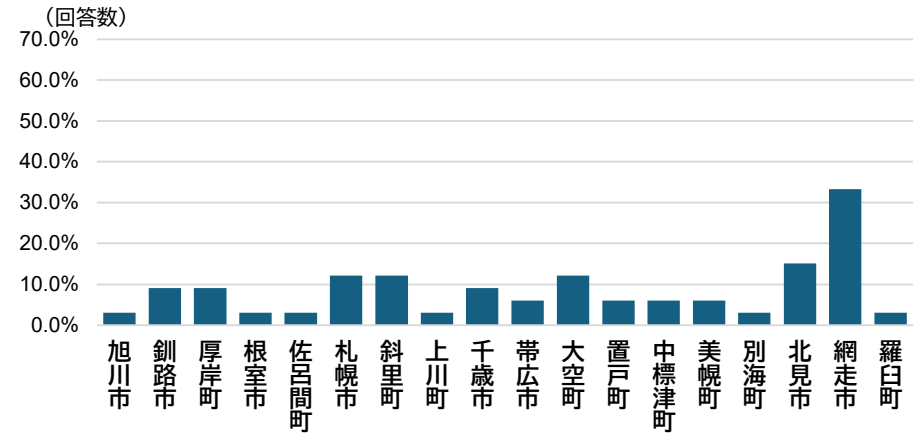
日本人 道内

全体



N=104（立ち寄り地全てを合算した回答数）

観光

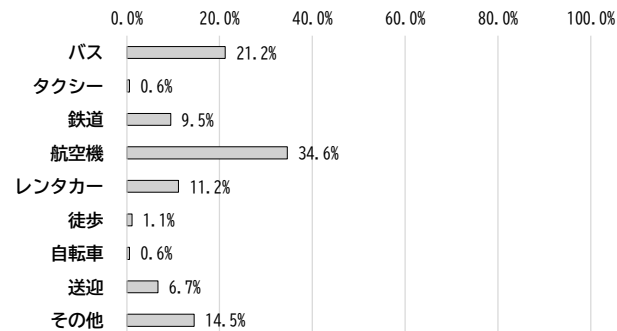


N=33（立ち寄り地全てを合算した回答数）

日帰り時や最終日に利用した交通手段

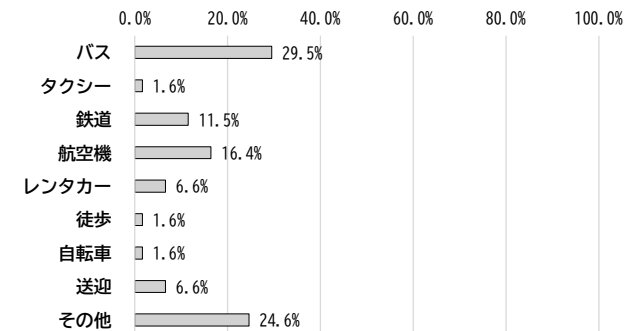
日本人 道内

全体



N=179

観光



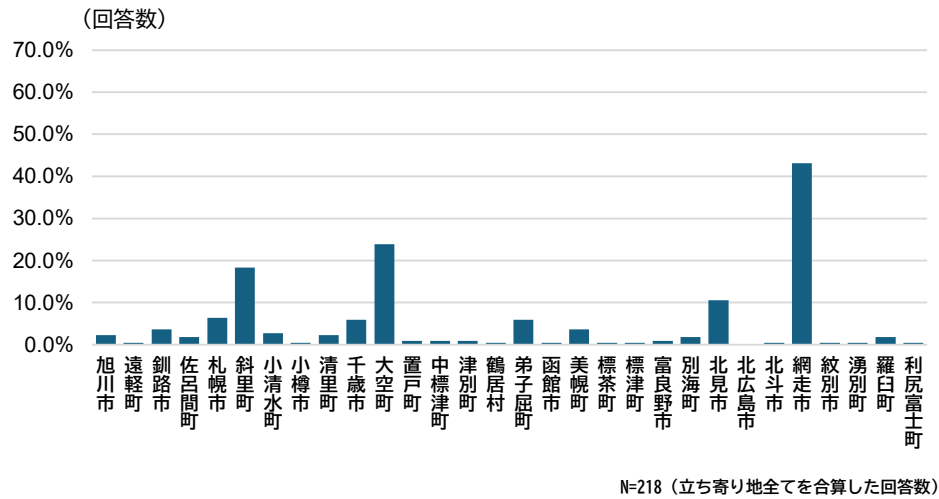
N=61

日帰り時や最終日に立ち寄った場所	日本人（道外）では、「網走市」が約4割と最も高く、次いで「大空町」が約3割と高い。 観光目的者では、「網走市」が約4割と最も高く、次いで「大空町」や「斜里町」が約2割と高い。
日帰り時や最終日に利用した交通手段	日本人（道外）では、「航空機」の割合が約3割と高く、次いで「バス」や「レンタカー」が約2割と高い。 観光目的者では、「バス」や「航空機」の割合が約3割と高く、次いで「レンタカー」が約2割と高い。

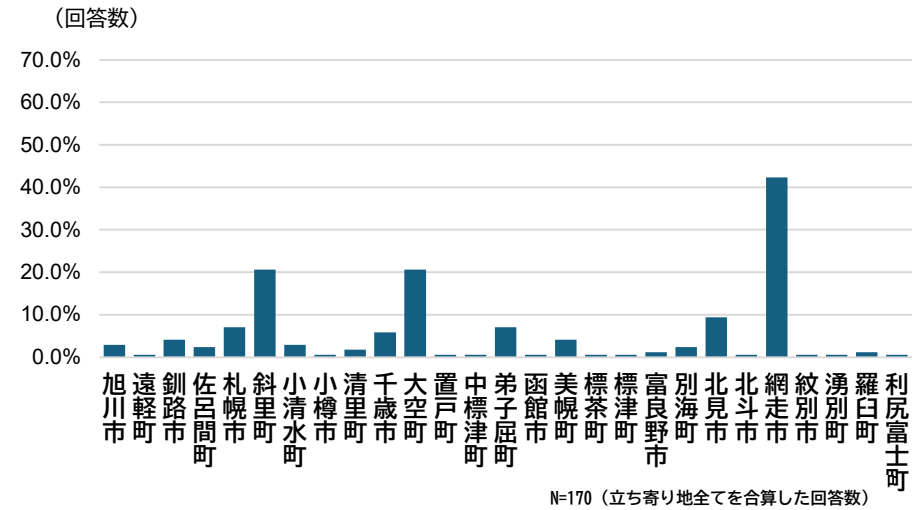
日帰り時や最終日に立ち寄った場所

日本人 道外

全体



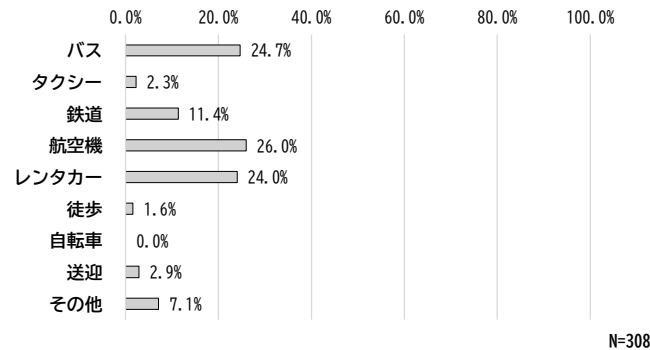
観光



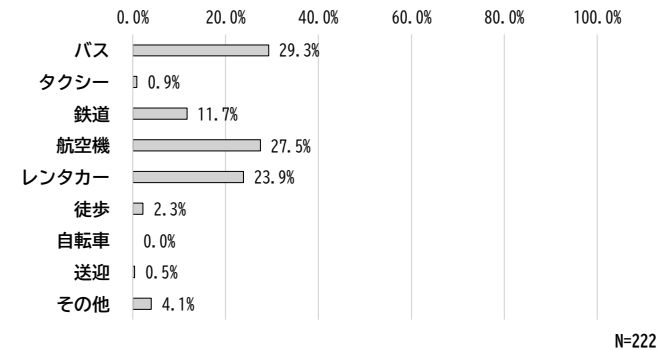
日帰り時や最終日に利用した交通手段

日本人 道外

全体



観光

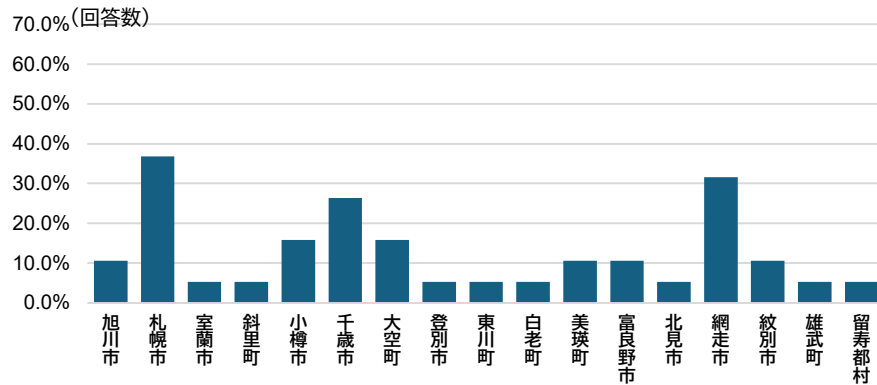


日帰り時や最終日に立ち寄った場所	外国人では、「札幌市」が約4割と最も高く、次いで「網走市」や「千歳市」の割合が約3割と高い。観光目的者と同様の傾向。
日帰り時や最終日に利用した交通手段	外国人では、「バス」や「航空機」の割合が約3割と最も高く、次いで「鉄道」が約2割と高い。 観光目的者では、「バス」の割合が約3割と高く、次いで「航空機」や「鉄道」が約2割と高い。

日帰り時や最終日に立ち寄った場所

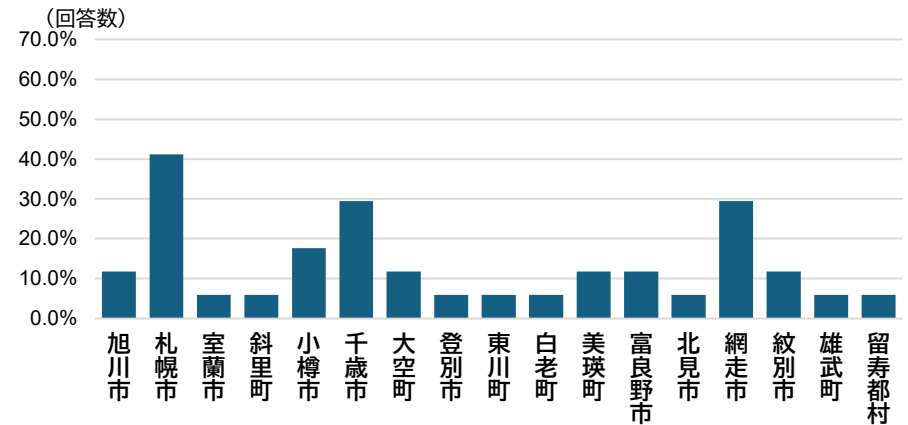
外国人

全体



N=19（立ち寄り地全てを合算した回答数）

観光

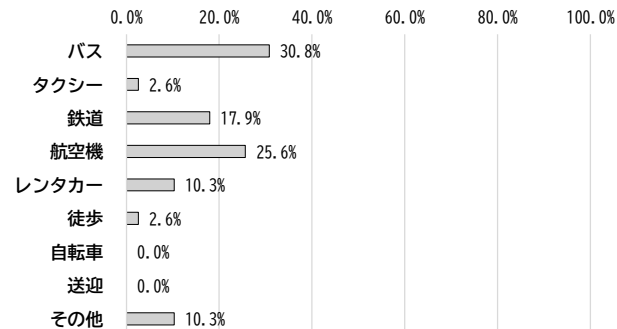


N=17（立ち寄り地全てを合算した回答数）

日帰り時や最終日に利用した交通手段

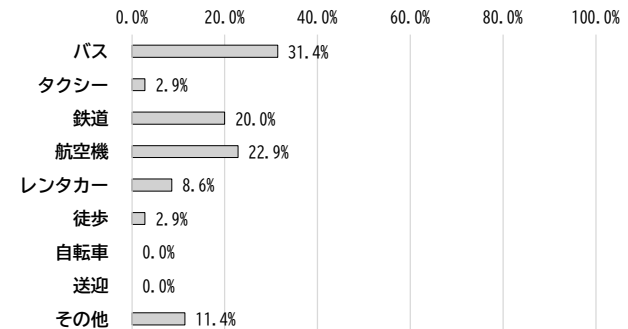
外国人

全体



N=39

観光



N=35

日帰り時や最終日に使用したお金（合計の平均）	全体の観光目的者では、旅行に係る全体の消費額が15万円程度である。
	日本人（道内）の観光目的者では、旅行に係る全体の消費額が16万円程度であり、全体の観光目的者と比べて、「交通費」はやや高めである。
	日本人（道外）の観光目的者では、旅行に係る全体の消費額が9万円程度であり、日本人（道内）と比べて、全体的に消費額が少ない傾向である。

日帰り時や最終日に使用したお金（合計の平均）

全体

全体

	全体
	平均値
宿泊費	58,311
飲食費	6,319
交通費	17,929
観光・娯楽費	15,898
買い物（お土産含）	12,035
その他	11,625
合計	122,117

観光

	観光
	平均値
宿泊費	86,387
飲食費	6,934
交通費	17,556
観光・娯楽費	16,105
買い物（お土産含）	14,323
その他	10,000
合計	151,304

日本人 道内

全体

	全体
	平均値
宿泊費	53,543
飲食費	8,134
交通費	20,000
観光・娯楽費	16,696
買い物（お土産含）	10,903
その他	18,700
合計	127,977

観光

	観光
	平均値
宿泊費	87,680
飲食費	15,171
交通費	27,087
観光・娯楽費	15,105
買い物（お土産含）	16,788
その他	0
合計	161,831

日本人 道外

全体

	全体
	平均値
宿泊費	34,400
飲食費	4,955
交通費	15,722
観光・娯楽費	6,205
買い物（お土産含）	7,829
その他	11,630
合計	80,740

観光

	観光
	平均値
宿泊費	45,560
飲食費	4,411
交通費	13,784
観光・娯楽費	5,843
買い物（お土産含）	7,190
その他	14,500
合計	91,288

日帰り時や最終日に使用したお金（合計の平均）	外国人の観光目的者では、旅行に係る全体の消費額が48万円程度である。
------------------------	------------------------------------

日帰り時や最終日に使用したお金（合計の平均）

外国人

全体

	全体
	平均値
宿泊費	130,657
飲食費	12,139
交通費	26,156
観光・娯楽費	157,833
買い物（お土産含）	82,350
その他	1,000
合計	410,136

観光

	観光
	平均値
宿泊費	150,767
飲食費	14,729
交通費	27,698
観光・娯楽費	188,400
買い物（お土産含）	102,000
その他	1,000
合計	484,593

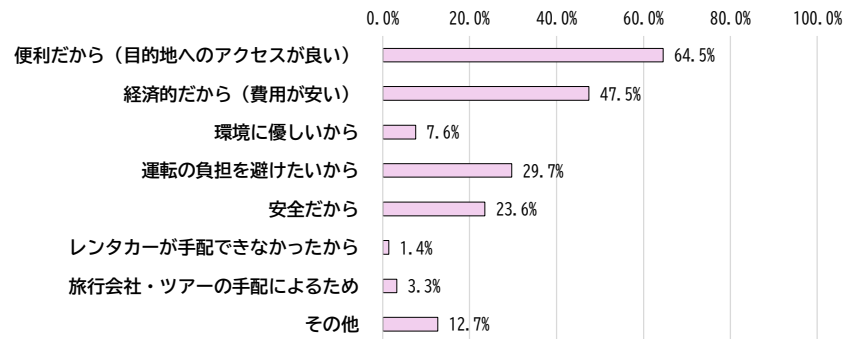
バスや鉄道などの公共交通を利用した理由	全体では、「便利だから（目的地へのアクセスが良い）」の割合が約6割と最も高く、次いで「経済的だから（費用が安い）」が約5割と高い。 観光目的者では、「便利だから（目的地へのアクセスが良い）」の割合が約7割と最も高く、次いで「経済的だから（費用が安い）」が約5割と高い。
公共交通の満足度	全体では、「公共交通の選択肢」について不満（「不満」と「やや不満」の合算値）の割合が約2割と最も高い。 観光目的者では、「公共交通の選択肢」について不満（「不満」と「やや不満」の合算値）の割合が約1割と最も高い。

バスや鉄道などの公共交通を利用した理由

公共交通の満足度

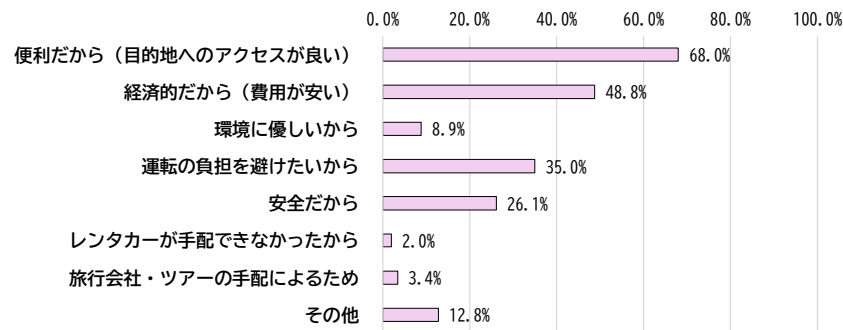
全体

全体

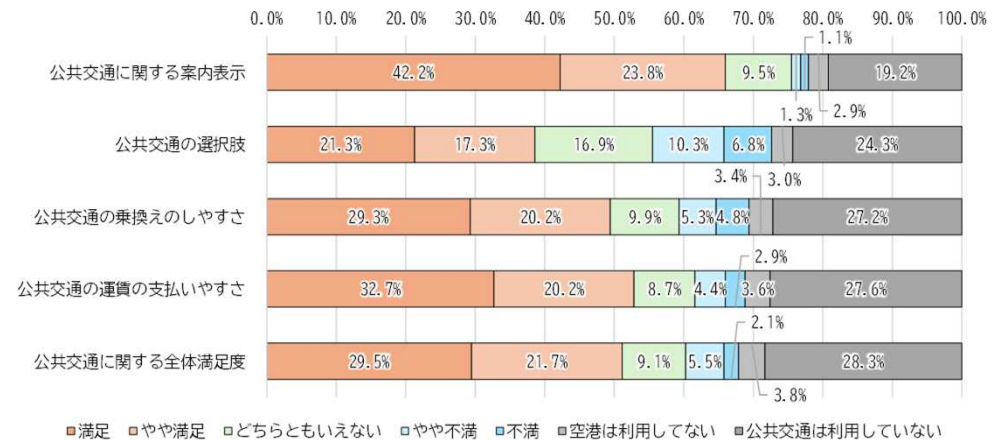


N=276（複数回答：回答者数を母数）

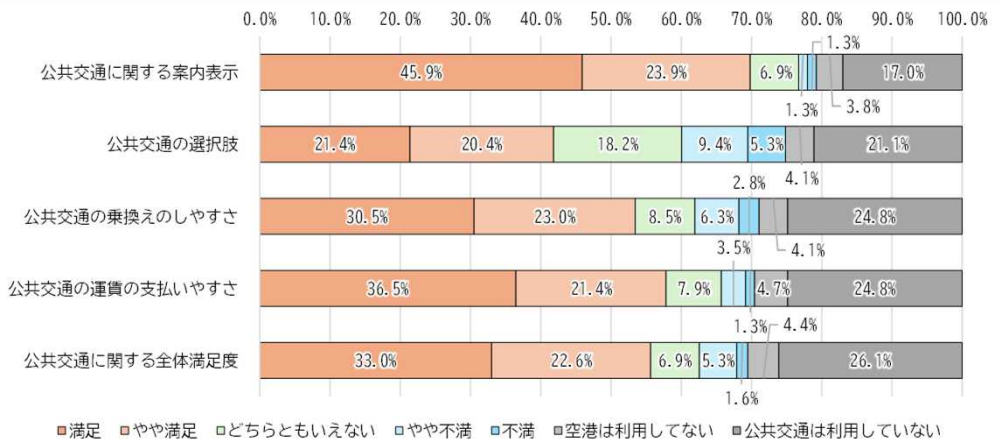
観光



N=203（複数回答：回答者数を母数）



N=526



N=318

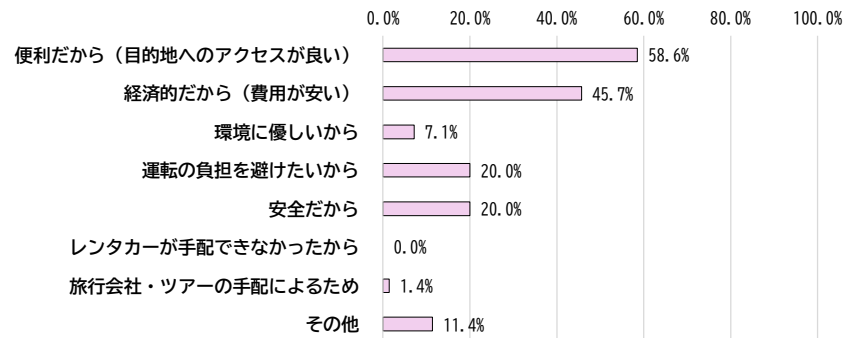
バスや鉄道などの公共交通を利用した理由	日本人（道内）では、「便利だから（目的地へのアクセスが良い）」の割合が約6割と最も高く、次いで「経済的だから（費用が安い）」が約5割と高い。 観光目的者では、「便利だから（目的地へのアクセスが良い）」の割合が7割と最も高く、次いで「経済的だから（費用が安い）」が約5割と高い。
公共交通の満足度	日本人（道内）では、「公共交通の選択肢」について不満（「不満」と「やや不満」の合算値）の割合が約2割と最も高い。 観光目的者では、「公共交通の選択肢」について不満（「不満」と「やや不満」の合算値）の割合が約1割と最も高い。

バスや鉄道などの公共交通を利用した理由

公共交通の満足度

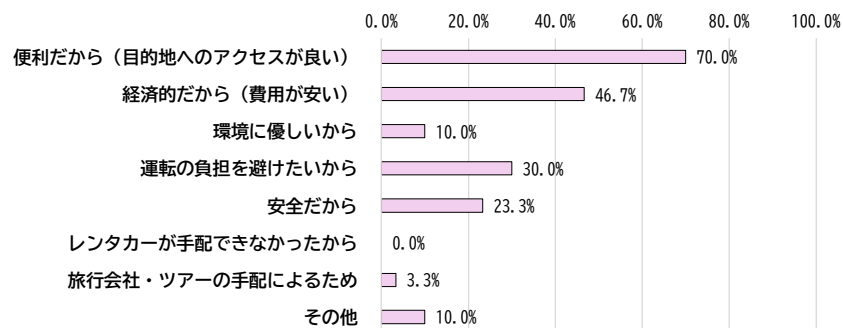
日本人 道内

全体

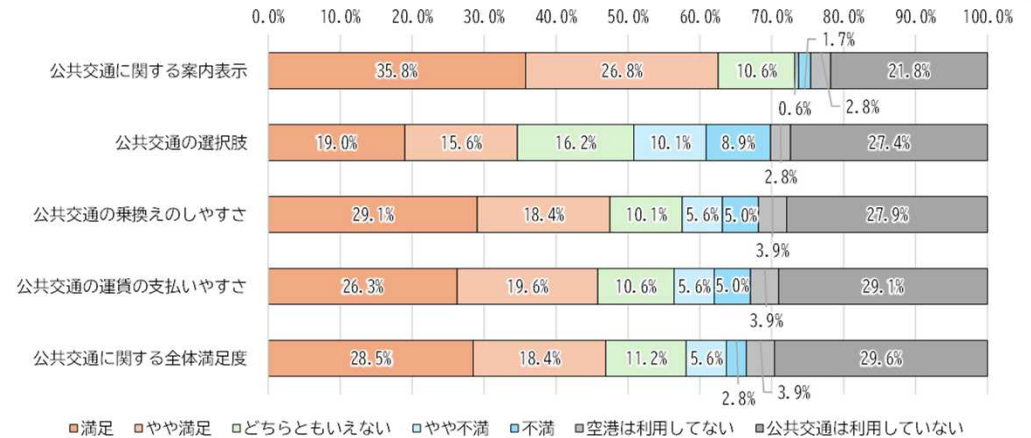


N=70（複数回答：回答者数を母数）

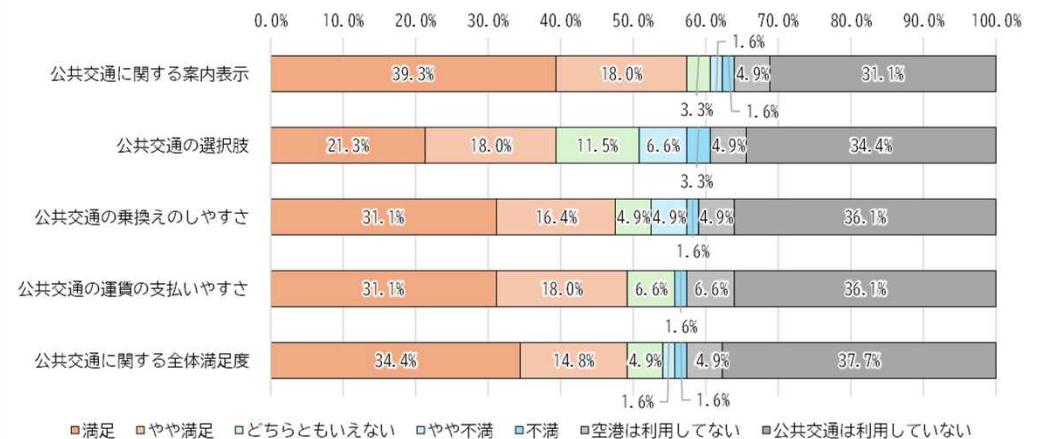
観光



N=30（複数回答：回答者数を母数）



N=179



N=61

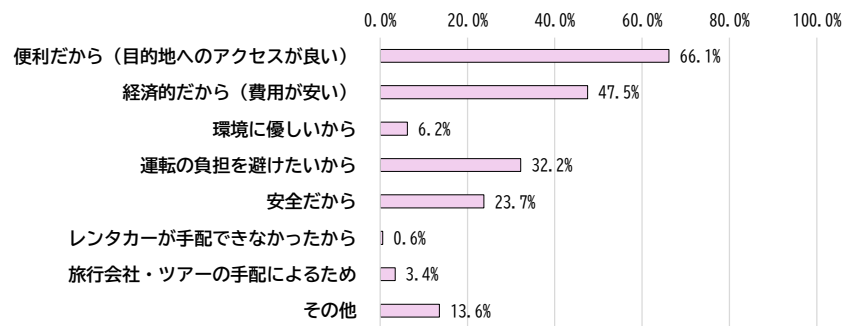
バスや鉄道などの公共交通を利用した理由	日本人（道外）では、「便利だから（目的地へのアクセスが良い）」の割合が約7割と最も高く、次いで「経済的だから（費用が安い）」が約5割と高い。観光目的者も同様の傾向。
公共交通の満足度	日本人（道外）では、「公共交通の選択肢」について不満（「不満」と「やや不満」の合算値）の割合が約2割と最も高い。観光目的者も同様の傾向。

バスや鉄道などの公共交通を利用した理由

公共交通の満足度

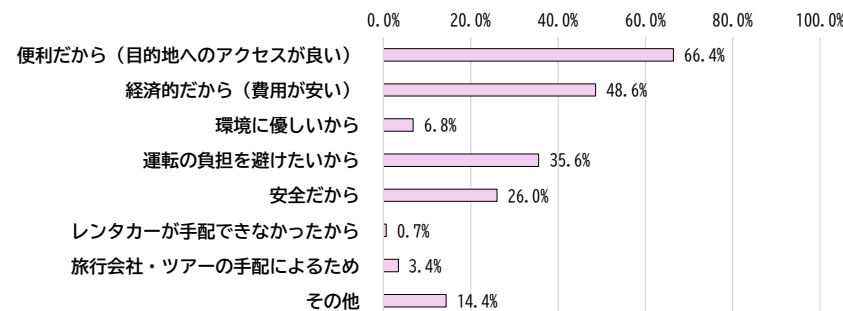
日本人 道外

全体

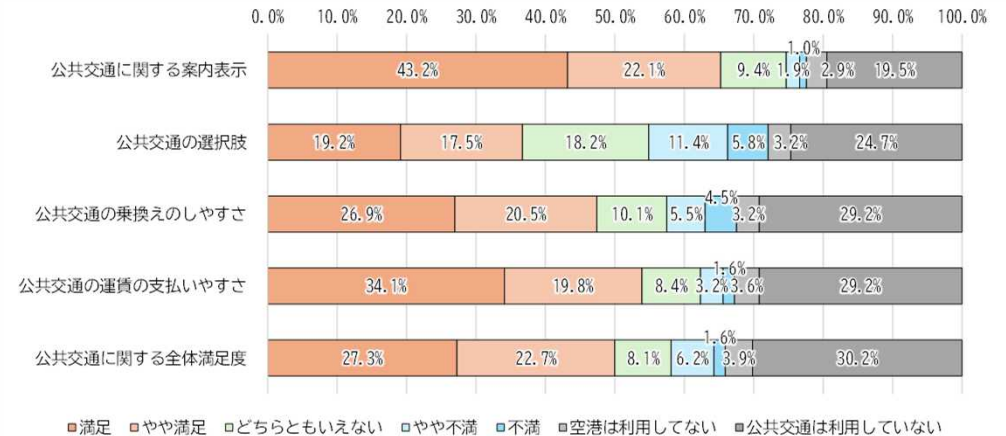


N=177（複数回答：回答者数を母数）

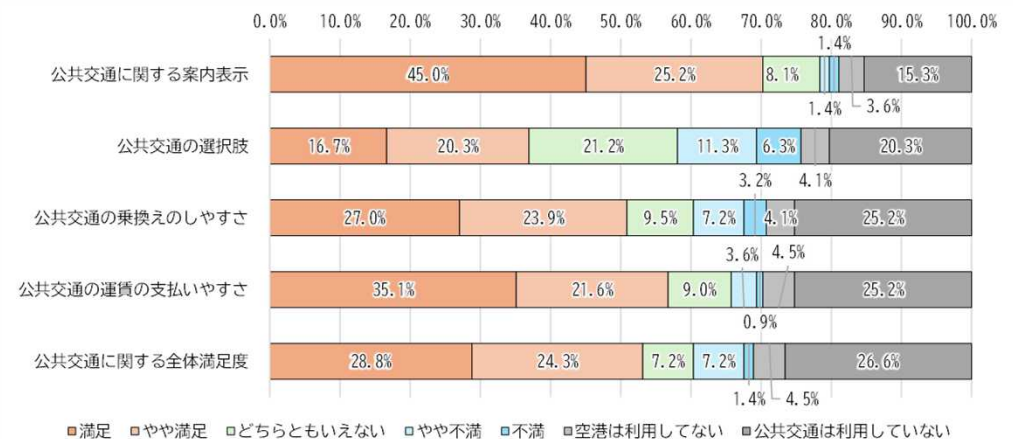
観光



N=146（複数回答：回答者数を母数）



N=308



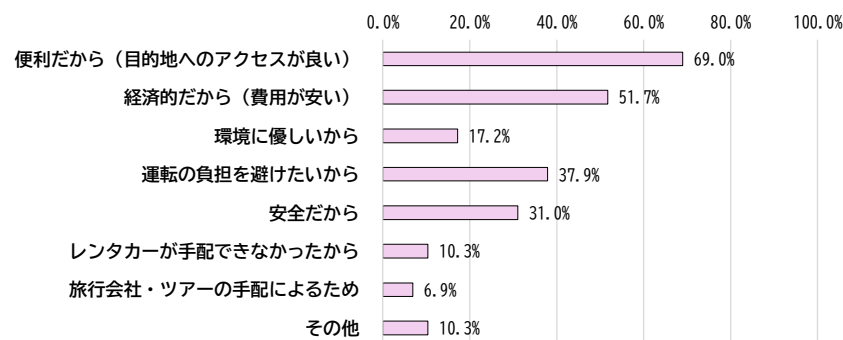
N=222

バスや鉄道などの公共交通を利用した理由	外国人では、「便利だから（目的地へのアクセスが良い）」の割合が約7割と高く、次いで「経済的だから（費用が安い）」が約5割と高い。観光目的者も同様の傾向。
公共交通の満足度	外国人では、「公共交通の運賃の支払いやすさ」について不満（「不満」と「やや不満」の合算値）の割合が約1割と高い。観光目的者も同様の傾向。

バスや鉄道などの公共交通を利用した理由

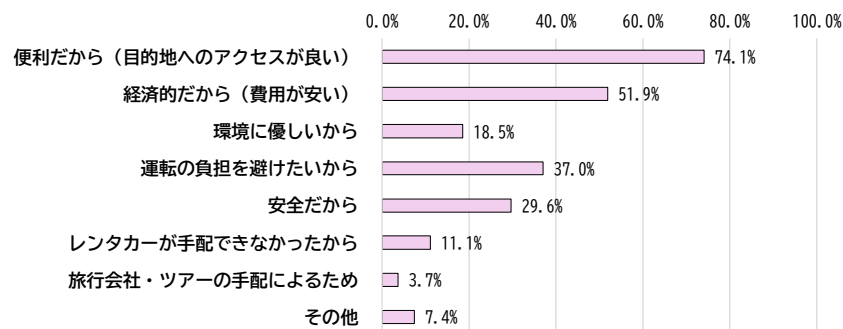
外国人

全体



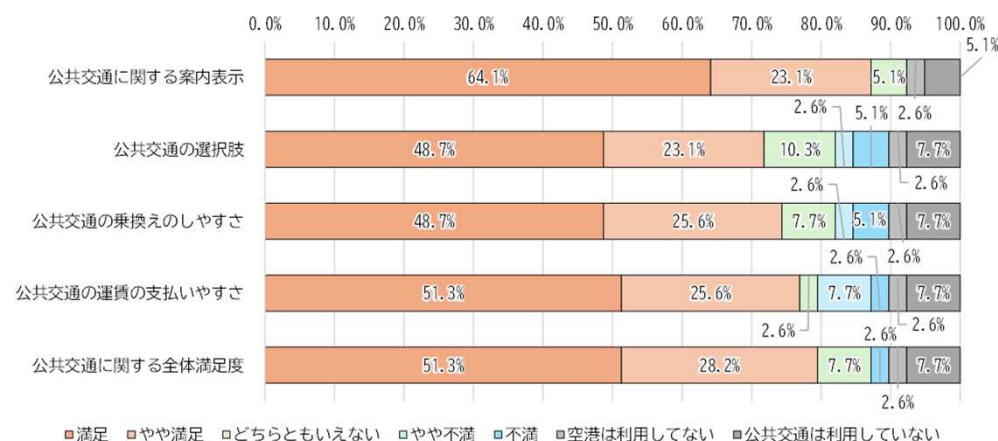
N=29（複数回答：回答者数を母数）

観光

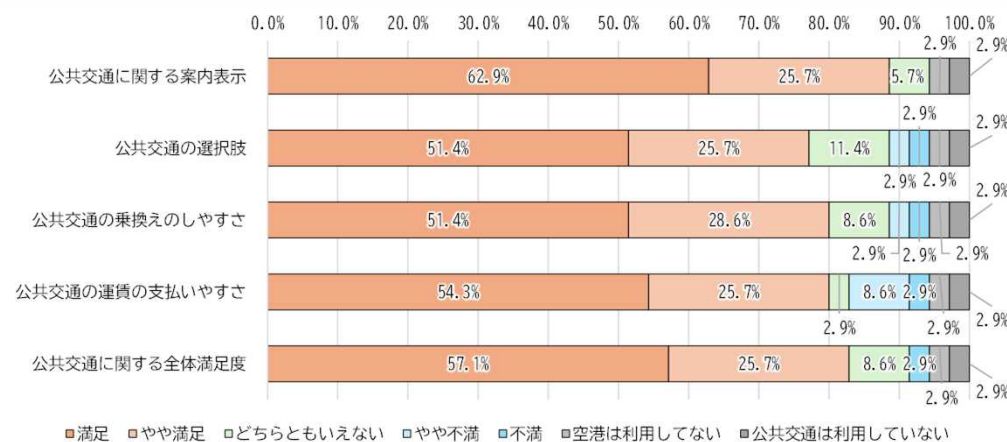


N=27（複数回答：回答者数を母数）

公共交通の満足度



N=39

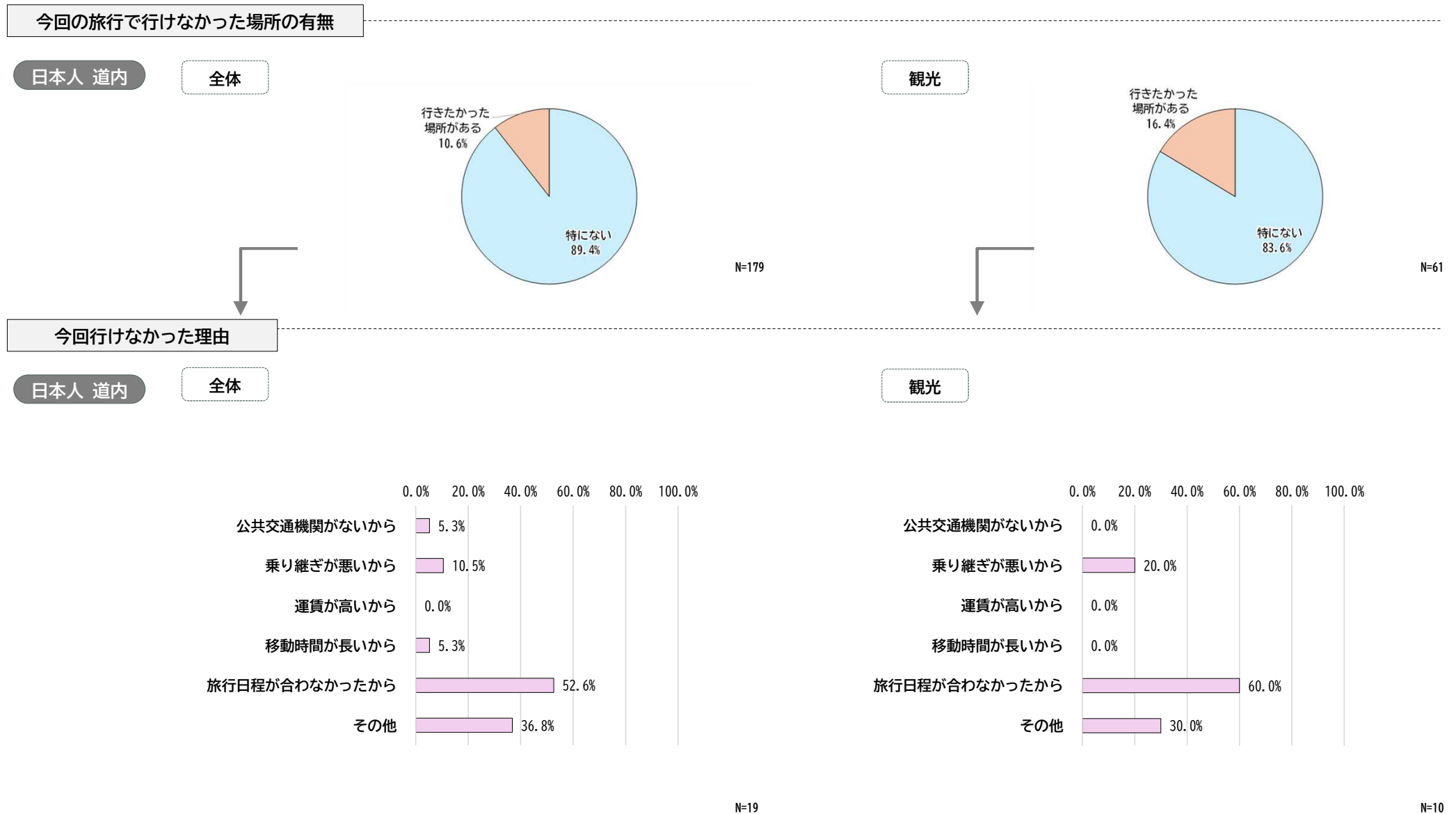


N=35

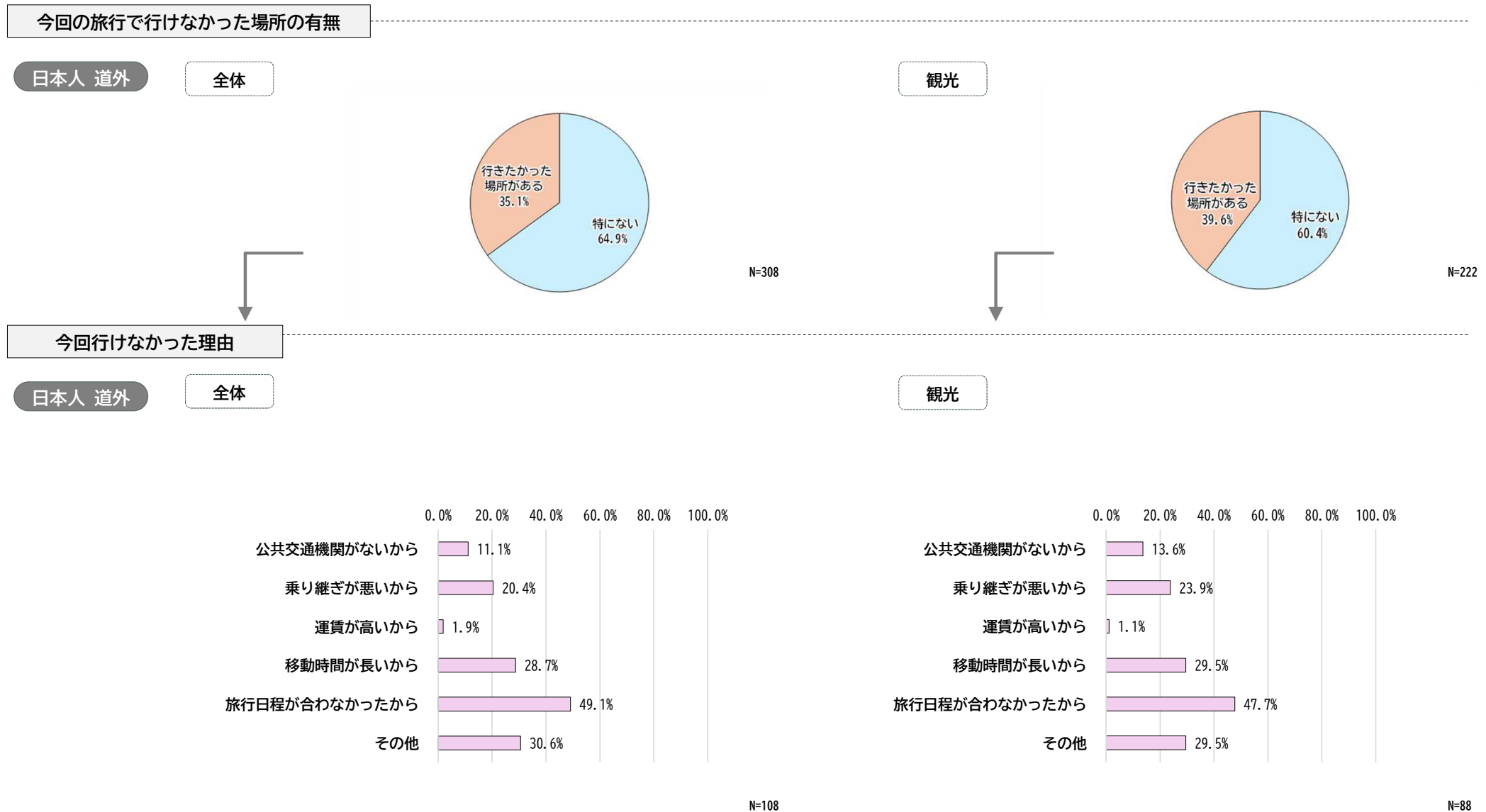
今回の旅行で行けなかった場所の有無	全体では、「特にない」の割合が約7割と高い。観光目的者では、「特にない」の割合が約6割と高い。
今回行けなかった理由	全体では、「旅行行程が合わなかったから」の割合が約5割と最も高く、次いで「その他」や「移動時間が長いから」が約3割と高い。観光目的者も同様の傾向。



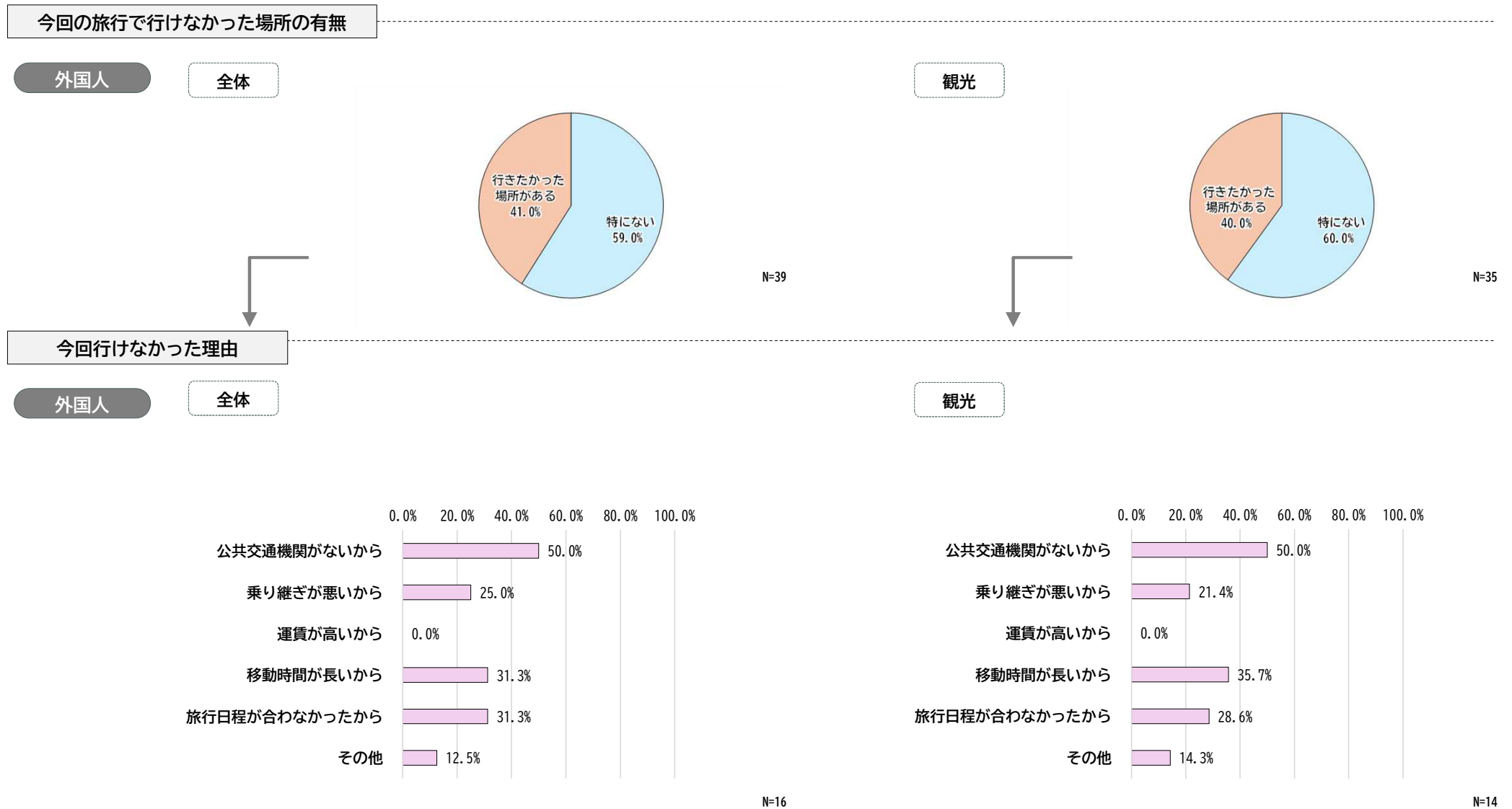
今回の旅行で行けなかった場所の有無	日本人（道内）では、「特にない」の割合が約9割と高い。観光目的者では、「特にない」の割合が約8割と高い。
今回行けなかった理由	日本人（道内）では、「旅行日程が合わなかったから」の割合が約5割と最も高く、次いで「その他」が約4割と高い。 観光目的者では、「旅行日程が合わなかったから」の割合が6割と最も高く、次いで「その他」が約3割と高い。



今回の旅行で行けなかった場所の有無	日本人（道外）では、「特にない」の割合が約6割と高い。観光目的者も同様の傾向。
今回行けなかった理由	日本人（道外）では、「旅行行程が合わなかったから」の割合が約5割と最も高く、次いで「その他」や「移動時間が長いから」が約3割と高い。観光目的者も同様の傾向。



今回の旅行で行けなかった場所の有無	外国人では、「特にない」の割合が約6割と高い。観光目的者も同様の傾向。
今回行けなかった理由	外国人では、「公共交通機関がないから」の割合が5割と高く、次いで「移動時間が長いから」や「旅行行程が合わなかったから」、「乗り継ぎが悪いから」が約3割と高い。 観光目的者では、「公共交通機関がないから」の割合が5割と高く、次いで「移動時間が長いから」が約4割と高い。



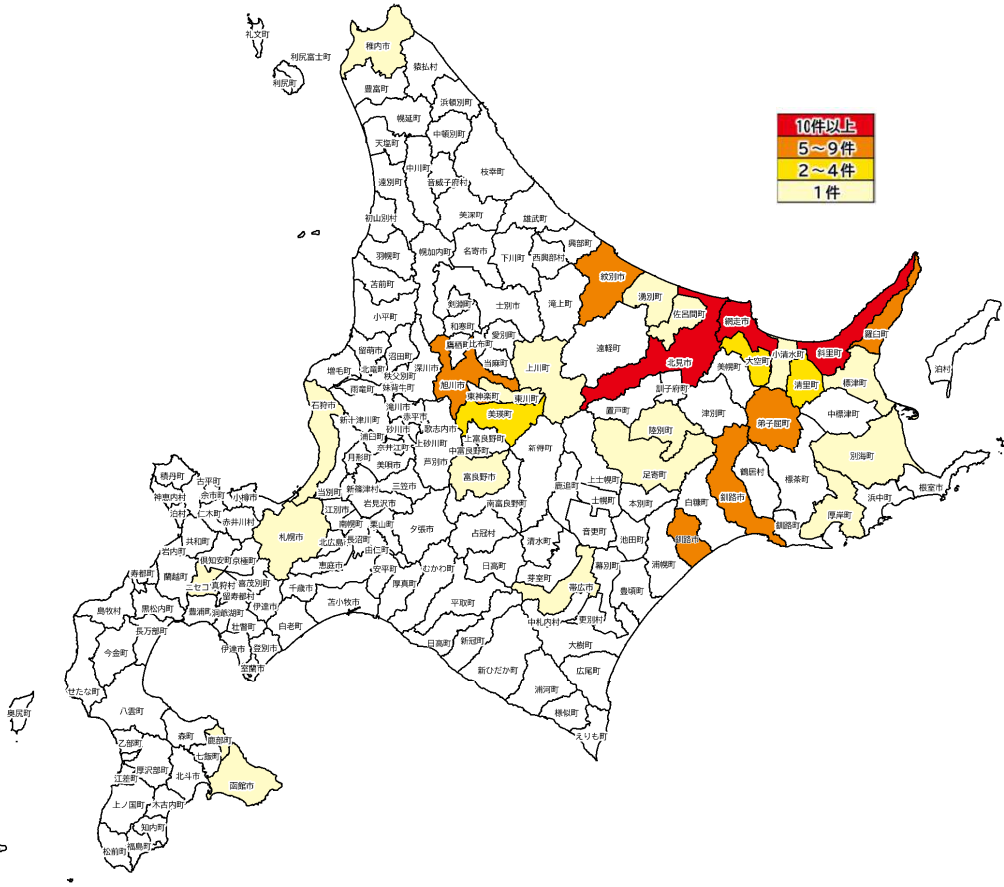
今回の旅行で行きたかった場所

全体では、網走市、斜里町、北見市の回答が多かった。弟子屈町、羅臼町などのニーズも高い。
観光目的者では、網走市、斜里町、北見市の回答が多かった。弟子屈町、羅臼町、紋別市などのニーズも高い。

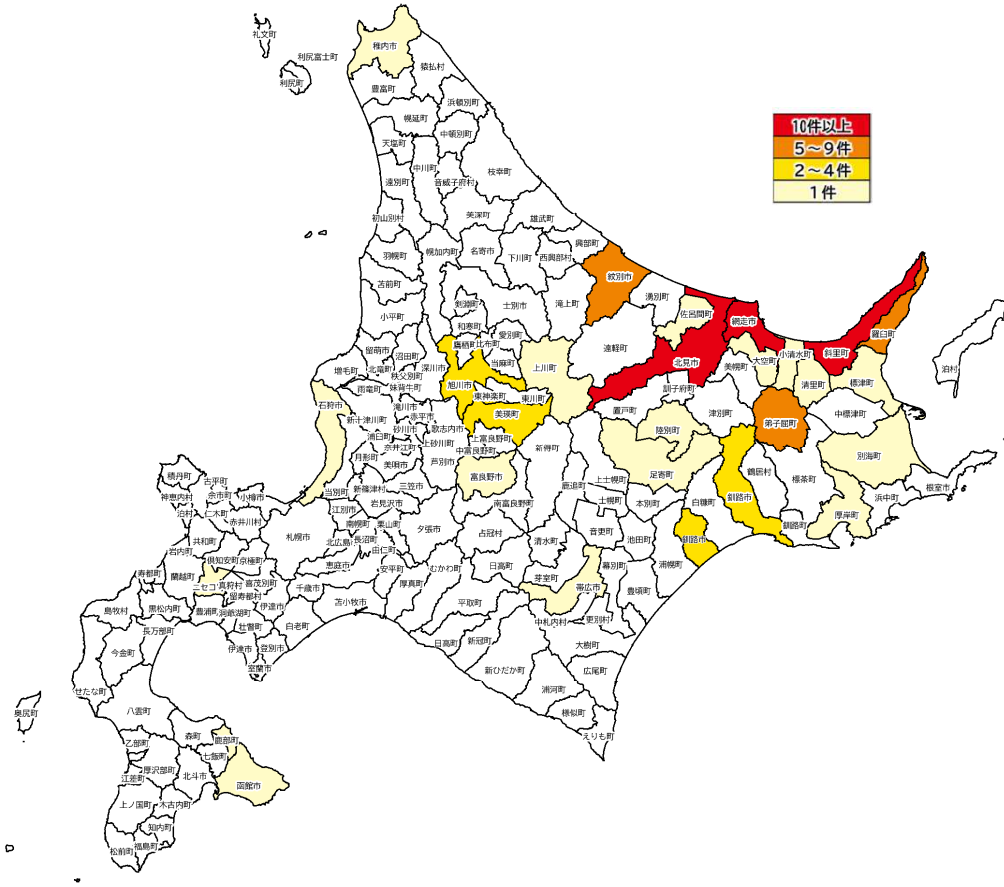
全体

全体

観光



N=144



N=112

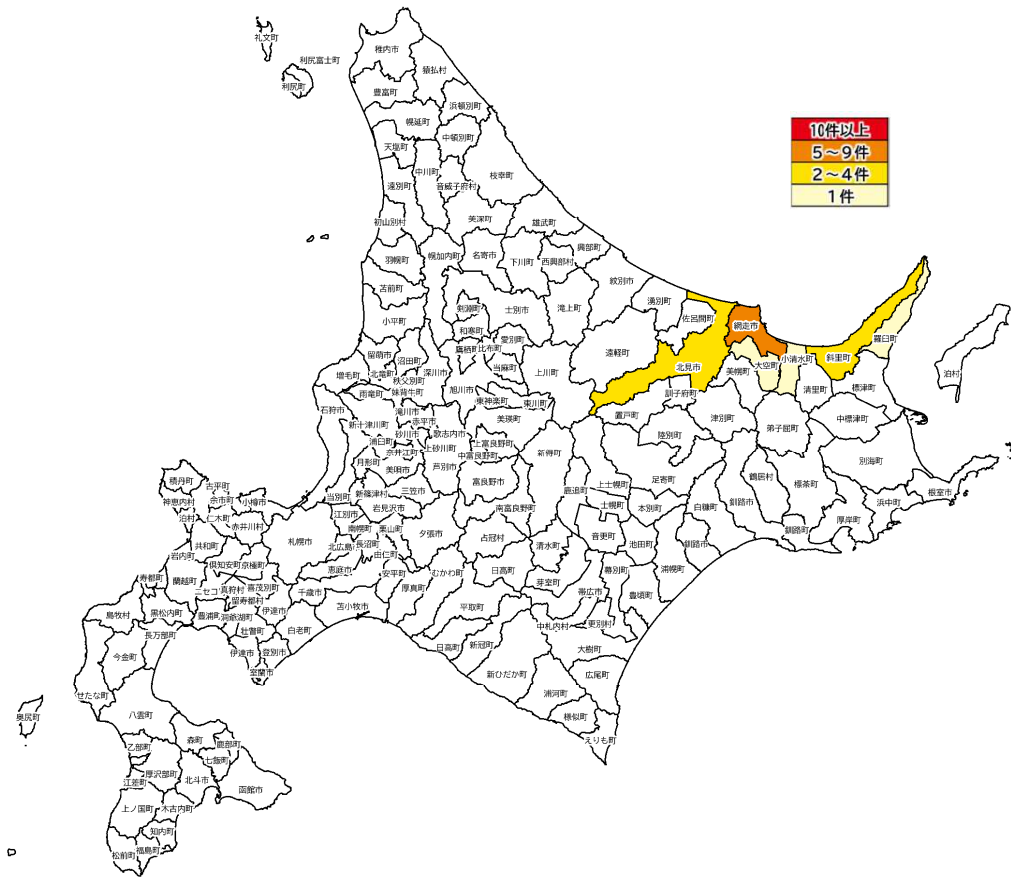
今回の旅行で行きたかった場所

全体では、網走市の回答が多かった。斜里町や北見市などのニーズも高い。
観光目的では、斜里町の回答が多かった。網走市、北見市などのニーズも高い。

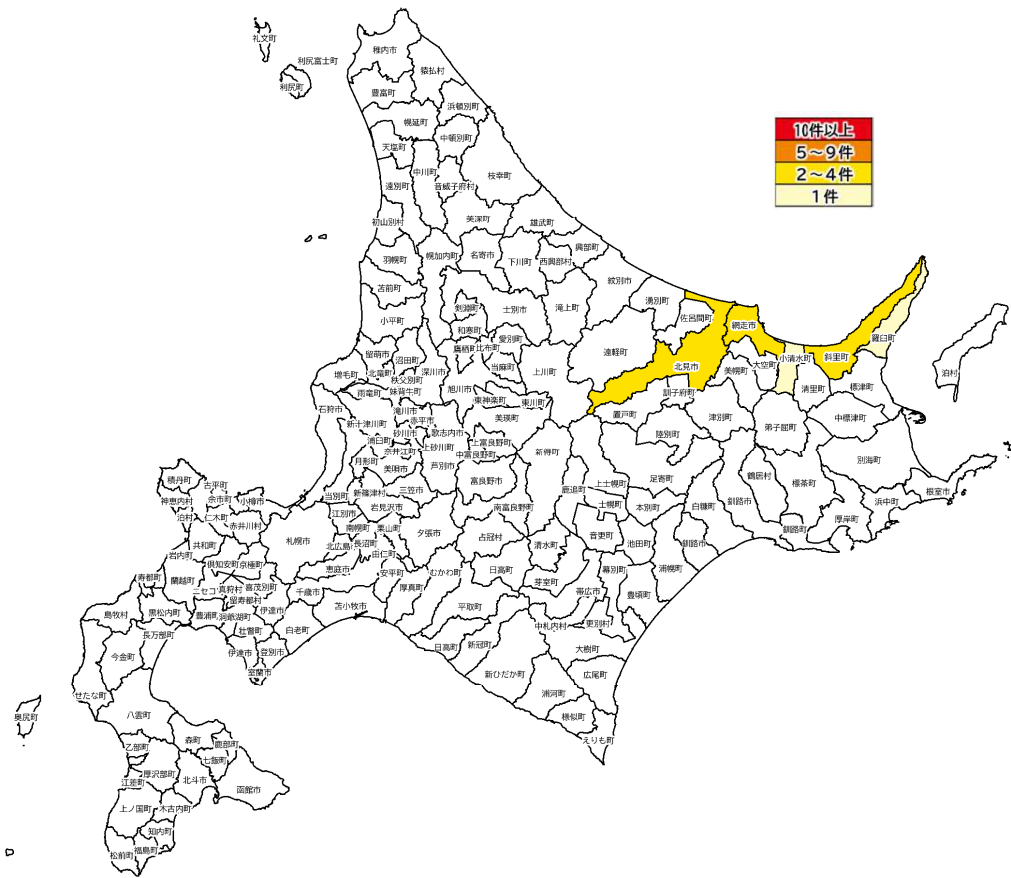
日本人 道内

全体

観光



N=15



N=9

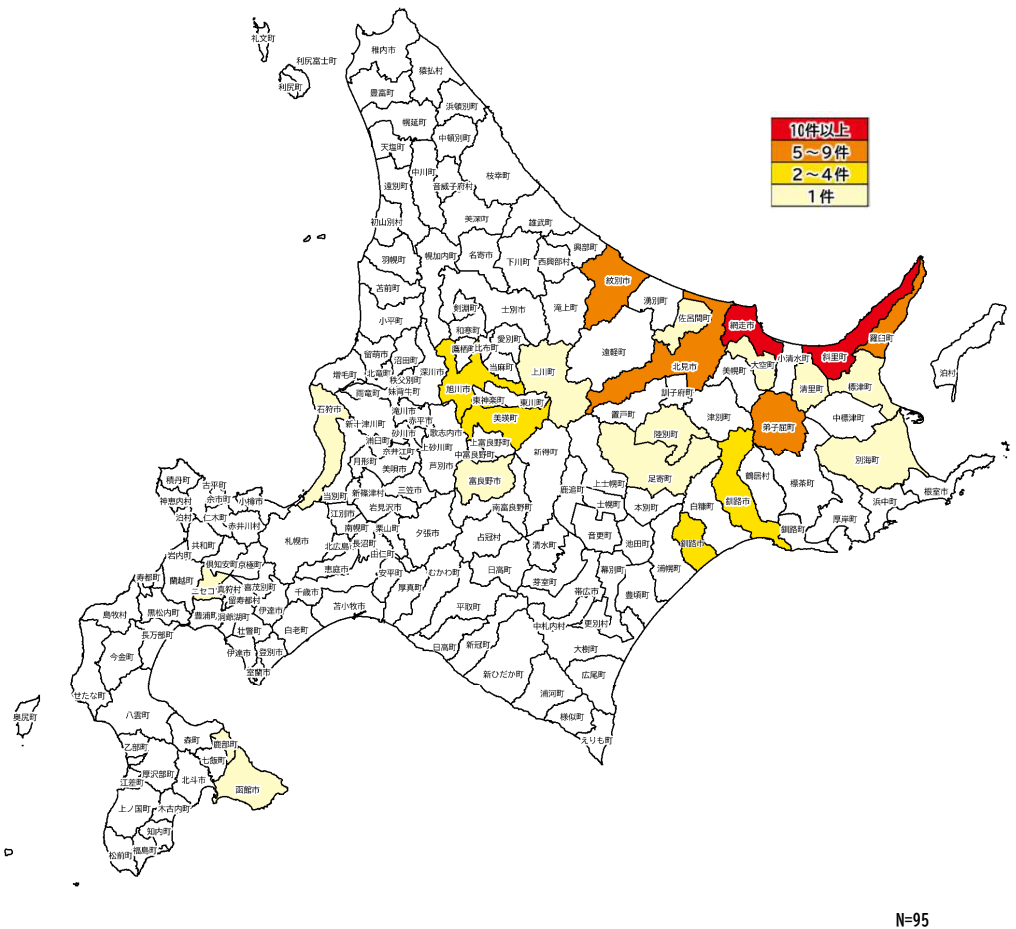
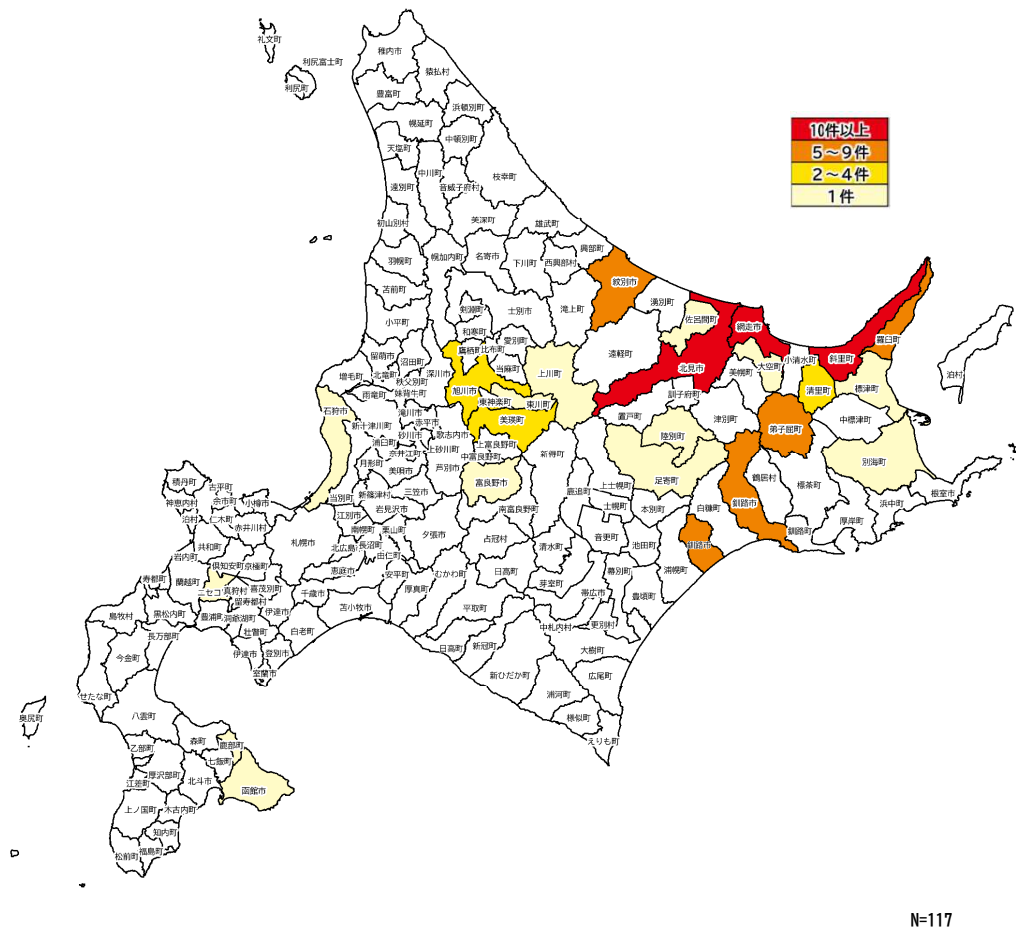
今回の旅行で行きたかった場所

全体では、網走市、斜里町、北見市の回答が多かった。弟子屈町、羅臼町、紋別市、釧路市などのニーズも高い。
観光目的では、網走市、斜里町の回答が多かった。北見市、弟子屈町、羅臼町、紋別市などのニーズも高い。

日本人 道外

全体

観光



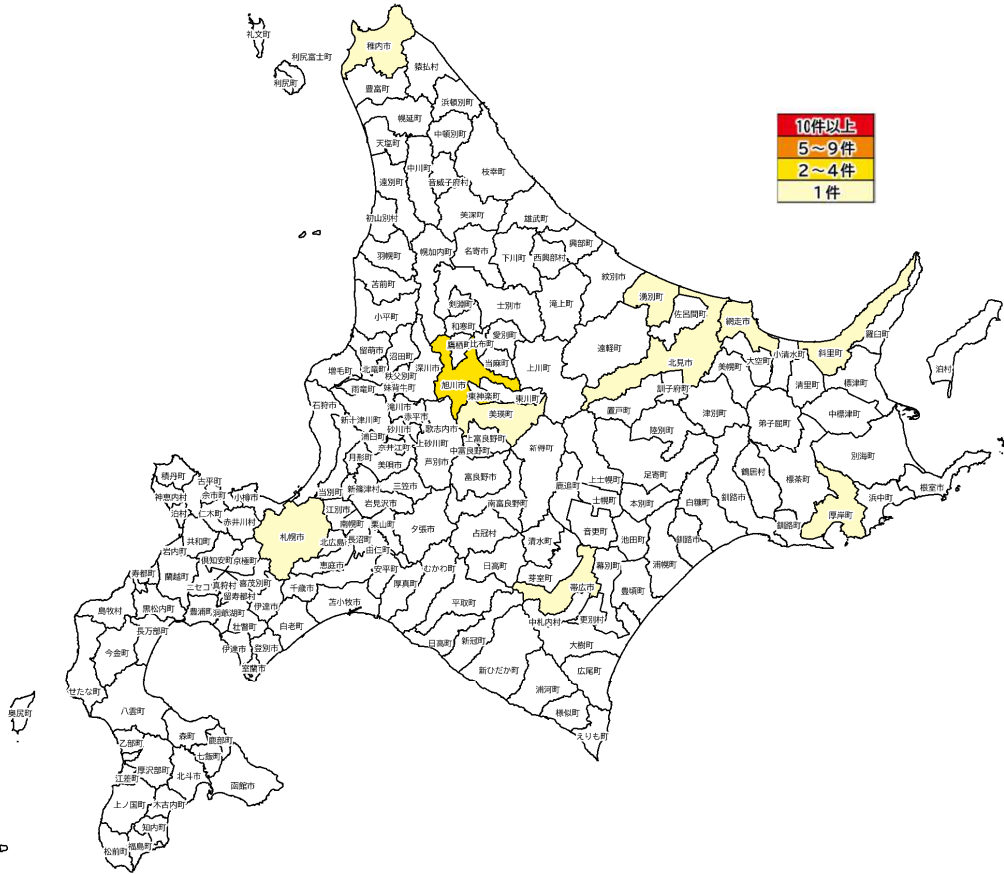
今回の旅行で行きたかった場所

全体では、旭川市の回答が最も多かった。厚岸町、斜里町などのニーズも高い。観光目的の者も同様の傾向。

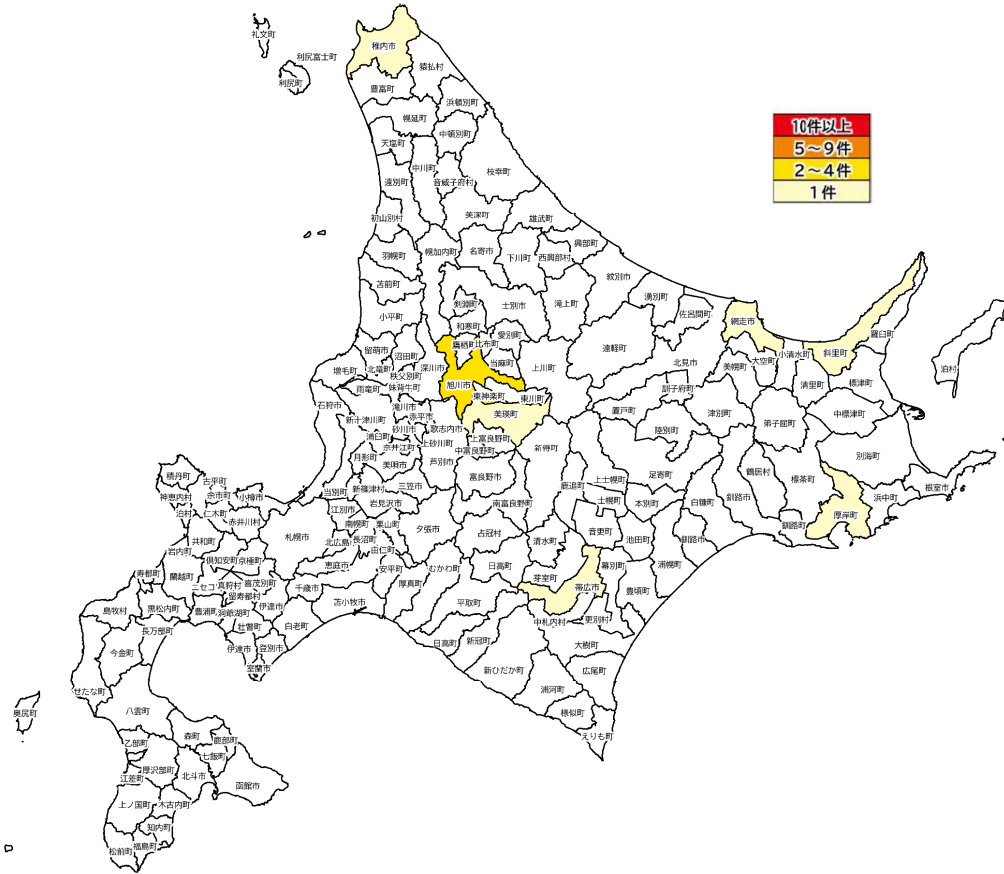
外国人

全体

観光



N=12



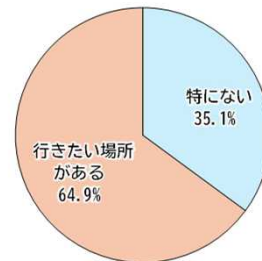
N=8

次回の旅行で訪れたい場所の有無	全体では、「行きたい場所がある」の割合が約6割と高い。 観光目的者では、「行きたい場所がある」の割合が約7割と高い。
次回の旅行で希望する宿泊数	全体では、「2泊」や「3泊」の割合が約3割と高く、次いで「1泊」や「4泊」、「5泊」が約1割と高い。 観光目的者では、「2泊」の割合が約3割と最も高く、次いで「3泊」が約3割と高い。

次回の旅行で訪れたい場所の有無

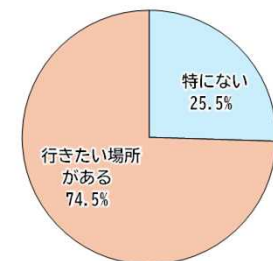
全体

全体



N=513

観光

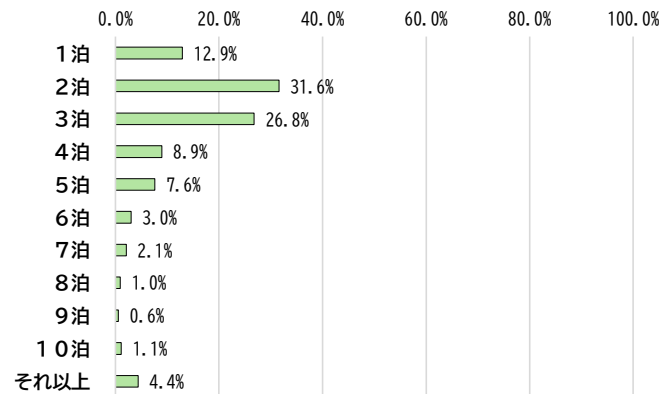


N=306

次回の旅行で希望する宿泊数

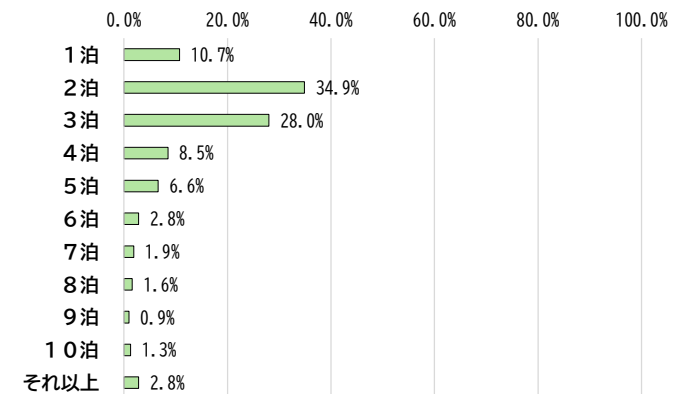
全体

全体



N=526

観光



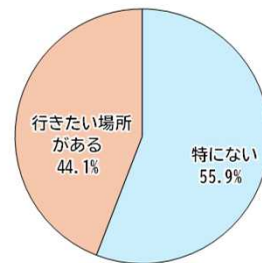
N=318

次回の旅行で訪れたい場所の有無	日本人（道内）では、「特にない」の割合が約6割と高い。観光目的者では、「行きたい場所がある」の割合が約5割と高い。
次回の旅行で希望する宿泊数	日本人（道内）では、「2泊」や「3泊」の割合が約3割と高く、次いで「1泊」が約2割と高い。観光目的者では、「2泊」の割合が約4割と高く、次いで「1泊」が約3割と高い。

次回の旅行で訪れたい場所の有無

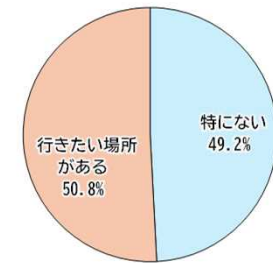
日本人 道内

全体



N=179

観光

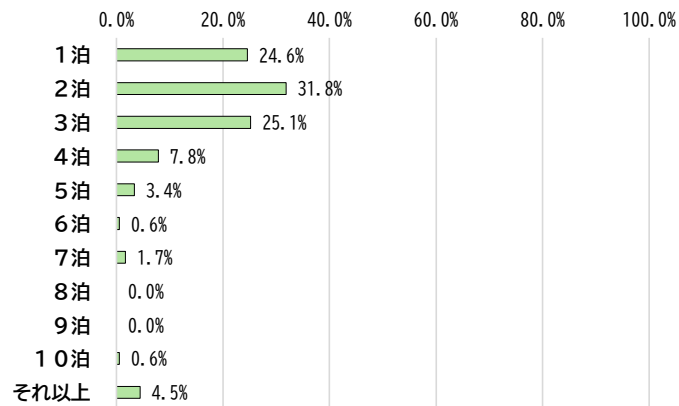


N=61

次回の旅行で希望する宿泊数

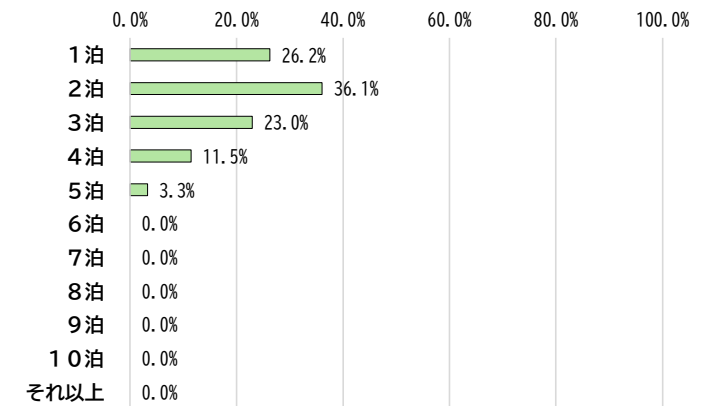
日本人 道内

全体



N=179

観光



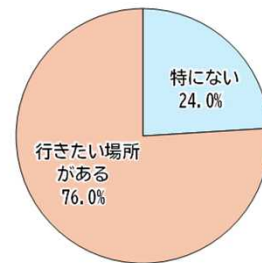
N=61

次回の旅行で訪れたい場所の有無	日本人（道外）では、「行きたい場所がある」の割合が約8割と高い。観光目的者も同様の傾向。
次回の旅行で希望する宿泊数	日本人（道外）では、「2泊」の割合が約4割と最も高く、次いで「3泊」が約3割と高い。観光目的者も同様の傾向。

次回の旅行で訪れたい場所の有無

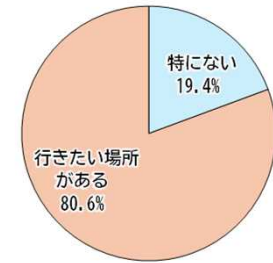
日本人 道外

全体



N=308

観光

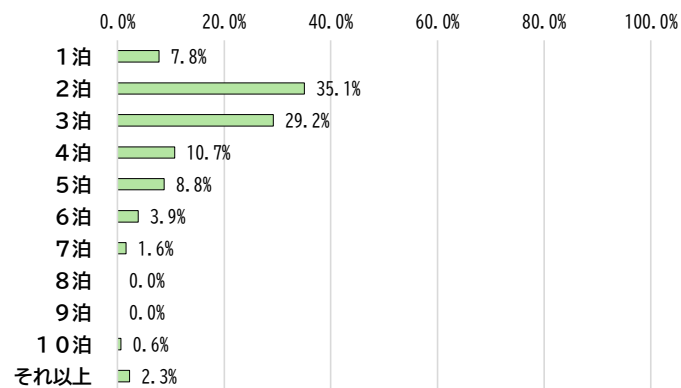


N=222

次回の旅行で希望する宿泊数

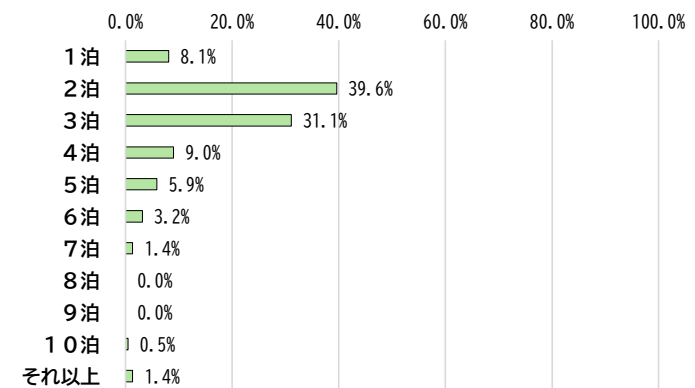
日本人 道外

全体



N=308

観光



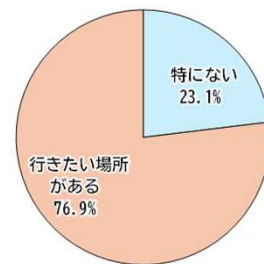
N=222

次回の旅行で訪れたい場所の有無	外国人では、「行きたい場所がある」の割合が約8割と高い。観光目的者も同様の傾向。
次回の旅行で希望する宿泊数	外国人では、「5泊」や「それ以上」、「3泊」の割合が約2割と高く、次いで「8泊」が約1割と高い。 観光目的者では、「3泊」や「5泊」、「それ以上」の割合が約2割と高く、次いで「8泊」が約1割と高い。

次回の旅行で訪れたい場所の有無

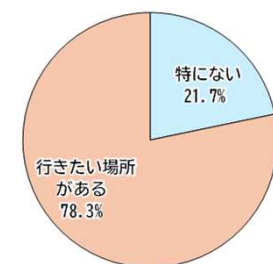
外国人

全体



N=26

観光

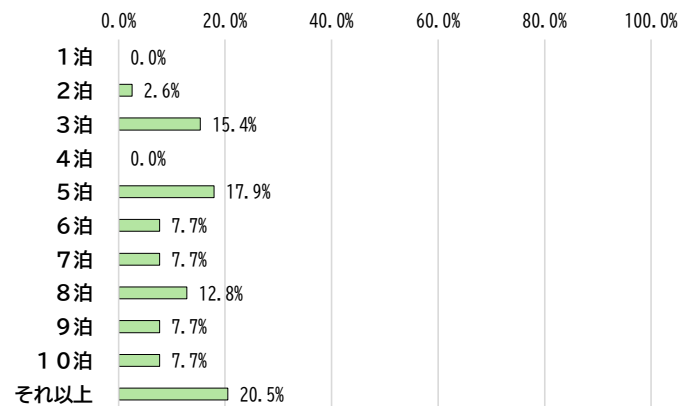


N=23

次回の旅行で希望する宿泊数

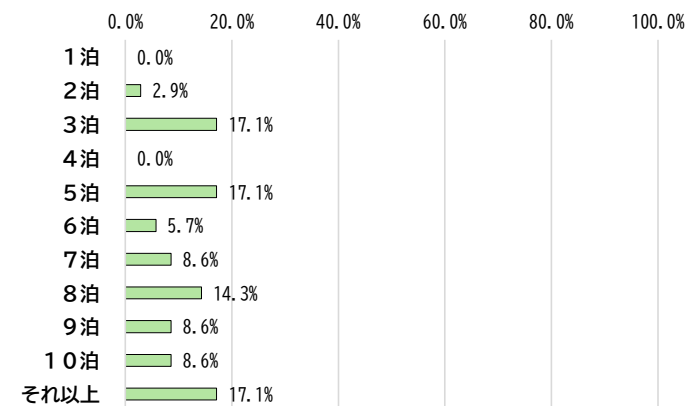
外国人

全体



N=39

観光



N=35

7. 道内旅行に関するニーズ

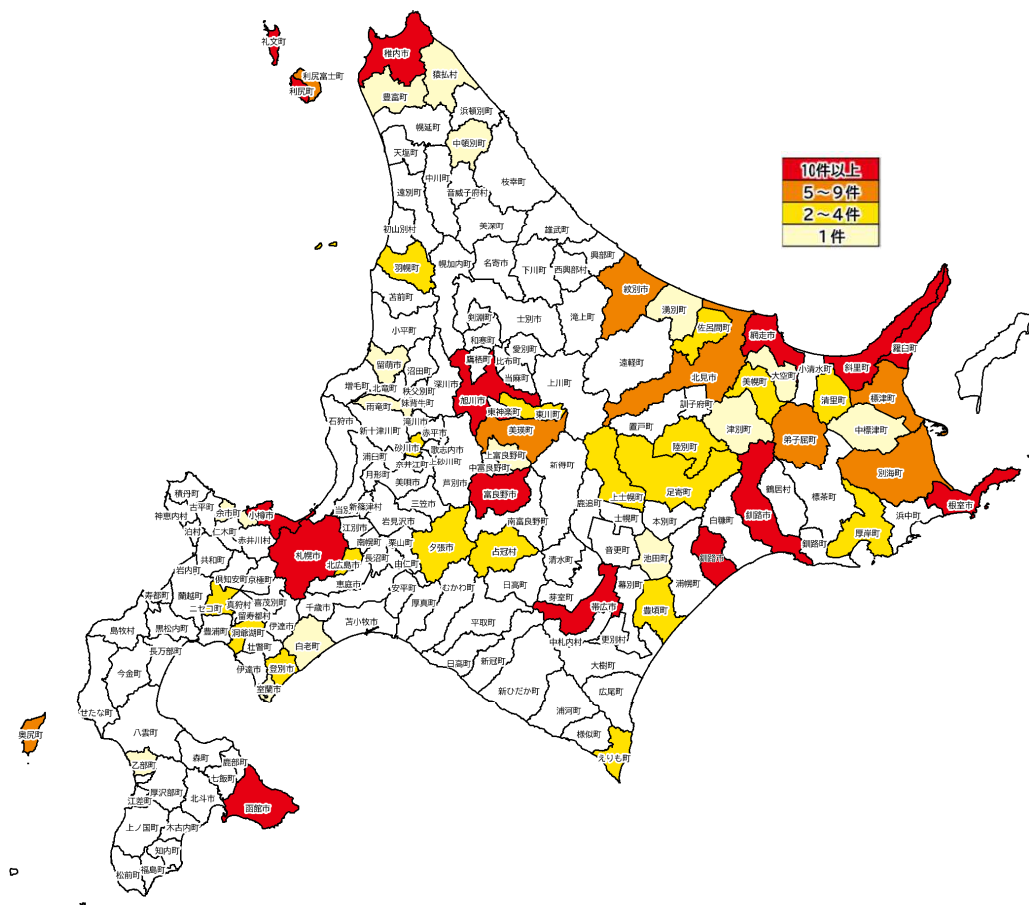
次回の旅行で行きたい場所

全体では、斜里町、函館市、稚内市、釧路市の回答が多かった。根室市、旭川市、札幌市などのニーズも高い。
観光目的者では、稚内市、釧路市、斜里町、函館市の回答が多かった。根室市、旭川市、羅臼町などのニーズも高い。

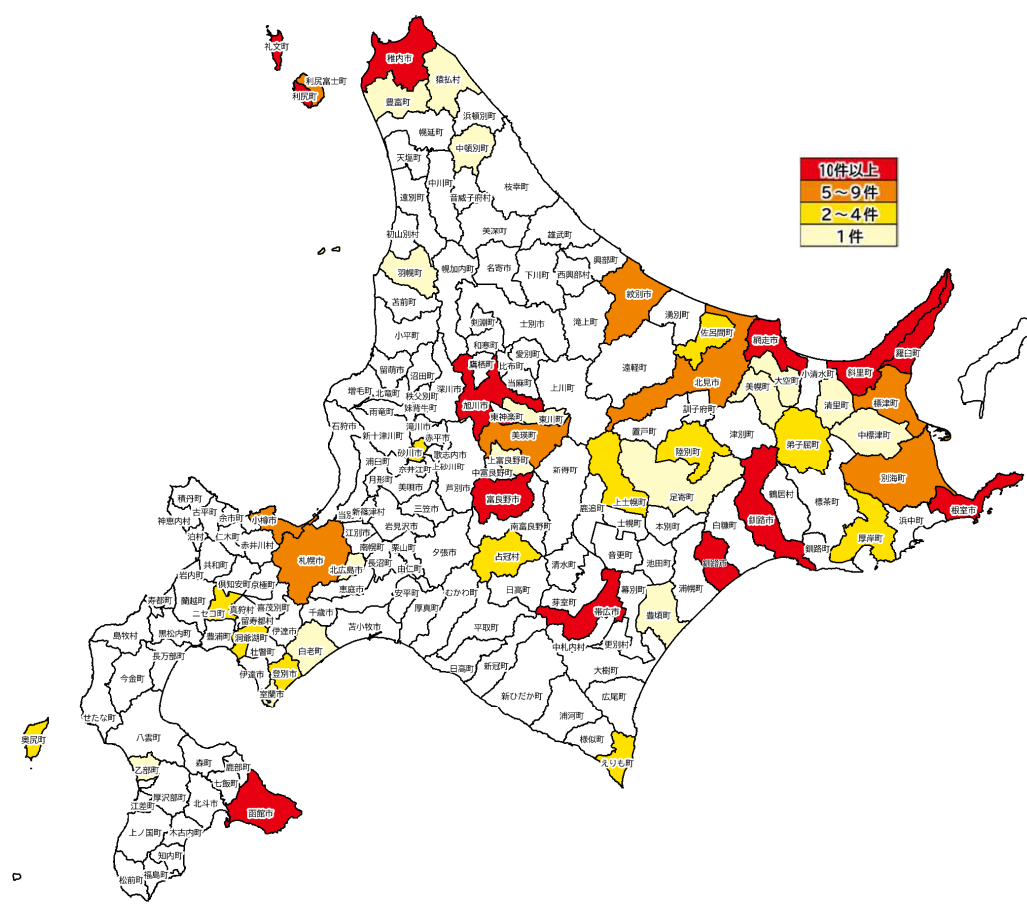
全体

全体

観光



N=419



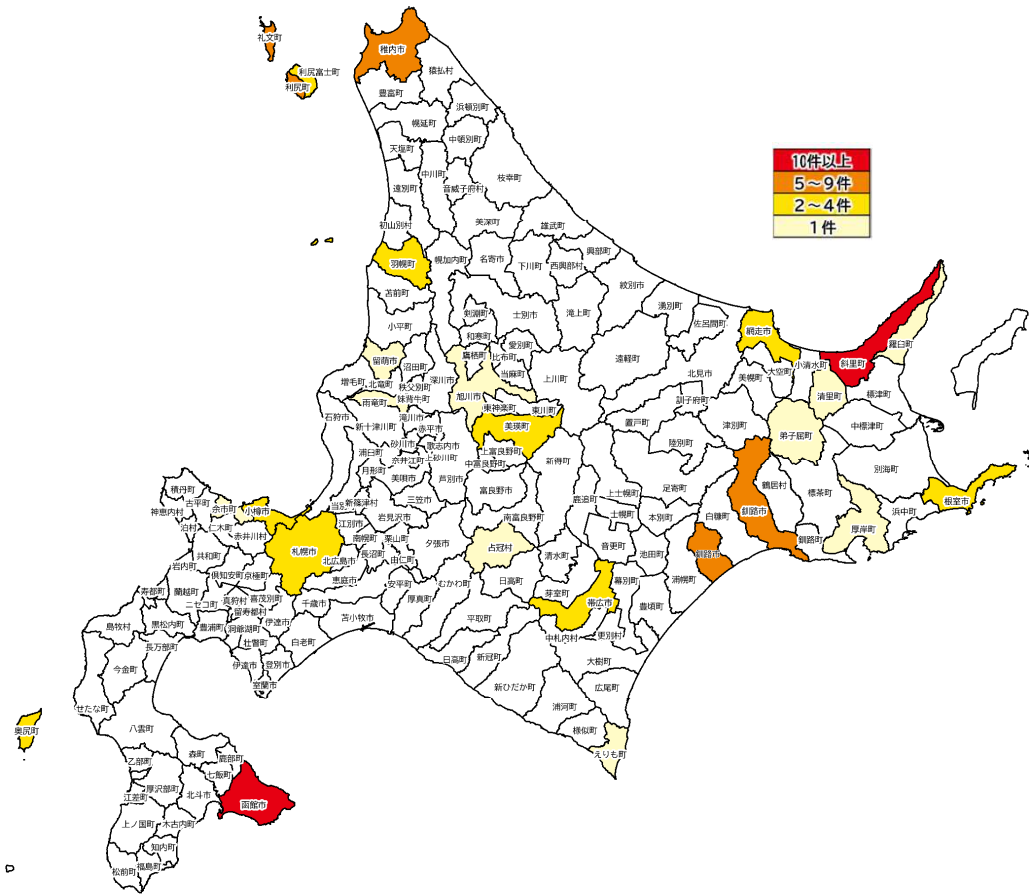
N=302

次回の旅行で行きたい場所	全体では、函館市、斜里町の回答が多かった。釧路市、利尻島、礼文島などのニーズも高い。 観光目的者では、函館市、利尻島の回答が多かった。礼文島、斜里町などのニーズも高い。
--------------	---

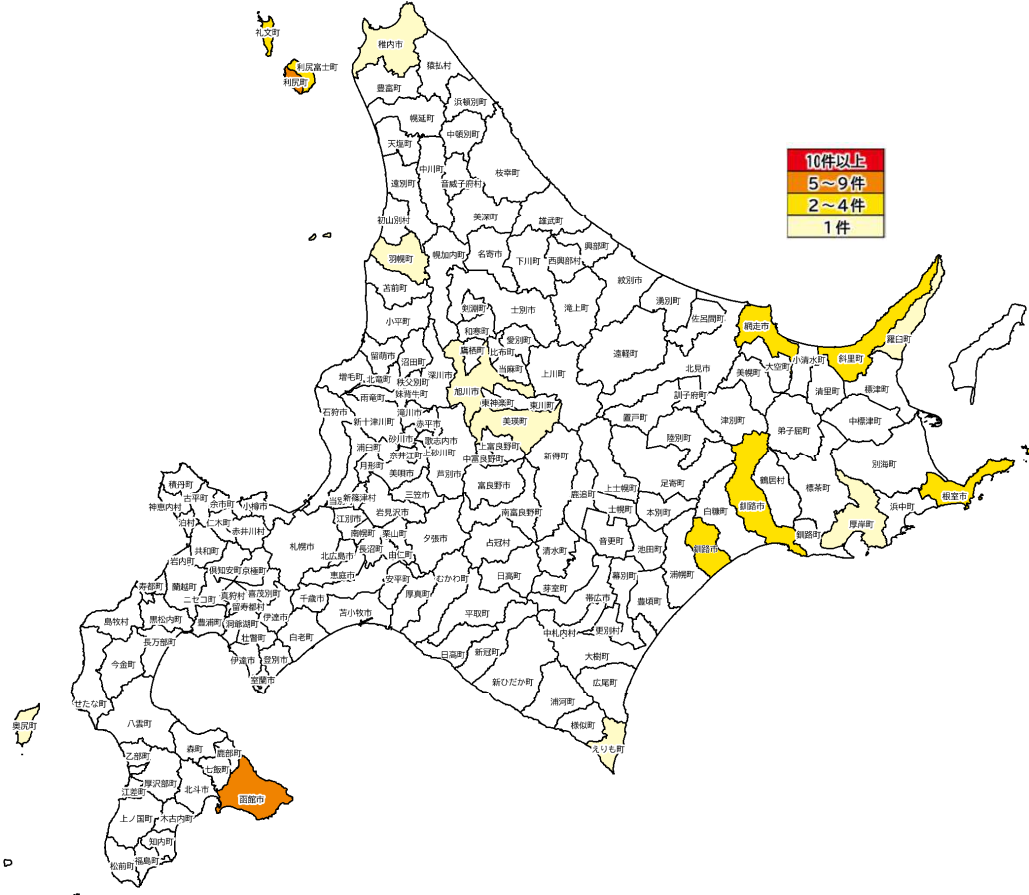
日本人 道内

全体

観光



N=87



N=35

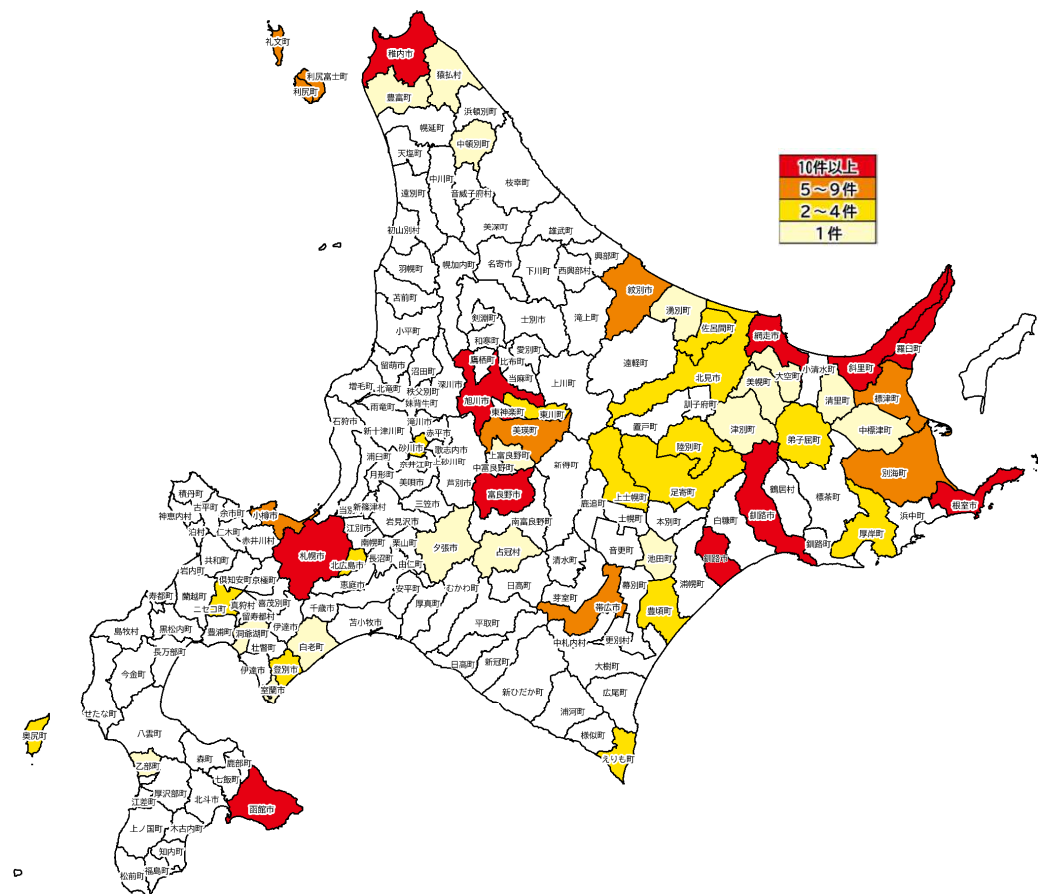
次回の旅行で行きたい場所

観光目的者では、釧路市、斜里町、稚内市、函館市の回答が多かった。根室市、富良野市、羅臼町、旭川市などのニーズも高い。

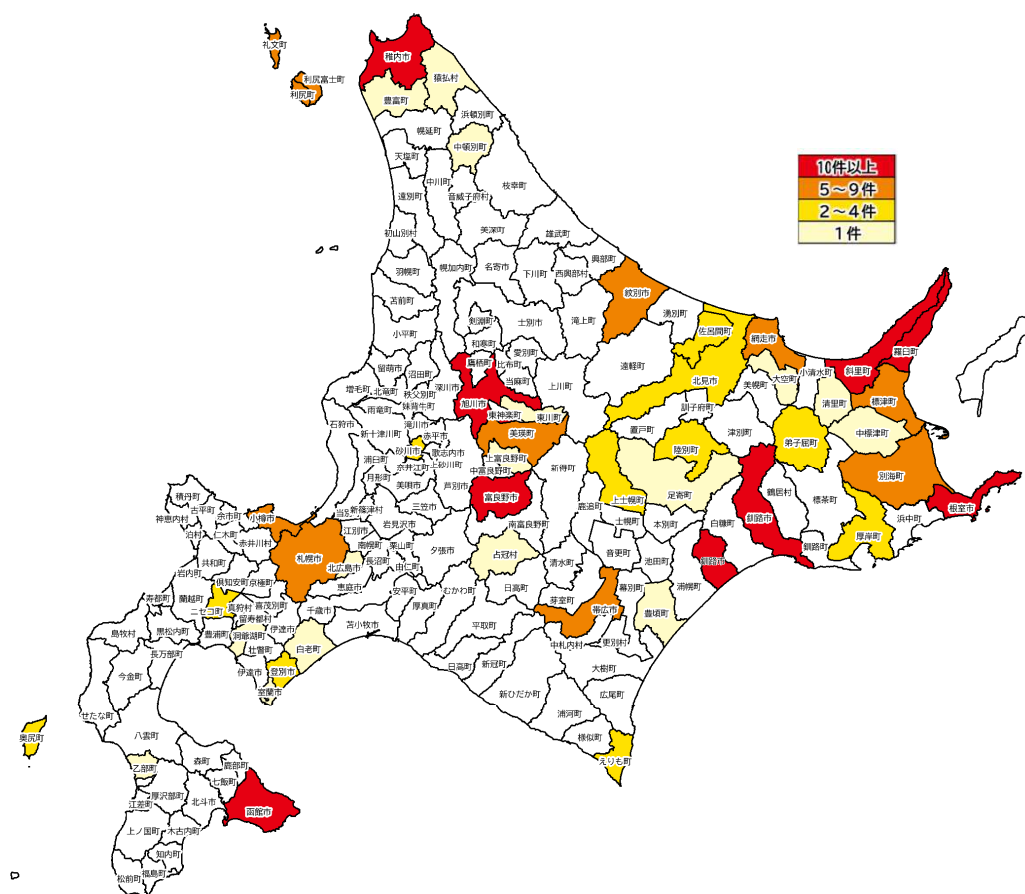
日本人 道外

全体

観光



N=293



N=234

次回の旅行で行きたい場所

全体では、稚内市の回答が多かった。旭川市、根室市などのニーズもある。観光目的者も同様の傾向。

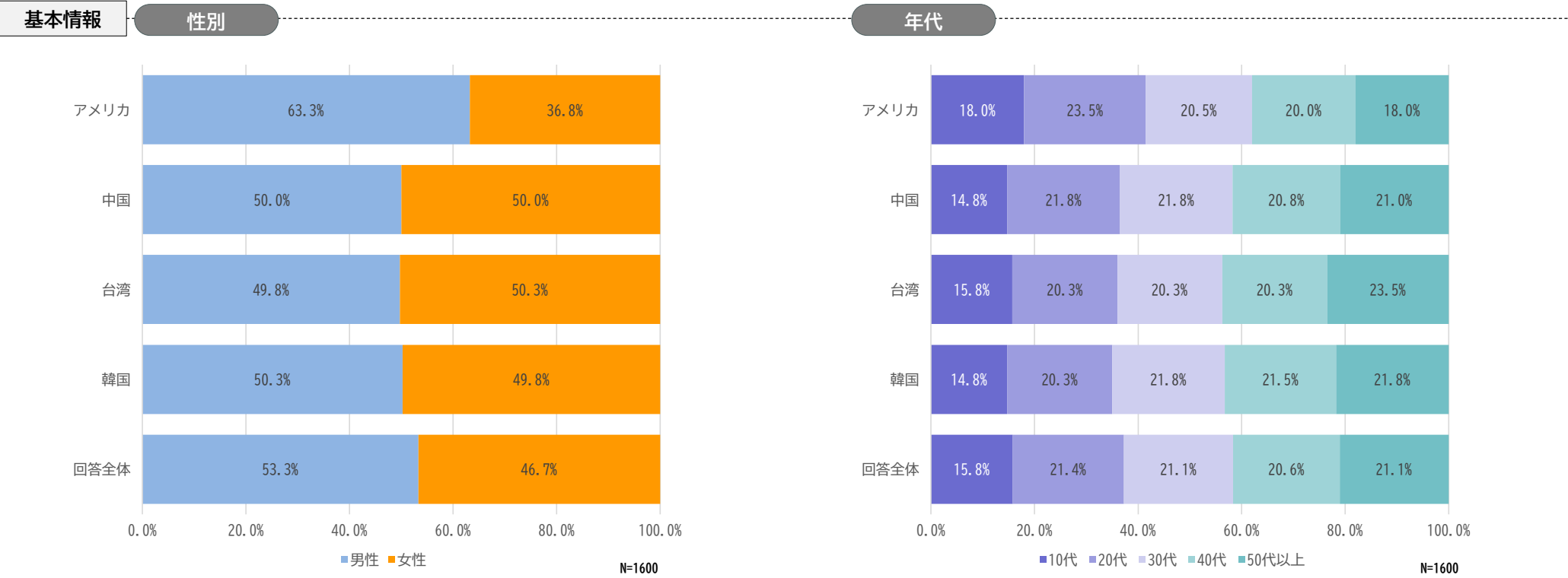
全体

観光

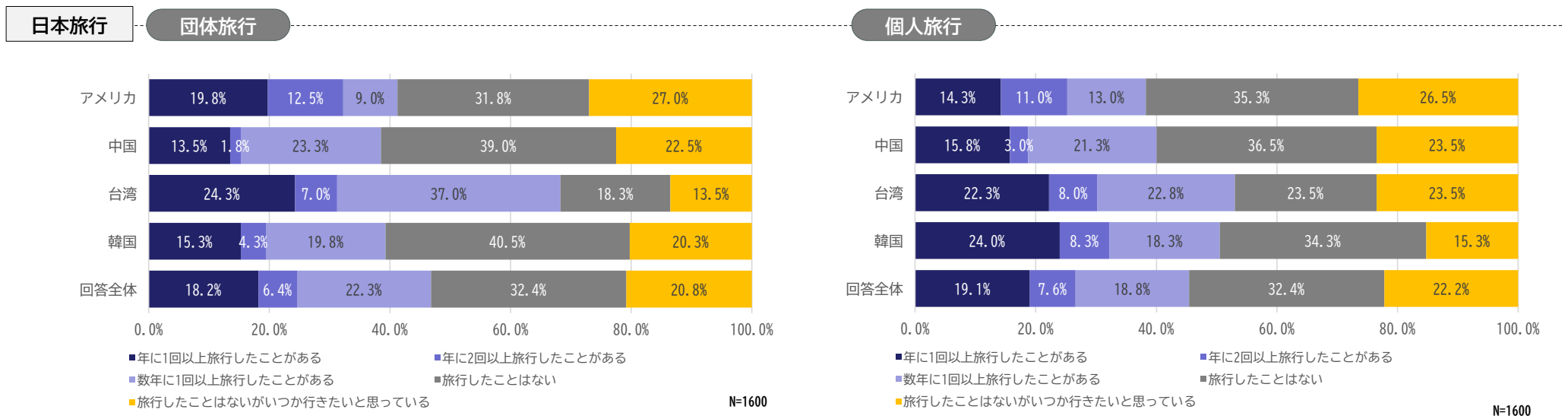
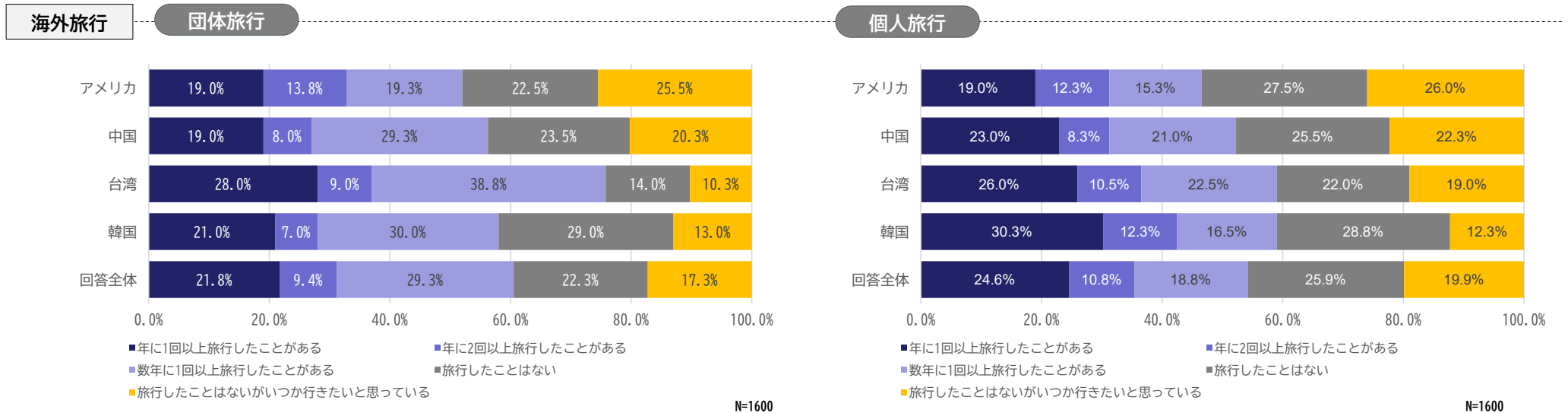


WEBアンケート調査結果

全体傾向	回答者全体では、男性が53.3%、女性が46.7%と、男性がやや多い構成となっている。年代別では、20代が21.4%と最も多く、30代（21.1%）、50代以上（21.1%）、40代（20.6%）がほぼ同程度で、10代を除き各年代が概ね均等に分布している。
アメリカの傾向	アメリカからの回答者は、男性が63.3%と他国より高い割合を占めている。年代構成では、20代が最も多く（23.5%）、30代、40代が約2割で続き、比較的若年層の割合がやや高い傾向がみられる。
中国の傾向	中国からの回答者は、男女比が同程度（男性50.0%、女性50.0%）となっている。年代別では、20代と30代がともに21.8%で最も多く、そのほかの年代も約2割で、年代構成は比較的均等に分布している。
台湾の傾向	台湾からの回答者は、男女比がほぼ同程度（男性49.8%、女性50.3%）となっている。年代別では、50代以上が23.5%と最も多く、他の年代は概ね2割程度で、やや高年齢層の割合が高い傾向がみられる。
韓国の傾向	韓国からの回答者は、男女比がほぼ同程度（男性50.3%、女性49.8%）となっている。年代別では、30代および50代以上が21.8%で比較的多いものの、全体として各年代がほぼ均等に分布している。



海外旅行	海外旅行経験についてみると、全体として団体旅行では「数年に1回以上」が29.3%と最も多く、年1回以上の経験者も約3割を占めており、一定程度の団体旅行経験が確認される。一方、個人旅行では「年1回以上」が24.6%と最も多いものの、「旅行したことがない」または「行きたい」が約45%と比較的高く、個人旅行経験のない層も一定数存在する。国別にみると、台湾では団体旅行経験が比較的多く、中国では団体・個人ともに一定の旅行経験がみられる。韓国では個人旅行経験が比較的多い一方、アメリカでは旅行未経験層も一定程度みられるなど、国によって海外旅行の経験や形態に違いがみられる。
日本旅行	日本旅行の経験についてみると、全体として団体旅行では「数年に1回以上」が22.3%と最も多く、「年1回以上」および「年2回以上」を合わせた経験者は約25%となっている。一方、個人旅行では「年1回以上」が19.1%と最も多いものの、「旅行したことがない」が32.4%と比較的高く、日本旅行の経験がない層も一定数存在する。国別にみると、台湾では団体・個人ともに旅行経験の割合が比較的高い一方、中国や韓国では「旅行したことがない」の割合が高く、日本旅行の経験が少ない傾向がみられる。また、アメリカでは団体・個人ともに旅行未経験または将来希望の割合が比較的高く、今後の旅行需要が潜在的に存在していると考えられる。

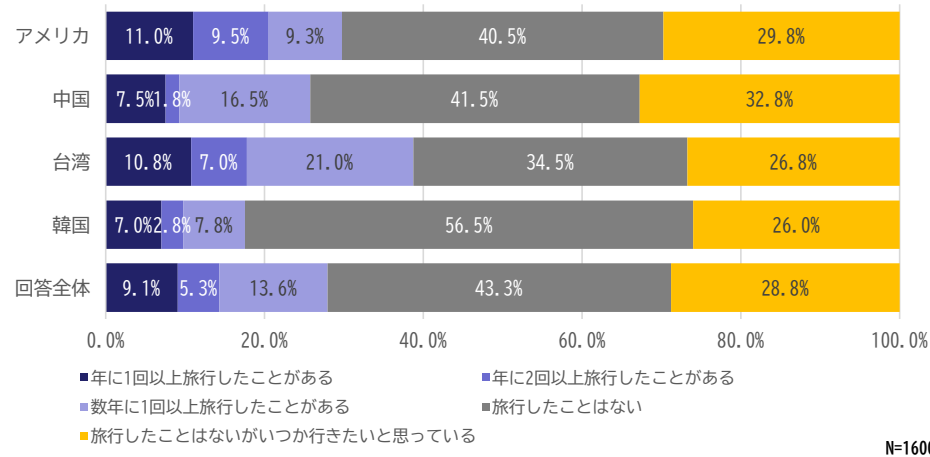


北海道旅行

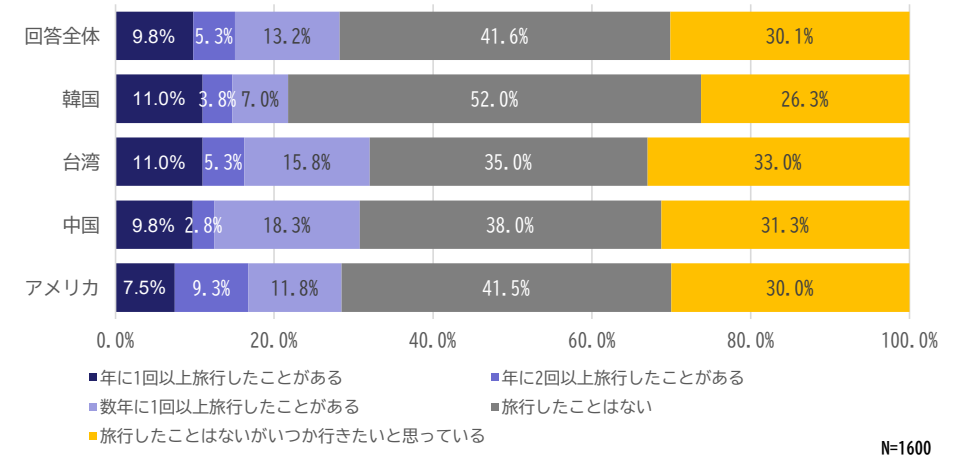
北海道旅行の経験についてみると、全体として団体・個人ともに「旅行したことがない」の割合が4割程度と高く、北海道旅行の経験がない層が多い傾向がみられる。一方、「旅行したことはないがいつか行きたい」と回答した割合も約3割となっており、潜在的な旅行意向を持つ層が一定程度存在している。国別にみると、台湾では団体旅行の経験割合が比較的高く、中国では個人旅行の経験割合がやや高い傾向がみられる。一方、韓国では団体・個人ともに旅行未経験の割合が最も高く、北海道旅行の経験が少ない傾向がみられる。

北海道旅行

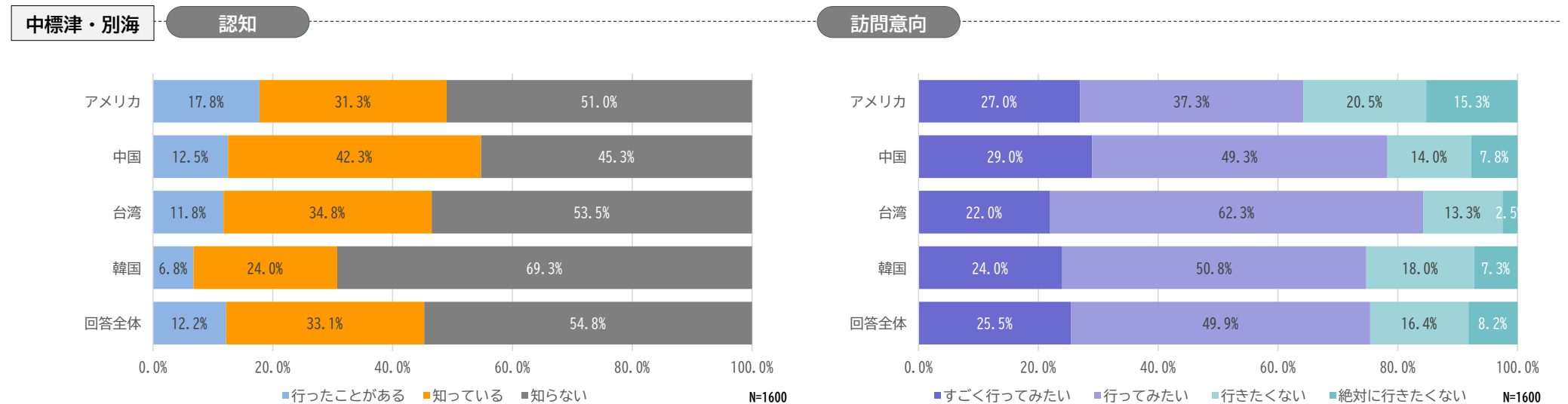
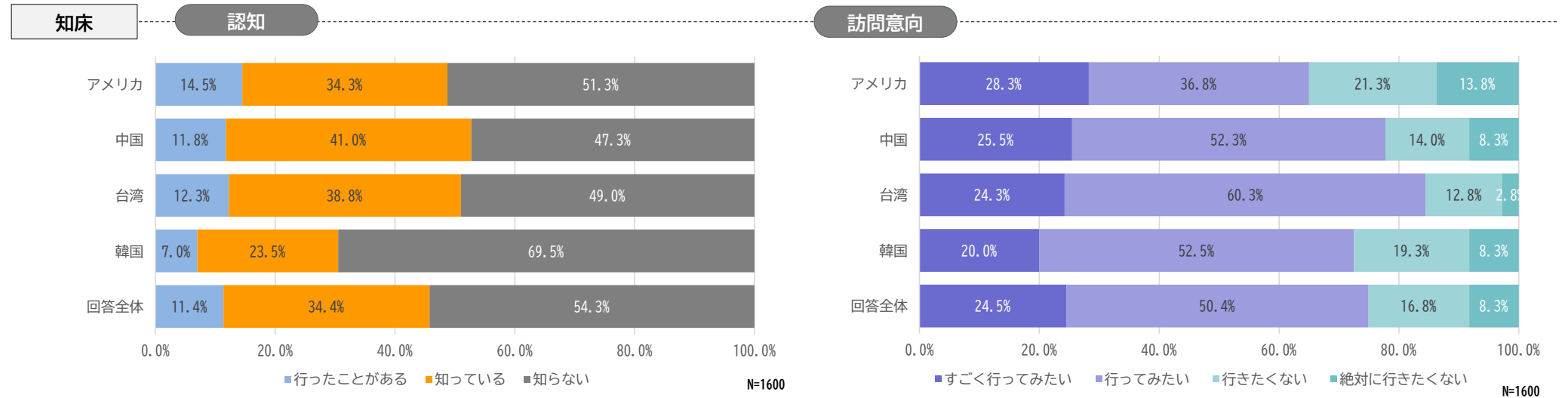
団体旅行



個人旅行



知床	知床の認知度についてみると、全体では「行ったことがある」が11.4%、「知っている」が34.4%となり、認知している層は約45%である一方、「知らない」が54.3%と半数を超えており、海外では認知度が十分に高いとは言えない状況がみられる。国別にみると、中国や台湾では「知っている」の割合が比較的高い一方、韓国では「知らない」が69.5%と最も高く、認知度が低い傾向がみられる。一方、訪問意向については、全体で「すぐ行ってみたい」と「行ってみたい」を合わせると約75%となり、認知している層を中心に高い訪問意向が確認される。特に台湾や中国では「行ってみたい」の割合が高く、知床に対する観光関心が比較的高い傾向がみられる。
中標津・別海	中標津・別海地域の認知度についてみると、全体では「行ったことがある」が12.2%、「知っている」が33.1%となり、認知している層は約45%である一方、「知らない」が54.8%と半数を超えており、海外では認知度が十分に高いとは言えない状況がみられる。国別にみると、中国では「知っている」の割合が比較的高い一方、韓国では「知らない」が69.3%と最も高く、認知度が低い傾向がみられる。一方、訪問意向については、全体で「すぐ行ってみたい」と「行ってみたい」を合わせると約75%となり、一定の訪問意向が確認される。特に台湾や中国では「行ってみたい」の割合が高く、観光関心が比較的高い傾向がみられる。

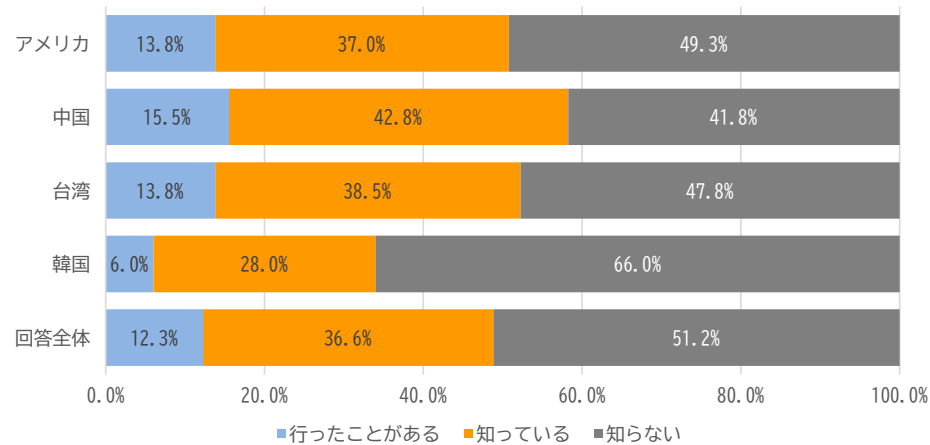


釧路

釧路の認知度についてみると、全体では「行ったことがある」が12.3%、「知っている」が36.6%となり、認知している層は約49%である一方、「知らない」が51.2%と半数程度を占めており、海外では認知度が十分に高いとは言えない状況がみられる。国別にみると、中国や台湾では「知っている」の割合が比較的高い一方、韓国では「知らない」が66.0%と最も高く、認知度が低い傾向がみられる。一方、訪問意向については、全体で「すごく行ってみたい」と「行ってみたい」を合わせると約75%となり、一定の訪問意向が確認される。特に台湾や中国では「行ってみたい」の割合が高く、釧路に対する観光関心が比較的高い傾向がみられる。

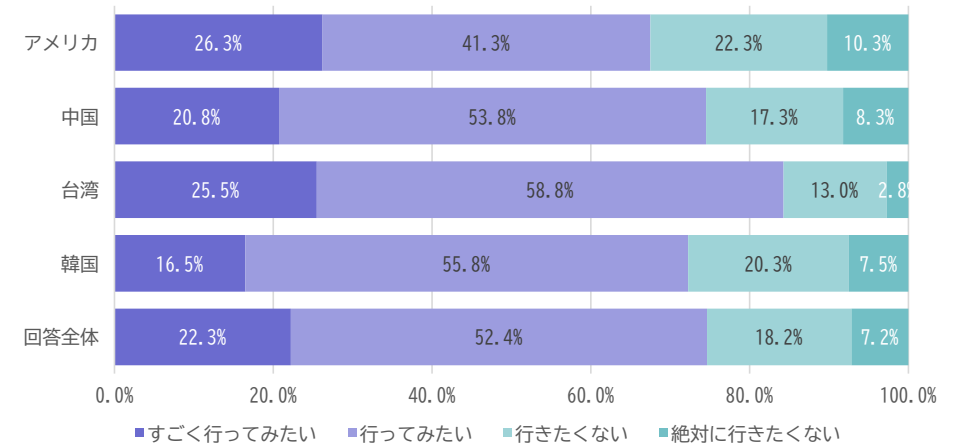
釧路

認知



N=1600

訪問意向



N=1600

11. 北海道旅行の際に重視する要素（交通・観光・滞在）

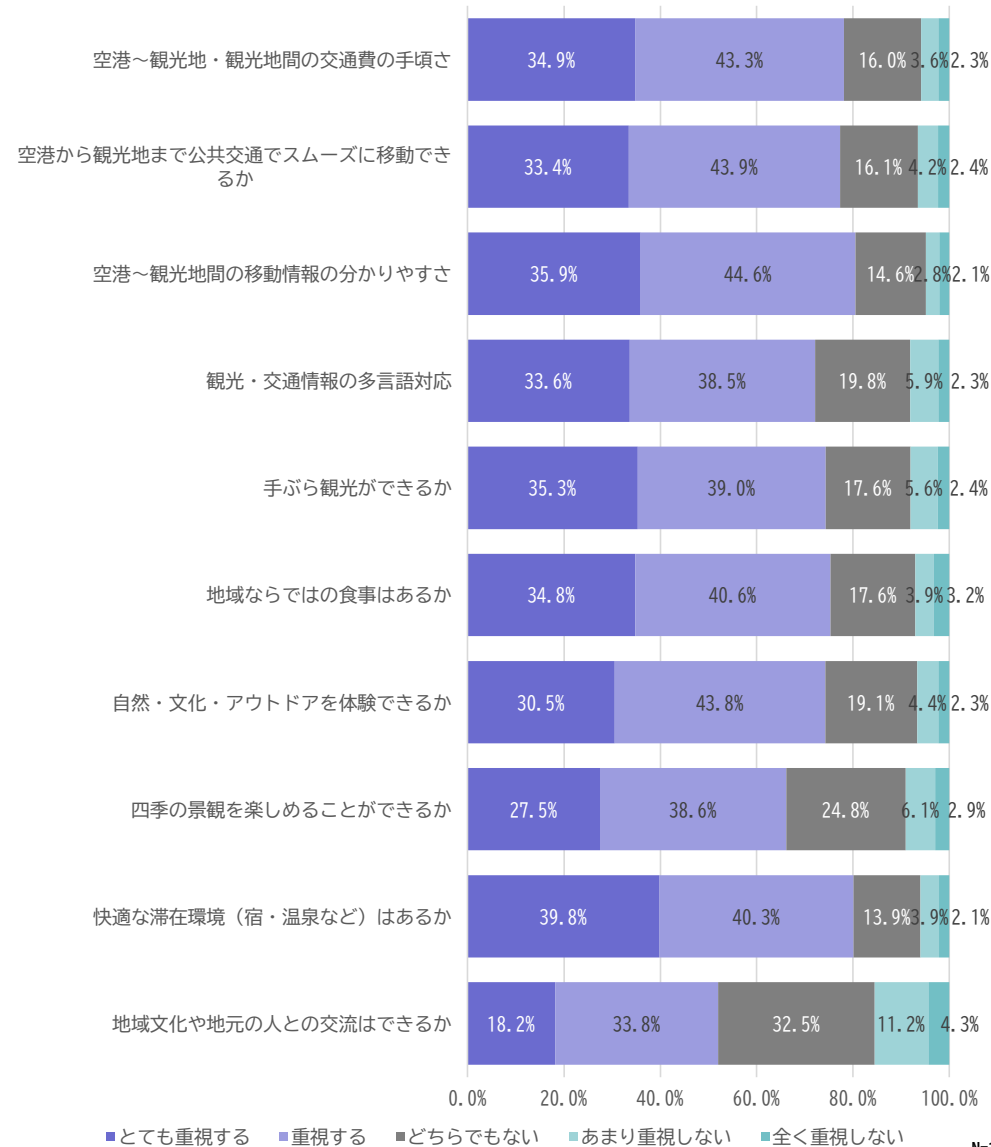
79

全体傾向	観光地を選択する際に重視する要素についてみると、「とても重視する」と「重視する」を合わせた割合は、空港～観光地間の移動情報の分かりやすさ（80%）や交通費の手頃さ（78%）、公共交通による移動のしやすさ（77%）など、交通・アクセスに関する項目で特に高い。また、快適な滞在環境（80%）や地域ならではの食事（75%）、自然・文化体験（74%）など観光資源や滞在環境も重視されている。一方、地域文化や地元の人との交流については他の項目と比べて重視度がやや低く、観光地選択においては交通便利性や滞在環境、食・自然体験などが重要な要素となっていることがうかがえる。
アメリカの傾向	アメリカの回答をみると、観光地を選択する際には空港～観光地間の移動情報の分かりやすさ（76%）や交通費の手頃さ（72%）、公共交通による移動のしやすさ（72%）など、交通・アクセスに関する要素を重視する傾向がみられる。また、快適な滞在環境（71%）や地域ならではの食事（70%）、自然・文化体験（69%）といった観光資源や滞在環境も一定程度重視されている。一方、四季の景観や地域文化交流については他の項目と比べて重視度がやや低く、観光地選択においては交通便利性や滞在環境を重視する傾向がうかがえる。

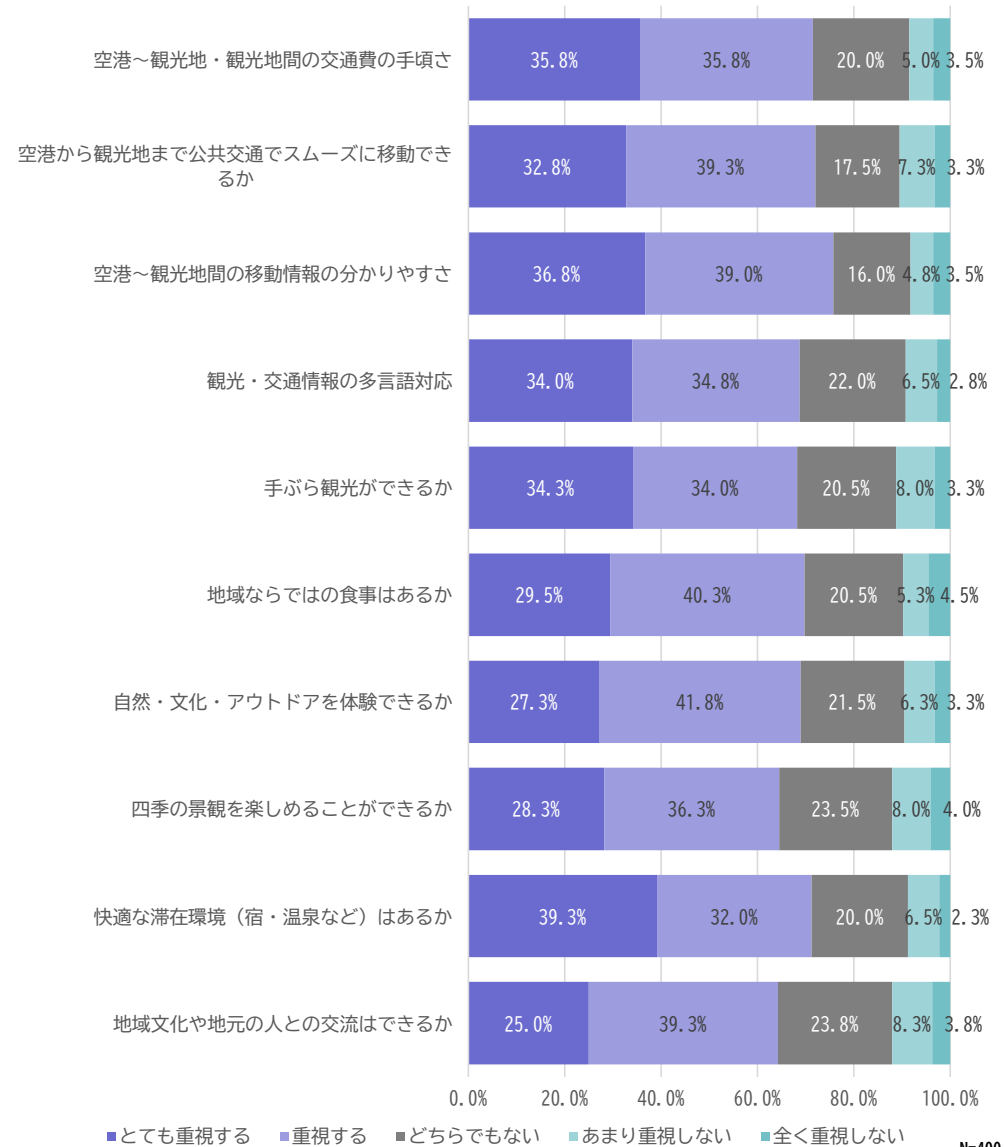
観光地選択の重要要素

回答全体

アメリカ



N=1600

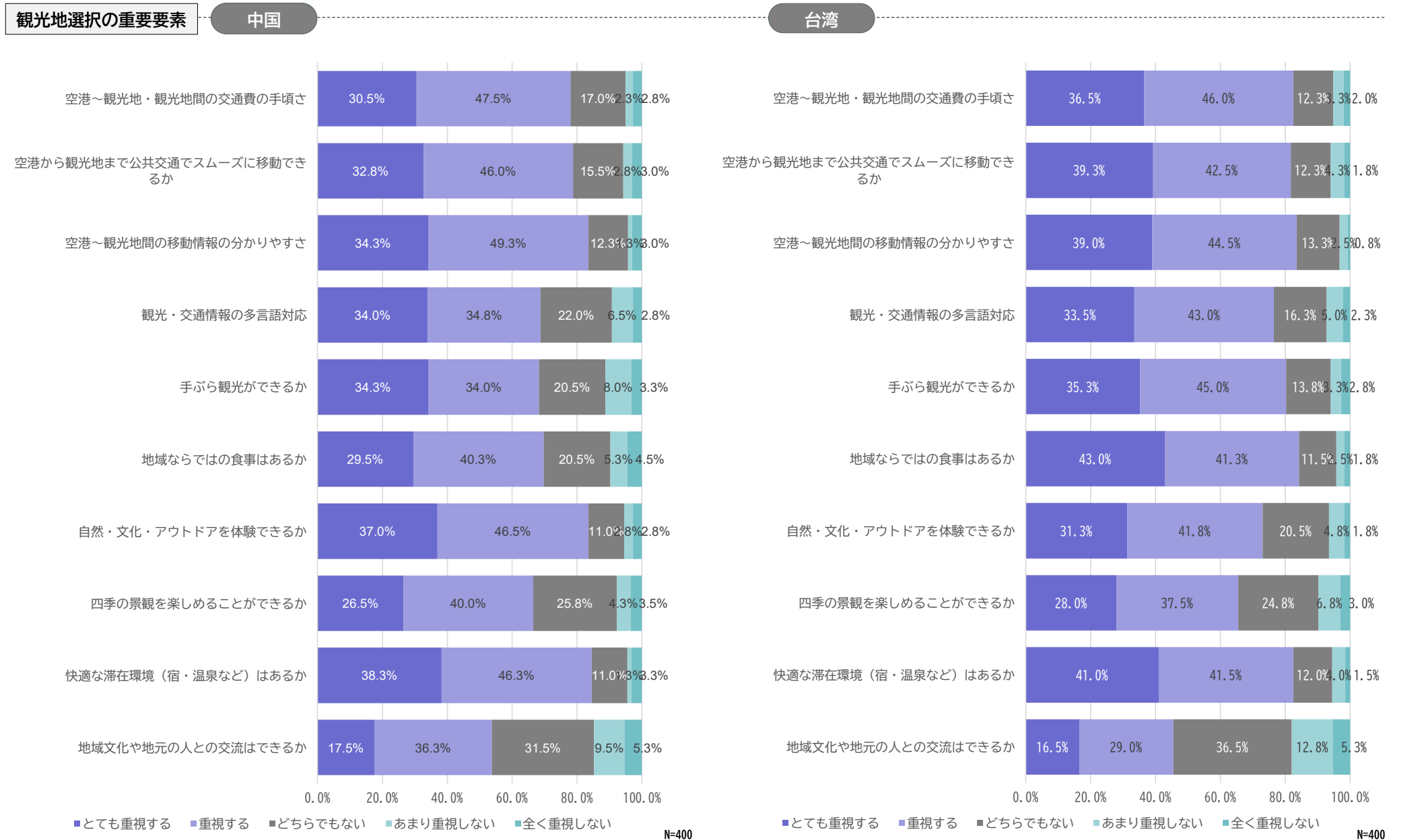


N=400

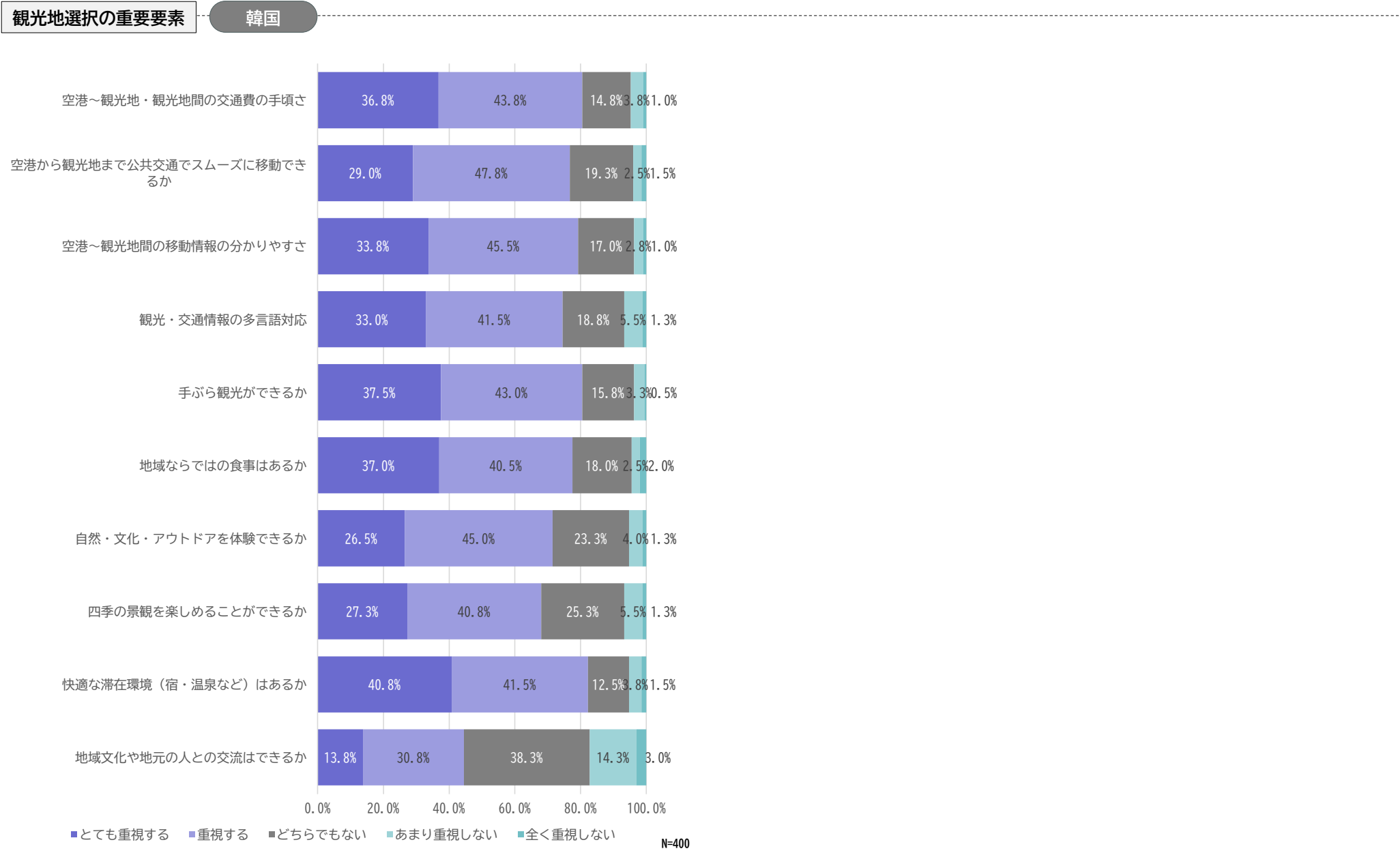
11. 北海道旅行の際に重視する要素（交通・観光・滞在）

80

中国の傾向	中国の回答をみると、観光地を選択する際には空港～観光地間の移動情報の分かりやすさ（84%）や交通費の手頃さ（78%）、公共交通による移動のしやすさ（79%）など、交通・アクセスに関する要素を特に重視する傾向がみられる。また、快適な滞在環境（85%）や自然・文化・アウトドア体験（84%）など、観光資源や滞在環境も高い割合で重視されている。一方、地域文化や地元の人との交流については他の項目と比べて重視度がやや低く、観光地選択においては交通利便性や滞在環境、自然体験などを重視する傾向がうかがえる。
台湾の傾向	台湾の回答をみると、観光地を選択する際には空港～観光地間の移動情報の分かりやすさ（84%）や交通費の手頃さ（83%）、公共交通による移動のしやすさ（82%）など、交通・アクセスに関する要素を特に重視する傾向がみられる。また、地域ならではの食事（84%）や快適な滞在環境（83%）といった食や滞在環境への関心も高い。一方、地域文化や地元の人との交流については他の項目と比べて重視度がやや低く、観光地選択においては交通利便性や食、滞在環境を重視する傾向がうかがえる。

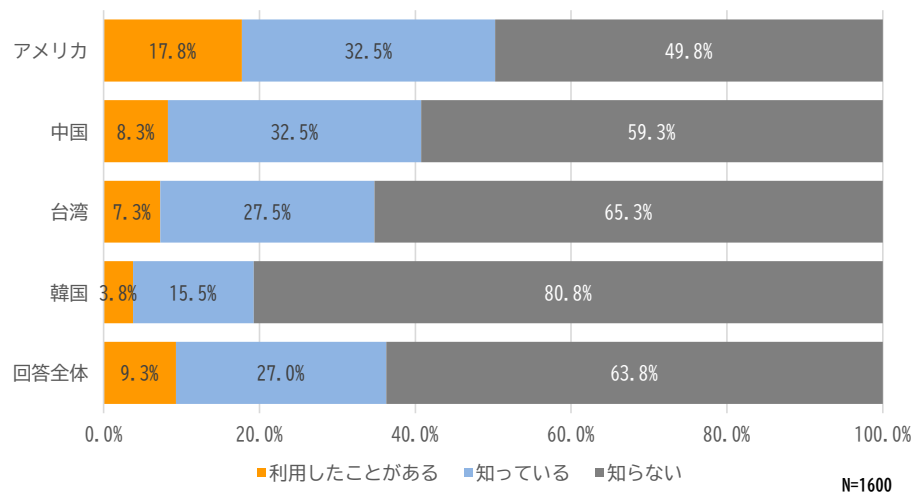


韓国の傾向	韓国の回答をみると、観光地を選択する際には交通費の手頃さ（81%）や公共交通による移動のしやすさ（77%）、移動情報の分かりやすさ（79%）など、交通・アクセスに関する要素を重視する傾向がみられる。また、手ぶら観光（81%）や地域ならではの食事（78%）、快適な滞在環境（82%）など、観光体験や滞在環境も比較的高い割合で重視されている。一方、地域文化や地元の人との交流については他の項目と比べて重視度が低く、観光地選択においては交通利便性や滞在環境、観光体験を重視する傾向がうかがえる。
-------	--

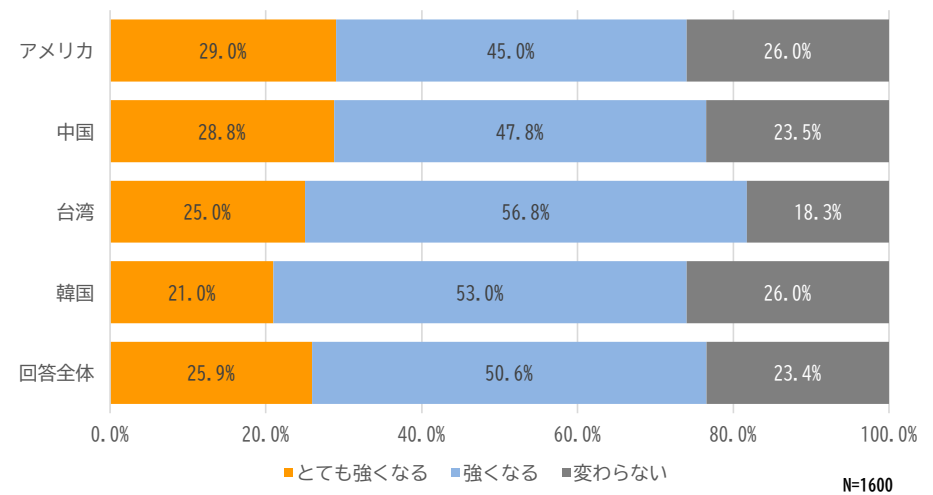


全体の傾向	全体では、「利用したことがある」が9.3%、「知っている」が27.0%であり、認知している層は約36%にとどまり、「知らない」が63.8%と最も高いなど、認知度は高いとは言えない状況がみられる。一方、利便性が向上した場合の利用意向については、「とても強くなる」と「強くなる」を合わせて約76%となり、条件が改善されれば利用意向が高まる可能性が示されている。
アメリカの傾向	アメリカでは、「利用したことがある」が17.8%と他国より高く、「知っている」も32.5%となっており、他国と比べて認知度や利用経験が比較的高い傾向がみられる。また、利便性向上により利用意向が「強くなる」と回答した割合は74%となっており、一定の利用意向が確認される。
中国の傾向	中国では、「利用したことがある」が8.3%、「知っている」が32.5%である一方、「知らない」が59.3%と半数を超えており、利用経験は少ないものの一定の認知はみられる。利便性が向上した場合の利用意向は「強くなる」が約77%となっており、条件改善による利用意向の高まりが期待される。
台湾の傾向	台湾では、「知らない」が65.3%と比較的高く、認知度や利用経験はやや低い傾向がみられる。一方、利便性向上による利用意向は「強くなる」が約82%と最も高く、サービス環境の改善によって利用が促進される可能性が示されている。
韓国の傾向	韓国では、「知らない」が80.8%と最も高く、認知度や利用経験が最も低い傾向がみられる。一方で、利便性向上により利用意向が「強くなる」と回答した割合は74%となっており、認知向上や環境整備によって利用拡大の可能性があると考えられる。

認知状況



利便性向上による利用意向



女満別空港に到着後、網走市やウトロを始め知床地域を周遊する旅行（上図）と比較し、中標津や釧路も含めた旅行が以下の条件でできるようになった場合（下図）、旅行をしたくなりますか？

【網走市やウトロを始め知床地域を周遊する旅行(上図)】

- 宿泊日数：2泊3日
- バス運賃：3,500円
- 女満別空港や網走市からウトロまでのバスの運行状況：
4・5月、10・11・12月は運休



●旅行の手配：
Web上で検索し、自身で予約可能

【選択肢】

- 上のプランと比較して、下のプランなら絶対に旅行したい
- 上のプランと比較して、下のプランなら旅行したい
- 上のプランと比較して、下のプランなら旅行したくない
- 上のプランと比較して、下のプランなら絶対に旅行したくない

【知床地域に加え中標津や釧路も含めた旅行(下図)】

- 宿泊日数：6泊7日
- バス運賃：10,770円
- 女満別空港や網走市からウトロまでのバスの運行状況：
4・5月、10・11・12月は運休



●ウトロから中標津や釧路
までのバス運行状況：
3時間に1便

●旅行の手配：
Web上で検索し、自身で予約可能

水準／要因	バス運賃	ウトロから中標津や釧路までのバス運行状況	バス予約	知床エアポートライナー運行状況
水準1（現行）	10,770円	3時間に1便	WEB上で検索し、自身で予約	4・5月、10・11・12月は運休
水準2	5,000円	2時間に1便	航空会社サイトで航空券手配時にバスまで一括予約可能	通年でいつでも運行
水準3	無料	1時間に1便	航空会社サイトで航空券手配時にバスや地域の観光タクシープランなど一括予約可能	-

【分析結果】

影響要因	影響度	影響するか否か
バス運賃	大	運賃を安くすればするほど、地域を選択する可能性が高まる
通年運行	中	知床エアポートライナーを通年運行することで、地域を選択する可能性が高まる
バス便数	中	便数が多くなれば（運行間隔を短くすればするほど）、地域を選択する可能性が高まる

※本分析は観光地選択の意向を分析したものであり、影響度の大中小が利用者数に直接つながるものではない

【分析結果の解釈】

- 空港と観光地を結ぶ交通サービスの利便性向上等による地域選択意向を高めるためには、バス運賃（料金水準）、女満別空港-知床・ウトロ間の通年での直通運行化、バス便数（運行頻度）といった要素が重要であり、これらのサービス向上について検討を進める必要がある。